

2017
No.104

夏季号

広報 ほねつぎ

公益社団法人 長野県柔道整復師会機関誌



グラビア

平成29年度（公社）長野県柔道整復師会通常総会 長野県接骨師協同組合通常総会
第43回長野県接骨学会

（公社）日本柔道整復師会第39回北信越学術大会長野大会開会式・懇親会

公益社団法人日本柔道整復師会第39回北信越学術大会 長野大会

公益社団法人日本柔道整復師会第39回北信越ブロック柔道大会長野大会

表紙『第39回北信越学術大会』

柔道整復師とは

巻頭挨拶	2 高田保会長挨拶
	4 酒井正彦副会長挨拶
	5 安藤恒久副会長挨拶
	6 柏木久明副会長挨拶
	7 内山富之前会長挨拶
	8 西條賢治学術部長挨拶
	9 宮下厚 I T 広報部長挨拶
	10 保尊伸昭スポーツ支援部長挨拶
	11 宮下一郎衆議院議員挨拶
	12 務台俊介衆議院議員挨拶
	14 木内均衆議院議員挨拶
	15 小松裕衆議院議員挨拶
グラビア	16 平成29年度(公社)長野県柔道整復師会通常総会 長野県接骨師協同組合通常総会開催
	19 第43回長野県接骨学会
	21 (公社)日本柔道整復師会第39回北信越学術大会長野大会開会式・懇親会開催の報告
	23 公益社団法人日本柔道整復師会第39回北信越学術大会 長野大会
	25 公益社団法人日本柔道整復師会第39回北信越ブロック柔道大会長野大会
レポート	30 平成28年度 損害保険ジャパン日本興亜(株)と(公社)長野県柔道整復師会との懇談会
	31 第10回長野市フロアホッケージュニア交流戦開催報告
	32 第37回北方領土返還要求長野県民大会
	33 平成28年度後藤茂之代議士との勉強会
	34 日整全国柔道大会報告・合同練習
	35 平成28年度機能訓練指導員・フォローアップ講習会
	36 長野県医師会・長野県柔道整復師会懇談会報告
	37 安曇野市災害協定調印式
	38 平成28年度県内赤十字病院医療救護班(主事)特殊奉仕団合同研修会
	39 一般社団法人長野県地域包括医療協議会平成28年度第3回理事会
	39 長野県日体協公認スポーツドクター協議会研修会
	40 長野県赤十字救護隊結成30周年記念大会
	41 平成29年度医療救護班(主事)・特殊奉仕団合同研修会の開催
	44 第47回自由民主党長野県連大会in伊那
	45 第7回関東甲信越フロアホッケー競技大会
	47 日本柔道整復接骨医学会平成29年度 評議委員会・通常総会
	49 平成29年度公益社団法人日本柔道整復師会総会報告
	50 第22回長野県少年少女柔道チャンピオン大会 第26回(公社)長野県柔道整復師会少年柔道大会
	53 日本赤十字社長野県支部に寄付金寄贈
	54 平成29年度 競技力向上事業競技力向上のためのトップ指導者ミーティング 主催:(公財)長野県体育協会 長野県教育委員会
県事業報告	55 長野DJAT報告
	57 平成29年度新年挨拶まわり
	58 高田新体制発足に伴う関係機関挨拶回り
北信越ブロック報告	59 春の北信越ブロック理事会報告
スポーツ支援部の活動報告	60 平成28年度 救護・トレーナーレポート
	63 救護・トレーナー派遣状況報告
地区だより	68 東信地区・北信地区・中信地区・南信地区
私的研究会の紹介	77 北信地区
会員のひろば	80 東信地区・北信地区・中信地区・南信地区
街かどあれこれ	85 中信地区・南信地区
新入会員紹介	89 北信地区・中信地区・南信地区
部会報告	97 事業部・保険部・学術部・IT・広報部・スポーツ支援部
会務報告	114 新入会員・会員の異動
	116 広告
編集後記	123
	123 表紙写真説明

柔道整復師とは

平成24年9月16日に日本医療福祉新聞社の発行した「営業法の解説」に、厚生省としての正式な見解を述べている。(これは昭和23年に厚生省の医務課現在の医事課で作成されたものの現代語版)

結論として、「本来は医師が当然行うべき医業の一部を免許により行うものである」こと、その業務は免許範囲内のものに限られる。営業法第一条は、国民医療法第一項に対する例外法、あるいは特別法として業務の範囲内において、医業の一部をなし得ることを規定している。

ここにいう免許は、医療禁止の一部解除を内容とする国家の行為であり、免許を受けた者は、夫々の業務の範囲内で医業の一部を行うことが許されることになる。そこで柔道整復師は、医業の一部を免許によって国から許された国家資格者である。

すなわち、柔道整復師は医業の一部を免許によって国から許されている柔道整復術について、国民が医療選択肢の一つとして理解できるように、自分たち柔道整復師も行政の行動を待つのではなく自分たちから情報発信するものである。

2014年の医療法の改正によって、医療法第6条の2の3項に「国民の責務」が盛り込まれた。

「国民は、良質かつ適切な医療の効率的な提供に資するよう、医療提供施設相互間の機能の分担及び業務の提携の重要性についての理解を深め、医療提供施設の機能に応じ、医療に関する選択を適切に行い、医療を適切に受けるように務めなければならない。」

よって、国民が責任を負わされていることから、行政は国民のために、この条文に記載されている責務を果たすための必要かつ正確な情報提供を発信しなければならない。

長野県柔道整復師館憲章

1. 清潔で美しい柔道整復師会をつくります。
1. 人間性を尊重し、お互いに協力します、
1. 教養を深め、医療を研さんし、社会的信用を高めます。
1. 心身ともに健康で仕事に励みます。
1. 明るく心を豊に、融和団結します。



会長新任のご挨拶

公益社団法人長野県柔道整復師会 会長 高田 保

会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃は、本会事業にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

私は、先の通常総会で本会会長に選定いただき、その重責に身の引き締まる思いでございます。12年の間、副会長として学び経験してきたことを活かし今後の本会運営に真っ向から取り組んでまいります。

業界は、施術所の乱立、介護施設の増加、過剰な保険調査などで、増々追い込まれています。県内は、今のところ医師会執行部の先生方や保険者、行政機関などの関係団体とは良好な状態が続いていると思います。今後お互いの顔が見える関係を維持することで信頼関係を深めてまいります。

以前から、本会は公益事業に積極的に取り組み地元住民の健康増進に大いに寄与してきました。職能を生かした社会貢献は行政や地域住民から必要とされています。そこで、防災・防犯・スポーツ支援は現状の活動を継承します。

防災活動は永年の実績から日赤職員の方と意見交換ができるようになりました。今まで防災協定は県一本でしたが、昨年は安曇野市と協定を結ぶことができました。今後も市町村との締結は事業部で推進していきます。新生長野DJATは、日整のコンプライアンス委員会と歩調を合わせて活動していただきます。また、日赤長野県支部と医師会との連携も欠かせません。北信越ブロックでも防災活動について協議されています。

介護予防は今年から保険部の管轄になりまし

た。多くの会員が事業に参入して、地元との連携を深めてください。機能訓練は診療に活用できますし、報酬もあります。

保険請求だけを目的とすれば、社会から軽視されてしまいますので、今後も必要分野で公益活動を展開します。

本会事業につきましては、年々会費収入が減少していますので効率的な会務運営を行います。可能な限り同日に複数の会務が行えるよう都合をつけていただきたいと思います。また、従前にとらわれず、今年度の業務執行状況を見て来年度の事業と予算編成に反映させたいと考えています。

学術の分野では、日整の寄附講座は予算の問題と研究成果が厚労省の料金改正に反映しないことから打ち切りとなりました。当会は職能団体と学術団体の両面を持ち合わせているので、学術技術の研鑽に努めなくてはなりません。会員は個々に学習していると思いますが、学術面だけでなく保険取扱高の増加も視野に入れ、経営に関する研修会などを開催したいと思います。また、超音波観察を授業に取り入れている大学もあります。若い会員のためにもエコーの講習会などを開催したいと思います。病院に勤務するOT・PTは最新の知識を持っていると思うので、リハに関しては彼らから学ぶことも方法です。患者さんの取扱件数は施術者により大きな開きがあります。そこで、多くの患者さんを診ている会員に施術や経営方法などを公開していただければありがたいと思います。会員は皆で向上していかなければなりません。医学会の入会者増強も必要です。



副会長挨拶

公益社団法人長野県柔道整復師会
副会長
事業部長

安藤 恒久

5月21日、平成29年度公益社団法人長野県柔道整復師会通常総会において高田新会長のもと、理事13名監事2名が選任されスタートしました。

不肖私は、副会長に拝命され旧にも増し重責の重さを痛切に感じております。

又、今回役員を退任されました、内山富之前会長におかれましては、長きに亘り長野県柔道整復師会のためにご尽力いただき大変有難うございました。井坪克人理事、松坂佳雄監事、福沢茂典監事におかれましても、ご活躍ご尽力いただきまして有難うございました。

今後は、(公社)長野県柔道整復師会発展のため、ご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

前期に続き事業部長を任命され、会員の皆様のご協力、ご支援を賜り活動したいと思いますのでよろしくお願いいたします。

1月20日に安曇野市と防災協定(県下初)を締結することが出来ました。

5月21日に長野DJAT団員(19名)の結団式が挙行されました。(団員募集中)

7月22日、日本赤十字社長野県支部との懇談会(意見交換)を開催し我々の職種をアピールしたいと思います。

このように、防災関係について(公社)長野

県柔道整復師会赤十字特殊奉仕団として、確立したものにしたいと考えております。

業界においては、平成27年に反社会的勢力による不正受給の問題により、業界の社会的信用は失墜し大問題となりました。これにより国民や保険者の目は一層厳しくなっております。国は、大きな制度改革を迫られ社会保障審議会医療保険部会柔道整復療養費検討委員会が開催されました。

- ・公的審査会の権限強化
- ・施術管理者の要件を見直し、卒後の実務経験及び三年間の研修受講の実施
- ・柔道整復師学校のカリキュラム等の改正

これらを、日整は不正防止対策として進言し来年度から実行性のあるものとしてスタートする予定です。

個人契約者が台頭し柔道整復師会の組織率は、下降を続けています。多くの真面目に仕事をされている会員のためにも、正しい制度でなくてはならないはずです。

これまでの、受療委任制度をしっかりと存続させ、信頼される療養費制度にしなければなりません。

会員の皆様におかれましては、(公社)長野県柔道整復師会の運営にご理解、ご協力を賜り厚く感謝し御礼申し上げます。



副会長挨拶

公益社団法人長野県柔道整復師会
副会長
保険部長

柏木 久明

平成29年5月21日に開催されました平成29年度（公社）長野県柔道整復師会通常総会において、会則に則り会員の多数の支持を頂きこの度本会の理事・副会長に就任いたしました。

東信地区所属の柏木久明でございます。まずもって支持を頂きました多数の会員の皆様にお礼申し上げます。今回の立候補に当たり、私の所信は初めて本会の理事職に就いた平成15年当時と何ら変わりがありません。ここで再度所信をお知らせします。

所信 「（公社）長野県柔道整復師会の目的及び事業に賛同し県民福祉の精神を尊重し柔道整復師として日々の業務で実践すると共に（公社）長野県柔道整復師会の我々会員の健全なる活動環境を整えるために尽力したい。」

ここで私が強調したい部分は「我々会員の」です自分です、私の内心は会員のためという綺麗ごとばかりでなく現役の柔道整復師・施術者として自分を自分の想いを一会員として業界に反映させたい。こんな想いは会員皆様と大差ないと感じます。私は人（他人）のために頑張れます。でも、自分のためにはより以上頑張れると思います。そんな意味を所信に込めました。

さて、本年度より本会高田保会長より命じられ、（公社）長野県柔道整復師会新保険部長に就任致しました。現在の柔整師会の業界を取り巻く環境は厳しいものであります。

真っ先に危惧され切実に感じる（公社）会員の収入減、看過するものではありません。

諸原因は多数挙げられますが、業界としてそ

れぞれの対策は牛歩なみと言わざるを得ない状態です。より一層、会員の英知を集結して打開策を構築、加速対策をさせたいものです。

また、前回の料金改定では非常に残念な結果に終わりました。

詳細についてはすでにご承知の通り、柔整師の技術料を重んじた云々とかいう理由で我々には実感の伴うような改定ではなかったと思います。諸事情は何処にもあるもののこんな事でしたら後療、電療、温療、をたとえ1円でも2円でも上げて頂いたほうが良かったと思います。同様の思いを当時副会長であった高田会長も抱いておりました。

何か、請求側と支払い側の面子を保つだけというふうに感じたものでした。

お陰様で、県保険部長という立場でモノ言える肩書、こんな思いをぶつけるステージが少し近づきました。

今年度より介護関係活動が事業部より保険部に移行され保険部管轄の介護班と（公社）日本柔道整復師会に習った形となりました。介護関係も全くの素人ですが介護班長伊藤睦先生にご指導いただき職責を果たしていきたいと思えます。

保険関係は我々柔整師の生命線です。長年保険部を運営されて大過なく務めを果たされた前任担当者の酒井正彦副会長の足元にも及ばない私ですが、皆様のご協力をお願いしまして精一杯円滑な保険部活動を運営していきたいと思っていますので宜しくお願い致します。



御礼のことば

公益社団法人長野県柔道整復師会
前会長 内山 富之

イノベーション2011を掲げて会長に就いてから6年が過ぎ、退任に当たり一言ご挨拶申し上げます。

一番大きな改革は一般社団法人から公益社団法人長野県柔道整復師会に変わったことです。

役員の先生方が一致協力し全力で働いて頂いた結果であり、本当に会員の先生方、役員の先生方に心より感謝と御礼を申し上げます。有難う御座いました。

日整監事として

日整監事として理事会や各種の重要な会議や行事に出席し、県や北信越のパイプ役をも果せ

たこと。

又、工藤会長の元日整理事の働きを見て長野県の若い有能な先生方に日整で活躍してもらいたいと期待をしたのも、つい先日の様に思い出されます。

本年は会計決算報告でも会費収入が減じる中で損益でプラスに転じた事と酒井副会長が日整保険部員になられたことが特記されます。4年間という短い間でしたが、長野県の会員の皆さんをはじめ、全国の多くの会員の先生にご支援頂いた事に対し、厚く御礼申し上げます。



学術部長挨拶

学術部長 西條 賢治

本年度、役員改選に伴い学術部長を高田保会長より拝命いたしました。前任の柏木久明学術部長に増して、会員の皆様方のご協力を仰ぎたいと思います。学術部は、ご周知のとおりこの業界を未来に導く大切な分野であり、高田保会長の所信表明にも具体的方策が述べられており、大変に心強く思っております。

我々は、学術団体として日頃常に最新の医学情報を学ぶ義務があります。そして普段の治療の中に、それを活かさなくてはなりません。そのためにも、日本柔道整復接骨医学会に一人でも多く入会していただき、認定を取得し認定柔道整復師となっていいただきたいと思っております。特に入会したばかりの若い先生方には、特にお願いしたいと思っております。

また、平成24年4月10日に、内山富之前会長が諮問機関である情報戦略会議に『今後の県柔道整復師会の在り方、方針、未来について』として学術部に関連する事項が、牛山正実委員より提言されており、それによると『外部に公表できる内容の学の構築や学会を目指すべきであ

り、会員だけが納得する「良い治療」を発表していても、外部に対して何も言えない内容であったのでは、果たして本当の学術的な内容といえるのか疑問である。内部に対する学会ではなく、外部に対しても言える、示せる内容の学会を目指していただきたい。』

以上のようにあり、大変参考になる提言で今後の活動に活かしていきたいと思っております。志は高いほど良いといいますが、学術部全員で自分たちのやるべきことをしっかりと実行していきたいと思っております。

そして（公社）長野県柔道整復師会として県内の柔道整復師養成学校在学学生に対しても学会を通して、柔道整復は医療であることを啓蒙する場として活用していくことも必要なことと思われまます。いずれにいたしましても平成29年度学術部事業計画に沿って公益社団として相応しい事業展開を、優秀な学術部の先生方と、会員の皆様の参加協力をいただきながら地道に、そして大胆に高田保会長の方針に沿いながら推し進めます。よろしくお願い致します。



I T 広報部長挨拶

I T 広報部長 宮下 厚

高田会長より、I T 広報部長を仰せつかりました、南信地区の宮下厚です、平成23年と24年に広報部員でお世話になって以来の担当になりました。今までは、学術、事業で副部長をやらせていただきましたが、今回は部長となり責任の重大さを感じています、広報部は、年2回の会報「ほねつぎ」の発行が主な仕事になります。この会報は会員はもとより、関係官庁・学校・市町村・健保組合等幅広く、公益法人の事業や業界の事について発信する大切な機関紙だと思っています。良い会報が出来るか、出来な

いかは部長の責任だと思っています。前部長さんに負けないように、素晴らしい部員と共に良い会報ほねつぎを作り上げたいと思います。I T 関係ですが、私は、はっきり言って何もわかりませんが、I T 部員の皆さんと協力しながら、多くの会員の皆さんにホームページを見て頂き、活用して頂ければありがたいと思っています。あと内報のペーパーレス化に向けて会員の皆さんが協力して頂ければ嬉しいです。会員の皆さんご協力をお願いします。



スポーツ支援部長挨拶

スポーツ支援部長 保尊 伸昭

当スポーツ支援部は、旧来のスポーツボランティア委員会と柔道委員会をまとめて一つの部署とし、スポーツ支援委員会として本会の柔道大会等を含むスポーツ関連を総括することになった。但し本会の公益社団化に伴い、スポーツ支援部と名称を替えている。活動内容は以下の通りです。

【公益活動】

- (1) 長野県柔道整復師会杯少年柔道大会を長野県少年少女チャンピオン大会と共催する。
- (2) 日整全国少年柔道大会及び日整全国少年柔道形競技会・日整全国柔道大会に協力する。
- (3) 各種柔道大会に対し協賛・助成する。
- (4) 公益活動の一環としてボランティア活動の啓蒙をする。
- (5) 各種スポーツ大会（フロアホッケー含む）において救護・トレーナー活動の支援をする。
- (6) スポーツ関係団体（中体連、国体、行政、県体協、医療等）との連携協力を図る。
- (7) 各地区開催のテーピング講習会に協力する。

【共益活動】

- (1) 北信越ブロック柔道大会を開催する。
- (2) 日整全国柔道大会の報告会を開催する。
- (3) 全国少年柔道錬成大会に協力する。

柔道関連活動では柔道整復は我が国における古来からの伝統医療として国民に広く受け入れられて来たところです。職業に柔道という名前を冠していることから、各種柔道大会等に人的・物的支援を行っています。

スポーツボランティア活動では公益活動として各種スポーツ大会に救護・トレーナーを派遣してきた。とりわけ中学校体育連盟（中体連）においては無償で救急処置やテーピング、運動指導を受けられることから好評を博し、県大会・地区大会のみならず市中大会への要請もきている。これは当会の活動が評価を得たものと思われる。スポーツボランティアのメインの活動として位置づけていますので、県下一斉に全ての種目をカバーして行うことが本会はじめ柔整師の知名度を含む評価となると考えますので、会員各位の一層のご支援・ご協力をお願いします。



日本の課題解決に向けて

衆議院議員 宮下 一郎

長野県柔道整復師会の先生方には、日頃より、温かいご指導・ご支援を頂いており、感謝の他ありません。ここに改めて、心から御礼を申し上げます。

お陰様で、私も、衆議院予算委員会理事、衆議院財務金融委員会理事、自民党政務調査会副会長（経済産業担当）、中山間地農業を元気にする委員会委員長などの立場で元気に活動しております。

日本は現在、北朝鮮問題をはじめとする外交・安全保障の課題、地球温暖化をはじめとするエネルギー・環境問題などの国際的な課題に直面していますが、国内の最大の課題は、少子化の進展により人口が減る一方で、高齢化によって年金・医療・介護などの社会保障給付の増加が避けられず、これを支えながら財政再建も図らなければならないことであると感じています。

日本の人口の歴史的な推移をみると、1600年には1227万人であった人口が江戸時代に増加して1872年（明治5年）には3481万人となり、それから急激に増加して2010年には1億2806万人となってほぼピークを迎え、その後、減少して2017年には1億2558万人となっています。

人口の維持には合計特殊出生率が2.08以上必要であり、現在の出生率1.44がアベノミクスの目標である1.8まで上昇したとしても人口減少は避けられません。課題は、人口が減る際の人口構成において、65歳以上の方の占める割合が今後3割から4割程度まで増えていくと推計さ

れていることです。

国民年金や国民皆保険は1961年にスタートした制度ですが、その頃（1960年）の平均寿命は男性が65.32歳、女性が70.19歳でした。それが、直近の統計（2015年）では、男性が80.75歳、女性が86.99歳となっています。つまり、当初想定したよりも15年以上も長く、高齢者を社会保障で支える構造となっているのです。必然的に必要な財源も必要となります。

こうした課題を克服し、乗り越えていくためには、元気な高齢者の皆様には生き生きと働いて頂き、社会保障を支える側としての貢献も頂くこと、子育て環境を地方で充実させ、若い世代の職場を増やし、東京一極集中を是正することにより出生率の低下に歯止めをかけること、人工知能やIoT、ビッグデータなどを活用した第4次産業革命や働き方改革で生産性を上げて、企業利益や賃金を増やしていくこと、交通網の整備などを通じて交流人口を増やすこと、年間の海外旅行客を4000万人以上に増加させ、地方経済の活性化を図ること、大企業の利益が国内への投資や取引先企業の賃金引上げにつながるよう促していくことなど、様々な施策に同時に取り組まなければなりません。

中でも地方創生や地域経済活性化の面では、長野県こそが、そのモデルにふさわしいと考えております。健康長寿の長野県を維持、発展させるためにも、長野県柔道整復師会の益々のご発展を祈念するとともに、先生方の一層のご活躍をお願いしたいと思います。



ご挨拶

衆議院議員 務台 俊介

過日、所属する厚生労働委員会で質問に立った。その際に、別紙に掲示の都道府県ごとの「平均寿命」と「一人当たりの医療費」の分布図を示し、長野県は一人当たり医療費が最も少ない方であるにもかかわらず、全国一の長寿を実現していることを指摘した。

仮に、日本全国が長野県のような姿になったら社会保障費は相当低減するのではないかと質すと、厚生労働省は、機械的に試算すると、例えば平成26年度の国民医療費の実績40.8兆円を39.4兆円にまで縮減できる、つまり医療費が1兆4千億円少なくて済むことになるかと答えた。

長野県に学ぶことがあるとすれば何か、という問いに対して、厚生労働副大臣は、自治体の政策の中で「身体的、精神的、社会的に健康な都市づくりを目指している」といった姿勢があることを挙げておられたが、私は直感的に、長野県は兼業農家の比率が日本一高く、サラリーマンを定年退職した後も畑や田んぼの作業する、土に触れ合っって季節の変化に応じた生活をするというライフスタイルも長寿につながっているのではないかと感じている。

いずれにしても、健康づくりを国民運動として進める取組が重要だと考える。40兆円を超える医療費の中で生活習慣病の医療費が3割に達しているという統計もあり、病気を予防するという考え方が必要であることは論を待たない。

厚生労働省は、国民全体が人生の最後まで元気に健康で楽しく毎日が送れることを目標とした国民運動である「スマート・ライフ・プロジェクト」も推進している。適度な運動、適切な食生活、禁煙、健診・検診の受診について、このプロジェクトに参画する3,700の企業、団体、自治体と協力連携しながら、具体的なアクションが試みられている。

個人が自発的に健康づくりに取り組むことを自治体や保険者がインセンティブで支援するということは、予防、健康づくりの推進の観点からも非常に重要である。平成27年の医療保険制度の改正によって、個人の健康づくりにインセンティブを提供することが保険者の保健事業として位置づけられた。例えば、ウォーキングなど自治体の健康づくりの取り組みに参加した場合、住民健診を受診された場合などに、各種コンビニ等で利用可能なポイントの付与、スポーツ施設の利用券、地元の商品券などを提供することを通じて、住民の健康づくりを積極的に支援する自治体が増えている。

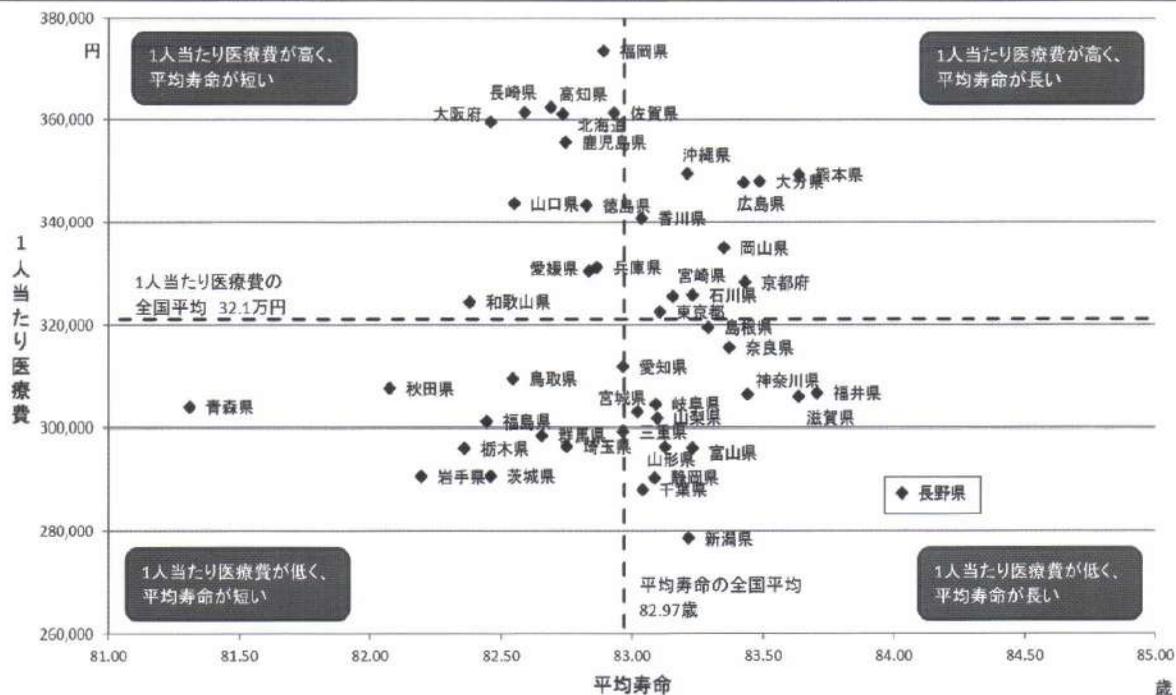
柔道整復師会におかれては予防医療にご尽力され、国民の健康状態を良好に保つことに貢献されておられるが、従来にも増して健康づくりの緒活動にも積極的に取り組まれることを期待したい。

<参考資料>

衆議院厚生労働委員会 平成29年4月28日（金）

自由民主党 務台 俊介

平均寿命と1人当たり医療費



平均寿命は、「平成22年 都道府県別生命表」より平均寿命の男女平均
1人当たり医療費は、平成26年度国民医療費の年齢調整後1人当たり医療費

※出典：厚生労働省が作成した図を転載 4



ご挨拶

衆議院議員 木内 均

長野県柔道整復師会の先生方には、昨夏の参議院議員選挙における若林健太候補への絶大なご支援、また、日頃の私共の活動にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

平成29年も半年が経ち、皆様からお支えをいただき、今年は、国会議員として5年目を迎えています。心から感謝申し上げます。

さて、昨年（平成28年）9月の自民党役員人事で政務調査会『国防部会』の部会長代理に就任いたしました。私は、佐久市議会議員〔2期〕や長野県議会議員〔2期〕として長らく地方政治に関わって参りましたが、地方議会では、天下国家論、特に外交や防衛の議論をすることはほとんどありませんでした。しかしながら国や国民を守ることは、国会議員としての重要な使命・役割であり、大きな仕事です。日本を取り巻く国際環境が大きく変化している中で日本の領土・領海・領空や国民の生命・財産を最前線で守っている自衛隊員が働きやすい環境整備に向け、与えられました職務をしっかりと遂行いたします。

また近頃、選挙区内の施術所を訪問させていただきました。柔道整復師会会員の皆様が健康指導、介護予防や機能訓練指導、防災訓練活動、スポーツ少年団や中高生へのスポーツ障害予防指導、スポーツ大会の救護サポート活動など、様々な活動を通じて地域社会に大いに貢献

し、国が推し進めている医療費の抑制の一端を担っていただいていることを再認識いたしました。ただし医療費の抑制が進むほど、来院する患者数が減少しているという現実問題もあります。経済産業省のヘルスケアビジネス参入における柔道整復師法第6条雑則（広告の制限）24条の取り扱いや地域包括ケアシステム総合事業における支援など、国家資格のある皆様が培った知識や技術、信頼や伝統を存分に発揮できるよう「政権与党の国会議員として確実に丁寧な問題解決をしていかなければならない」、「皆様からいただいた立場を生かさなければならぬ」と改めて感じております。

今年は、先の総選挙（平成26年12月）から2年半以上が経過し、いつ解散・総選挙が行われても不思議ではありません。選挙区内17市町村や長野県からの地域要望の実現、さらには柔道整復師の先生方の要望に応えられるよう地に足の着いた確実な活動を続けて参ります。私の座右の銘であります『報恩感謝（皆様から受けたご恩に心から感謝し、そのご恩に報いる）』を大切にし、頑張りますので、引き続きのご指導ご鞭撻、よろしく願い申し上げます。

結びといたしまして、高田保会長を中心に長野県柔道整復師会の益々のご隆盛、並びに会員の先生方のご多幸を祈念し、ご挨拶といたします。



ご挨拶

衆議院議員 小松 裕

長野県柔道整復師会の皆様におかれましては、日頃から健康の保持・増進に寄与されていることはもとより、青少年の健全育成を目的とした少年柔道大会の開催や、各種スポーツ大会における救護活動、健康やスポーツに関する講演会への講師派遣等をはじめ、地域社会への貢献に心からの敬意と感謝を申し上げます。

昨今、少子高齢化が進み、人口が減少する中で、我が国の医療を取り巻く環境は医療技術の高度化、医療サービスの多様化など大きく変化しています。医療に対する安心と安全を確保しながら、質の高い医療サービスを安定的に提供し、誰もが安心して暮らすことのできる社会を構築していかなければなりません。

6月18日、第193回通常国会が閉会しました。150日間に及んだ会期中の3月28日、衆議院本会議で初の代表質問に立ちました。厚生労働委員会をはじめ、所属する各委員会での質問はこれまで何度もありましたが、本会議での登壇は今回が初めてです。

この日の本会議では、政府が提出した介護保険法改正案について、自民党を代表して質問に立ちました。衆議院議員に初当選してから4年3か月。医者をしていた私が政治家を志した動機でもある「誰もが安心して暮らす事ができる社会の仕組みをつくる」という想いの一端を述べることができました。

また食生活の指導や健康スポーツの推進など、地域で健康を支え合う仕組みが根底にある「健康長寿長野」の取り組みについても、国政の壇上から発信することができました。

介護や医療をはじめとする社会保障制度は、国民の安心した生活を支える大切な制度です。「今さえよければそれでよい」というのではなく、私たちの子や孫の世代、将来にわたって持続可能なものにしていかなければなりません。

地域包括ケアシステムでは、柔道整復師は地域医療を担う部分医療従事者だけでなく、介護予防支援や生活支援サービスや地域支援事業の担い手として、さらには介護保険サービスにおける機能訓練指導員や認知症の初期支援においても、その活躍が期待されています。柔道整復師の皆様の力が、必要なのです。

柔道整復師の技術や知識は、今後ますます社会から必要とされていくものと思われます。皆様がより一層活躍できる環境に、長野県柔道整復師会の皆様と力を合わせて取り組み、一緒に「健康長寿長野」を発信していきます。

結びに長野県柔道整復師会の今後益々のご発展と、会員の皆様のご健勝、ご活躍を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

平成29年度（公社）長野県柔道整復師会通常総会 長野県接骨師協同組合通常総会開催

IT・広報部

花々が充実した美しさを誇る華やかな季節の中、5月21日日曜日、平成29年度、公益社団法人 長野県柔道整復師会通常総会・長野県接骨師協同組合通常総会が開催されました。

平成28年度に逝去されました会員、中信地区・高木政一先生、東信地区・伊藤洋文先生のご冥福を祈り黙祷を捧げ、続いて柔道整復師倫理綱領を。南信地区・井坪克人理事より朗読され、高田副会長より、総会員数439名、出席者110名、委任状提出数200名、合計310名で総会は成立します、との定足数の発表で開会となりました。

来賓には、後藤茂之衆議院議員・宮下一郎衆議院議員・務台俊介衆議院議員・小松裕衆議院議員・木内均衆議院議員・若林けんた前参議院議員・吉田博美参議院議員代理松本勝利様が紹介されました。

議事の中で役員改選があり以下のとおり、決定いたしました。

県会長 高田 保、副会長（総務部長）酒井正彦、副会長（保険部長）柏木 久明、副会長（事業部長）安藤 恒久。

事業部副部長・倉科 正、学術部部长・保険部副部長（兼任）・西條 賢治、学術部副部長・石坂 秀司、学術部副部長・西條 義明、IT広報部部长・宮下 厚、IT広報部副部長・宮沢 康信、スポーツ支援部部长・保尊 伸昭、スポーツ支援部副部長・田中 健一、介護担当・伊藤 睦。 敬称略

所 信 表 明

会長 高田 保

通常総会で本会会長に選定いただき、今改めてその重責に身の引き締まる思いでございま

す。12年の間、副会長として学び経験してきたことを活かし本会運営に真っ向から取り組んでまいります。

業界は、施術所の乱立、介護施設の増加、保険調査などで、増々追い込まれています。県内は、今のところ医師会執行部の先生方や保険者、行政機関などの関係団体とは良好な状態が続いていると思います。今後もお互いの顔が見える関係を維持することで信頼関係を深めます。

以前から、本会は公益事業に積極的に取り組み地元住民の健康増進に大いに寄与してきました。職能を生かした社会貢献は行政や地域住民から必要とされています。そこで、防災・防犯・スポーツ支援は現状の活動を継承します。

防災活動は永年の実績から日赤職員の方と意見交換ができるようになりました。今まで防災協定は県一本でしたが去年は安曇野市と協定を結ぶことができました。今後も市町村との締結は事業部で推進していきます。新生長野DJATは、日整のコンプライアンス委員会と歩調を合わせて活動していきます。また、日赤長野県支部と医師会との連携も欠かせません。北信越ブロックでも防災活動について協議されています。

介護予防は今年から保険部の管轄になりました。多くの会員が事業に参入して、地元の連携を深めてください。機能訓練は診療に活用できます。

保険請求だけを目的とすれば、社会から軽視されてしまいますので、今後も必要分野で公益活動を展開します。

本会事業につきましては、年々会費収入が減少していますので効率的な会務運営を行いま

す。可能な限り同日に複数の会務が行えるよう都合をつけていただきたいと思います。また、従前にとらわれず、今年度の業務執行状況を見て来年度の事業と予算編成に反映させたいと考えています。

学術の分野では、日整の寄附講座は予算の問題と研究成果が厚労省の料金改正に反映しないことから打ち切りとなりました。当会は職能団体と学術団体の両面を持ち合わせているので、学術技術の研鑽に努めなくてはなりません。会員は個々に学習していると思いますが、学術面だけでなく保険取扱高の増加も視野に入れ、経営に関する研修会などを開催したいと思います。また、超音波観察を授業に取り入れている大学もあります。若い会員のためにもエコーの講習会などを開催したいと思います。病院に勤務するOT・PTは最新の知識を持っていると思うので、リハに関しては彼らから学ぶことも方法です。患者さんの取扱件数は施術者により大きな開きがあります。そこで、多くの患者さんを診ている会員に施術や経営方法などを公開していただければありがたいと思います。会員は皆で向上していかなくてはなりません。医学会の入会者増強も必要です。

政治への参画は重要です。自民党議員との関係を大切に、選挙協力と当会からの要望をバランス良く取りまとめます。

柔道整復は病める人を助ける素晴らしい職業だと思っています。ただ、保険取扱いにおいて一部から厳しい対応を迫られているのが現実です。健康保険適用にあっては法令順守を励行し、王道を歩む柔整師の姿が理想だと考えます。場合によっては保険を用いないことも肝要だと思います。

理事会におきましては活発な議論をお願いします。ただ、相手を尊重し、責任ある立場で建設的な発言をしてください。常識を備えた理事の皆様が規範となり、会員そして業界の発展のため、力を合わせて邁進してまいりましょう。

私は「協調と進展」をモットーに信念を貫き

ます。どうかご協力をお願いいたします。

—新会長所信表明を掲載

報告事項・事業報告後表彰が行われました。表彰者は次の通りです。

(敬称略)

長寿祝

東信地区	菊池 本明	那須野次則
北信地区	柳澤 春吉	

永年功績 (50年)

北信地区	西本茅代子	藤巻 靖亨
	丸山 紀幸	
中信地区	磯部 栄二	

永年功績 (20年)

中信地区	町田 勇	
南信地区	木下 陽子	野口 邦治
	矢澤 克浩	

学術部関係

第38回北信越ブロック学会発表

南信地区	牛山 正明
------	-------

第25回日本柔道整復接骨医学会発表

東信地区	掛川 晃	
北信地区	酒井 正彦	
南信地区	吉澤 勝善	牛山 正実
	高野 広道	原 隆
	伊藤 篤	牛山 正明

生涯学習委員会関係

(生涯学習高単位取得者)

東信地区	金児 充
北信地区	小林 修
中信地区	矢口 修
南信地区	小澤 雄司

(ボランティア高単位取得者)

東信地区	國友 康晴
------	-------

北信地区 高橋 文彦
 中信地区 下里 泰伸
 南信地区 後藤 安成

優良知の研究会
 北信地区

「俊成会」
 代表 松坂 佳雄
 「スポーツ救護研究会」
 代表 鶴田 隆



生涯学習表彰者



学術表彰者



優良私的研究会 北信地区



新役員 酒井正彦副会長 高田保会長
 安藤恒久副会長 柏木久明副会長

平成 29 年度 長野県柔道整復師会通常総会



内山会長最後の挨拶



花束を手にとっこり

第43回長野県接骨学会

南信地区学術部 秋山 友彦

去る平成29年3月5日（日）塩尻市文化会館レザンホールにおいて第43回長野県接骨学会を開催致しました。

各地区からは北信33名、中信39名、東信20名、南信30名、計122名の会員が参加し、一般聴講者39名、合計161名の参加でした。

開会式終了後、特別講演としまして、社会医療法人財団慈泉会相澤病院で理事長・院長をお務めの相澤孝夫先生を講師にお招きし『少子高齢化・人口減少社会の到来を迎えた我が国の社会保障』と題してご講演を頂きました。少子高齢化、人口減少と云っても、深刻さや進み具合は地域によって大きく差があり、各々の自治体にマッチした対策をとる必要性について等、グラフや画像を交えて解説頂き、拝聴して頂いて得心が行く、大変有意義で貴重な講演会でした。

会員研究発表では南信地区・山本陽介会員に

よる「膝関節痛に対しキネシオテープが有用であった数症例」、北信地区・小林聖会員の「顎関節内雑音に対する開口運動療法の一考察」、東信地区・廣川喜博会員の「急性足関節外側靭帯損傷における手技後の荷重能力調査」、中信地区・高田貴史会員の「物理療法を併用した高齢者機能訓練の有効性」の研究発表がそれぞれ行われました。

学会終了後の北信越学会発表者選考会では、本県代表発表者として、東信地区・廣川喜博会員が選出されました。

今回の長野県接骨学会が、主管の中信地区の三間学術部長、学術部員の皆様のご尽力を始め、多くの関係者の皆様のご協力のお陰をもちまして、滞りなく盛会に執り行われましたこと、厚く御礼申し上げます。

今後とも学術部活動へのご理解、ご協力の程、何卒宜しくお願い申し上げます。



内山前会長



講師相澤孝夫先生



相澤先生を囲んでの記念撮影



東信地区 廣川喜博会員



北信地区 小林聖会員



中信地区 高田貴史会員



南信地区 山本陽介会員



(公社) 日本柔道整復師会 第39回北信越学術大会長野大会 開会式・懇親会開催の報告

県事業部 松山 治

平成29年6月17日(土)午後6時から長野市のホテル国際21千歳の間に於いて、(公社)日本柔道整復師会第39回北信越学術大会長野大会の開会式及び懇親会が北信越各地より出席者213名にて盛大に開催されました。高田保大会副委員長の開会の辞にて開会式が始まり、冒頭で自民党支援のプロモーションビデオを流し、「自民党無くして柔整無し」をアピールしました。政治なくして柔道整復師業界の発展は無いと思いますが、法改正も含めて、今後の自民党の政治力に期待しております。

最初に、(公社)日本柔道整復師会工藤鉄男会長にご挨拶を頂き、柔道整復師業界の現状と今後の展望についてのお話をして頂きました。来賓祝辞では阿部守一長野県知事、長野市長代理で樋口博長野副市長、後藤茂之衆議院議員、小松裕衆議院議員、木内均衆議院議員、若林健太前参議院議員、関隆教長野県医師会長にご挨拶を頂きました。また、時間の関係で芳名のご紹介のみとさせて頂きましたが、多くの議員・柔道整復師関係者等のご列席を賜りました。

来賓祝辞に続き、内山富之大会委員長より、明日の北信越学会の講師中澤公孝先生のご紹介をして頂きました。中澤先生は長野県立長野高校の時に硬式野球部に所属しており文武両道の

人生を歩んで来られ、現在も東京大学大学院研究科の野球チームで活躍されておられるそうです。最後に、酒井正彦大会副委員長の閉会の辞にて開会式は和やかに終了いたしました。

開会式に続き、安藤恒久大会副委員長の開宴の言葉にて懇親会が始まり、西澤正隆県会議員より来賓のご祝辞を頂き、乾杯を(公社)日本柔道整復師会萩原正和副会長のご発声により宴会が開始されました。もう喉がカラカラでした。懇親会では他県の先生方と仕事の情報交換をしたり、長野県の観光スポットの紹介をするなど有意義な時間を過ごしました。お酒が入りますと口調が滑らかなになり普段聞けない貴重なお話を伺うことができます。こんな何気ない話が後日自分の糧となること多々あります。あっという間に時間が経過し、万歳三唱を(公社)日本柔道整復師会松岡保副会長、閉会の言葉を柏木久明大会実行副委員長より頂き閉宴となりました。二次会には大勢長野市権堂街に繰り出したと聞いております。話が弾むとつい時間を忘れて遅くまで飲んでしまいますね……。

末筆ですが、ご列席賜りました皆様方、大会実行委員に感謝と御礼を申し上げ報告と致します。

(前夜祭)



工藤会長挨拶



阿部守一長野県知事挨拶



公益社団法人日本柔道整復師会 第39回北信越学術大会 長野大会

南信学術部 高木 観志

平成29年6月17日（土）に開会式・懇親会が、18日（日）に特別講演公開講座・研究発表が、本県長野市の「ホテル国際21 千歳の間」を会場に開催されました。

梅雨の時期でしたが天候にも恵まれ、北陸新幹線により交通の便も良くなり多くの参加聴講者で湧き立つ大会会場では、最初に特別講演公開講座【「パラリンピックブレイン」－パラアスリートにみる脳の再編能力－】と題して東京大学大学院総合文化研究科・教養学部教授で長野市出身、理事の田中健一先生とご学友でもある中澤公孝先生により、ニューロリハビリテーション（神経のリハビリ）を脊髄損傷の不全断裂を例にして話され、モチベーションを最大化して繰り返して行えば、脳の再組織化が起こり脳から随意指令が出される様になるとの研究が発表されました。これにより障害を持った多くの人々や高齢者の方への希望になる貴重なご講演をして頂きました。時間が有ればリハビリ期間・回数・対象年齢など詳しくお聞きしたい内容でした。

続いて協賛研究発表は「鎖骨遠位端骨折の近年の分類と保存療法の選択」と題して北信越柔整専門学校助教の吉森文香先生に発表頂き、分類の大切さを教えていただきました。

会員研究発表は各県より発表されましたが、特に長野県選出の東信地区・廣川喜博会員の「急性足関節外側靭帯損傷における手技後の荷

重能力調査」発表後は、会場より功績を称える万雷の拍手がありました。

ランチョンセミナーでは、【2017・柔道整復師と介護保険について－柔道整復師の地域包括ケアシステムへの貢献－】と題し、日本柔道整復師会保険部介護対策課川口貴弘先生に、現在の介護制度の説明、また我々のできる事をご講演頂き、各市町村の地域包括ケアの窓口へ足を運んで柔道整復師の参入が出来るのか担当者との話し合いから始めて下さいとの事でした。

最後に発表者の表彰を行い、成功裏に終える事が出来ました。

※出席状況 出席者合計 399名

【会員】 長野県184名（東信47名・北信73名・中信28名・南信36名）

新潟県36名・富山県26名・石川県37名・福井県27名

【ご来賓・日整役員・他県役員】 24名

【学生】 40名 【一般】 25名

本県での開催は5年に1度の為、数年前より他県開催の視察から始まり1年前には会場の予約、講師依頼、関係機関へ協賛、後援依頼、会場設営、資料作成、参加呼び掛け等々、大変なご苦労があったと思われませんが、終了後参加して頂いた他都府県の先生方から立派な良い大会であったとの御褒めの言葉を頂きました。

終わりに学会運営にご尽力頂いた役員方々発表された会員に感謝し報告を終わります。



廣川喜博会員発表



役員及び発表者

公益社団法人日本柔道整復師会 第39回北信越ブロック柔道大会長野大会

スポーツ支援部 柔道委員 山内 明

平成29年6月17日（土）北信越ブロック柔道大会が、長野運動公園総合体育館・柔道場で開催されました。昨年の新潟大会に下見をさせていただき、一年前から準備をしてきた一大イベントです。昨年の雪辱に燃える岩下富夫監督率いる長野県チームは、初出場の土屋樹選手を先鋒に各年代最高の布陣で臨み、二試合目に新潟県と対戦した。先鋒の土屋樹選手は、押し気味に試合を進めるも引分。次鋒の村山洸介選手も引分。中堅の岩下貴士選手は、見事な『背負い投げ』で一本勝ち。副将の神農来栄選手は引分。大将の斎藤公志郎選手は、相手の大将を技ありと抑え込みの『合わせ技』で一本勝ち。

2-0で勝ちました。北信越西部は、やはり石川県が決勝に勝ち進み、昨年同様長野県との決勝戦になりました。試合は大接戦になり先鋒、次鋒、中堅、副将まで引分。勝敗は大將戦までもつれ込み、斎藤選手が強豪北浦健司選手と死闘を繰り広げるも、残り10数秒のところ『小外掛け』で倒され惜しくも敗れてしまいました。しかし大健闘の準優勝でした。レセプションで石川県の選手と懇談できたのだが、副将の小倉選手は、「昨年の新潟大会で神農選手に内股を透かされたので、怖くて攻めきれなかった」と話してくれました。

北信越東部チームにて10月8日（日）日整全国大会に出場選手

監督 岩下富夫会員

選手 土屋樹会員・村山洸介会員・岩下貴士会員・斎藤公志郎会員
牛木幹人選手（新潟）



全国大会出場選手

団体戦試合記録表

【第一試合】

石川県					富山県	
	選手名	勝負	内容	勝負		選手名
大将	北浦 健司	○	優勢勝	△		江畑 利輝
副将	小倉 弘行	○	袈裟固	△		坂口 貴彦
中堅	城實 忠信	○	合せ技	△		中邑 克信
次鋒	田中 寿人	×	引分	×		山崎 昌司
先鋒	窪田 和樹	○	袈裟固	△		津幡 克樹

【第二試合】

新潟県					長野県	
	選手名	勝負	内容	勝負		選手名
大将	横山 和雄	△	合せ技	○		斎藤公志郎
副将	古谷 富治	×	引分	×		神農 来栄
中堅	星野 英慈	△	背負投	○		岩下 貴士
次鋒	牛木 幹人	×	引分	×		村山 洸介
先鋒	小堺健四朗	×	引分	×		土屋 樹

【第三試合】

福井県					富山県	
	選手名	勝負	内容	勝負		選手名
大将	山本 幸雄	×	引分	×		江畑 利輝
副将	川口 稔	○	横四方固	△		坂口 貴彦
中堅	矢部 隆博	×	引分	×		中邑 克信
次鋒	長田 康秀	×	引分	×		山崎 昌司
先鋒	野川 浩毅	○	大外刈	△		津幡 克樹

【第四試合】

	石川 県			福 井 県	
	選手名	勝負	内 容	勝負	選手名
大 将	北浦 健司	○	優勢勝	△	山本 幸雄
副 将	小倉 弘行	×	引分	×	川口 稔
中 堅	城實 忠信	○	横四方固	△	矢部 隆博
次 鋒	田中 寿人	○	合せ技	△	長田 康秀
先 鋒	窪田 和樹	○	縦四方固	△	野川 浩毅

決 勝 戦

【第五試合】

	石川 県			長 野 県	
	選手名	勝負	内 容	勝負	選手名
大 将	北浦 健司	○	小外掛	△	斎藤公志郎
副 将	小倉 弘行	×	引分	×	神農 来栄
中 堅	城實 忠信	×	引分	×	岩下 貴士
次 鋒	田中 寿人	×	引分	×	村山 洸介
先 鋒	窪田 和樹	×	引分	×	土屋 樹

団体戦成績表

【西部成績】

	石川県	富山県	福井県	勝	分	負	順位
石川県	/	○	○	2	0	0	1
富山県	△	/	△	0	0	2	3
福井県	△	○	/	1	0	1	2

【東部成績】

	新潟県	長野県	勝	分	負	順位
新潟県	/	△	0	0	1	2
長野県	○	/	1	0	0	1

団体成績及び個人表彰

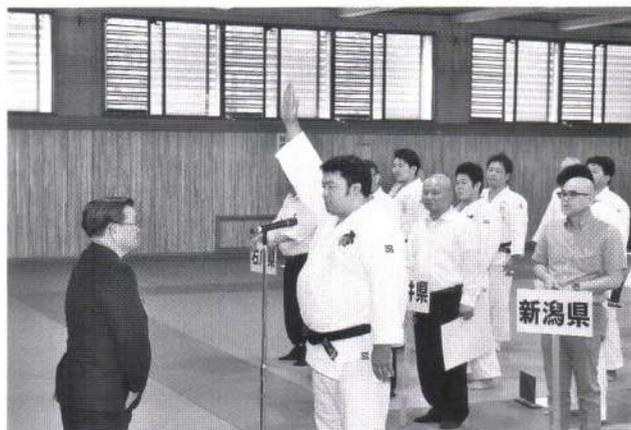
団体優勝 《 石 川 県 》

団体準優勝 《 長 野 県 》

最優秀選手	石川県	北浦 健司
優秀選手	富山県	山崎 昌司
	福井県	川口 稔
	新潟県	小堺健四朗
	長野県	岩下 貴士



開会式



選手宣誓



長野県選手



試合風景



準優勝チーム

平成28年度 損害保険ジャパン日本興亜（株）と （公社）長野県柔道整復師会との懇談会

保険部副部長 保尊 伸昭

日時 平成29年1月25日（水）
午後4時～5時30分
場所 （公社）長野県柔道整復師会会館
会議室

い連絡を密にとることで食い違いを減じていくよう確認しあった。また損害保険会社側からは施術の必要性、有効性、合理性、相当性、妥当性に基づき施術料金を支払うとのことでした。

進行 （公社）長野県柔道整復師会
保険部長 酒井 正彦

出席者（敬称略）

【損害保険ジャパン日本興亜】

1. 開会の辞 （公社）長野県柔道整復師会
副会長 高田 保

甲信越保険金サービス部

長野保険金サービス課 課長 平野 修一
同長野保険金サービス課 齊藤 貴志
同長野保険金サービス課 渡邊 弘貴
同松本保険金サービス課 課長 石田 靖
同松本保険金サービス課 横沢 淳一
同上田佐久保険金サービス課 川上 裕
同伊那保険金サービス課 前田 昌人
同伊那保険金サービス課（飯田）

2. 挨拶
1) （公社）長野県柔道整復師会
会長 内山 富之
2) 損害保険ジャパン日本興亜
長野保険金サービス課
課長 平野 修一様

北澤 路男

3. 自己紹介

甲信越保険金サービス部

江本 哲郎

4. 議題
1) 自賠責料金改正に伴う目安表について
2) 健康保険を使用した場合の包帯交換料、指導管理料等の取扱いについて
3) その他

【（公社）長野県柔道整復師会】

会長（東信） 内山 富之
副会長（中信） 高田 保
副会長（北信） 酒井 正彦
副会長（南信） 安藤 恒久
中信地区長（保険部副部長） 保尊 伸昭
東信地区保険部長 宮沢 康信
北信地区保険部長 高橋 文彦
中信地区保険部長 濱 敦
南信地区保険部長 高木 観志

5. 閉会の辞 （公社）長野県柔道整復師会
副会長 安藤 恒久

この度、2回目（2年目）となる 損害保険ジャパン日本興亜（株）の関係者と意見交換を行った、特に交通事故による負傷の健康保険使用に関しては、患者さんの意向が最優先ということでの確認をはじめ、幾多の解釈の相違があったものに関しては、担当者と施術者とお互

◎懇親会

懇談会后、松栄寿司 東口店において懇親会を行い更なる意見交換を行った。



第10回長野市フロアホッケー ジュニア交流戦開催報告

副会長 酒井 正彦

フロアホッケーを体験している小学校に、その練習の成果の発表の場として、他の小学校との交流の場を提供し、安全で楽しいフロアホッケーを経験していただく同時に普及を図ることを目的とした、10回長野市フロアホッケージュニア交流戦が平成29年2月4日（土）長野市豊野体育館で開催されました。

交流戦は、9時45分から開会式、10時30分から競技が開始され、県下各地から集まった16チーム、約200名（4年生以上）により熱戦が繰り広げられました。

今大会は、10回目の記念大会として位置づけられ、過去にこの大会に出場し、その後、学校生活や社会人となった現在もフロアホッケー

に継続して関わって頂き、この大会においてもレフリーやボランティアとして運営に関わって頂いた方々の紹介も成されました。

フロアホッケーは歴史的に新しいスポーツであり、スティックを使うため当初は、指や下腿のケガが多く発生しましたが、長野県フロアホッケー連盟の関 隆教会長（現：長野県医師会会長）のご指導により、スキー用の手袋、脛当、ヘルメット等の着用とルール改正されより安全性が堅持されてきました。

今大会においても、救護室を訪れる選手はごく僅かで、寒い時期の大会ではありますが、会場は応援と歓声で熱気に包まれ、選手諸君も大いに楽しんでおりました。



第37回北方領土返還要求長野県民大会

IT広報部長 宮下 厚

北方領土返還要求長野県民大会が、平成29年2月9日に上伊那郡箕輪町松島伊那プリンスホテルにおいて、午後1時30分から4時頃まで、多くの構成団体の出席の中盛大に行われました。

来賓あいさつの後、大会決意宣言が読まれた後に表彰が行われ、最優秀賞に須坂市立墨坂中学校3年生、優秀賞に長野市立古牧小学校5年生と6年生、大鹿村立大鹿小学校6年生、学校賞に伊那市立高遠小学校と須坂市立墨坂中学校にそれぞれ賞状が贈られました。

活動報告として、「北方領土青少年現地視察事業」と題してDVD上映報告が須坂市立墨坂中学校と「北方四島交流訪問事業」報告が北方領土問題対策協会の青木和男長野県推進委員より報告がありました。

記念講演では、「北方四島における日ロ共同

開発のゆくえ」と題して、東海大学海洋学部、山田吉彦教授の公演があり、4時ごろ終了し外に出て見ると凄い雪降りでした。今回は担当南信地区として、上伊那ブロック会員より5名の会員が出席しました。

☆北方領土の日とは、1855年2月7日、日露両国は、伊豆の下田で調印した「日魯通好条約」において両国間の国境を択捉島とウルップ島の間と定めた。

この条約には、択捉島、国後島、色丹島、歯舞群島の北方四島が日本の領土であることが明記されている。

この歴史の事実を重んじ、政府は1981年1月に北方四島が平和友好裡に返還されることを念じ、2月7日を「北方領土の日」に制定した。

平成28年度後藤茂之代議士との勉強会

会 長 高 田 保

平成29年2月10日午後4時より塩尻市の中信会館エマーブルホールにおいて後藤茂之代議士との勉強会を開催しました。後藤先生からは、アメリカ大統領に関する国政報告を中心にお話いただき、業界関係では柔道整復師の料金改正と今後の対応について説明されました。先生は業界の問題を深く周知されており、心強く感じました。内容は以下の通りです。

1. 開会の辞 酒井正彦副会長
2. 会長挨拶 内山富之会長
3. 挨拶 西條春雄職域支部長
4. ご挨拶・国政報告 後藤茂之衆議院議員
5. 懇 談
(当会からの要望事項)
 - ① 当会の顧問県議団の結成について
 - ② 議員の本会行事への参加協力について
 - ③ 自民党手帳及びバッジの作成について
 - ④ 自民党長野県支部連合会規範の作成について
 - ⑤ 患者調査の是正について
 - ⑥ 柔整審査会の権限強化について

- ⑦ 誇大広告の是正について
 - ⑧ 施術所で柔道整復師が行う介護予防の介護保険適用について
 - ⑨ 大病院への患者紹介における初診料について
 - ⑩ 無資格者の取り締まり強化について
6. 閉会の辞 安藤恒久事業部副部長
 7. 食事会
 8. 解 散

⑦については厚生労働省医政局医事課に「交通事故専門」や「むち打ち専門」といった広告違反が行われているとの情報が多く寄せられたことにより、今年度は広告ガイドラインの作成に向けた指導状況の実態調査を行うことになりました。それで、都道府県・市などの衛生担当部（局）に協力を求める通知が発せられました。また、受領委任の取扱においては実務経験年数が必要となることになりました。ただ、患者調査においては業者委託する保険者が増えてきていますので、今後も対処しなくてはなりません。

日整全国柔道大会報告・合同練習

中信支部 高原 祐樹

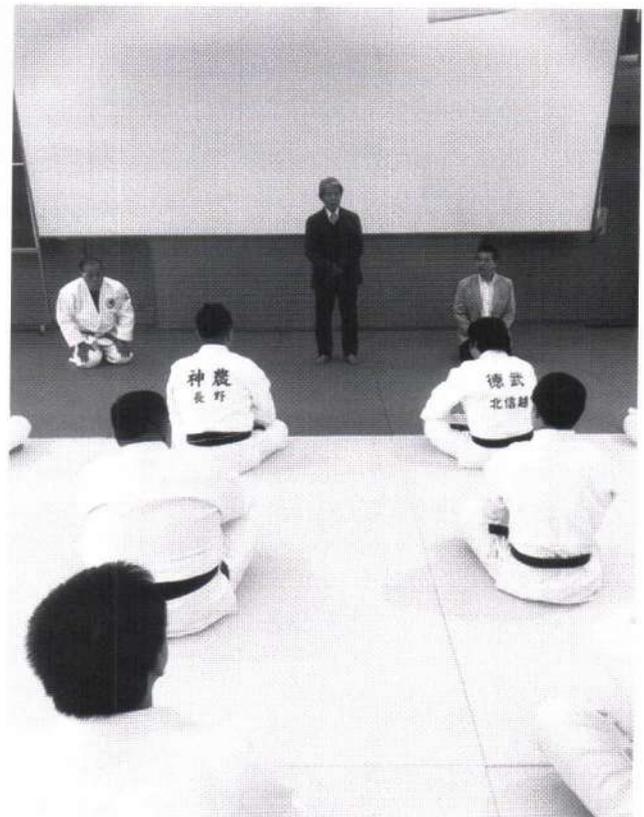
平成29年2月4日（土）（公社）長野県柔道整復師会館において日整全国柔道大会報告会と合同練習が行われました。内山富之会長の挨拶を筆頭に全国大会に出場した会員と柔道をこよなく愛する会員が集まり合同練習で汗を流しました。

全国大会報告会では岩下富夫監督から全国大会の厳しさ、また苦い思い出など貴重なお話を聞かせて頂きました。また選手からは試合でのエピソードなどを聞かせて頂き貴重な時間とな

りました。

我々柔道整復師の原点でもある柔道ですが、年々柔道人口の減少が後を絶たず問題となっています。日本の国技である柔道。柔道は、心・技・体を最も修得できる競技であると私は一柔道人として常に思っております。

この会におかれましてご尽力頂いた役員の先生と監督、そして全力を尽くし戦って下さった選手に敬意を表し、この会がいつまでも続く事を願ってやみません。



平成28年度 機能訓練指導員・フォローアップ講習会

東信事業部（介護担当） 金児 充

平成29年2月19日（火）午前10時より、本会館3階柔道場において「足腰の健康を維持して介護予防～ロコモの考え方と今日から出来る対策」というタイトルで、独立行政法人国立病院機構信州上田医療センター 整形外科・リウマチ科医長「森 直哉」講師をお迎えして90分に及ぶご講演が行われました。

前半はロコモティブシンドローム・運動器症候群の概要からチェック法、対処法などを数多くのパネルを使い分かりやすく説明され、後半は高齢者に多い骨折（上腕骨・肋骨・前腕骨・大腿骨）や脳挫傷等を、治療法を交えて説明さ

れ、また高齢者に多い変形性膝関節症に対する人工関節置換術の手術前後の映像も動画を交えてご紹介頂きました。

総勢74名（東信18名、北信33名、中信11名、南信12名）の聴講者から講演終了後、多くの質問が寄せられ大いに盛り上がりました。これもひとえに森先生の温和で親しみやすいお人柄によるものと、講義内容以外にも多くのことを学ばさせて頂きました。

今後、益々地域社会で必要とされる機能訓練指導員の資質向上の為にフォローアップ講習会への参加を推奨したいと思います。



長野県医師会・長野県柔道整復師会懇談会報告

会 長 高田 保

日 時 平成29年 2月22日 (水)
午後 5時00分から

場 所 ホテルメトロポリタン長野

副 会 長 関 健
(松本市 城西病院)

副 会 長 岡田 啓治
(長野市 岡田内科)

総務 理事 竹重 王仁
(長野市 竹重病院)

常務 理事 小池 洌
(長野市 川中高クリニック)

常務 理事 若林 透
(松川村 若林医院)

常務 理事 飯塚 康彦
(長野市 飯塚医院)

常務 理事 小松 郁俊
(諏訪市 小松内科クリニック)

事務局 長 酒井 眞司

総務課 長 大林 武夫

(公社) 長野県柔道整復師会 (9名)

会 長 内山 富之
(上田市 内山整骨院)

副 会 長 高田 保
(上松町 高田整骨院)

副 会 長 酒井 正彦
(長野市 酒井整骨院)

副 会 長 安藤 恒久
(岡谷市 安藤整骨院)

東信地区 長 柏木 久明
(佐久市 かしわぎ整骨院)

北信地区 長 西條 賢治
(長野市 古牧整骨院)

中信地区 長 保尊 伸昭
(安曇野市 穂高整骨院)

南信地区 長 宮下 厚
(駒ヶ根市 宮下整骨院)

常 務 霜村 巖

毎年恒例の長野県医師会様との懇談会を今年も開催しましたので、ご報告します

次 第

1. 挨拶

- ・長野県柔道整復師会会長 内山富之
地域包括医療の分野でお役に立ちたいので医師会のご指導をお願いしたい。
- ・長野県医師会会長 関隆教先生
忘年会では大変お世話になった。参議院選挙後、自見はなこ先生の事務所に長野県医師会が真っ先に表敬訪問し喜んでいただいた。年内に衆議院選が行われると思われるので、小松先生のご支援をお願いいたします。地域包括医療協議会もよろしく願います。

2. 自己紹介

- ・長野県柔道整復師会
- ・長野県医師会

3. 協議事項

(1) 意見交換 (当面の諸問題)

- ・IJゴルフの日程決定
- ・公的審査員推薦の件

(2) その他

4. 懇親会

終始和やかな雰囲気意見交換を行い、相互の親睦を深めました。

出席者 (敬称略)

長野県医師会様 (10名)

会 長 関 隆 教
(中野市 関整形外科)

安曇野市災害協定調印式

事業部副部長 倉科 正

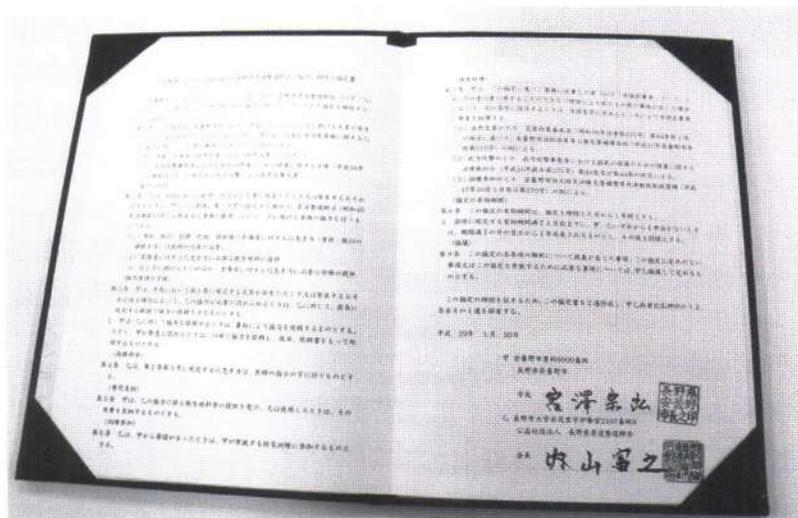
平成29年1月20日（金）午後1時30分より、安曇野市と「災害時における公益社団法人長野県柔道整復師会の協力に関する協定」の調印式が安曇野市役所で行われました。

まず、本会から内山富之会長、高田保総務部長、安藤恒久事業部長、保尊伸昭中信地区長、倉科正中信副地区長が紹介され、続いて安曇野市からは、宮澤宗弘市長、村上広志副市長、藤松兼次総務部長、宮下文代健康推進課長の紹介がありました。

藤松兼次総務部長より、協定書の概要説明があり、内山富之会長と宮澤宗弘市長により協定書の調印が行われました。

宮澤市長より、「安曇野市は静岡・糸魚川活断層が通っているため災害がいつ発生するかわからない。長野県柔道整復師会の協力は大変ありがたい」との言葉を頂き、内山会長は、日赤との合同訓練は平成19年より続けており、我々が誠意をもって目の前の負傷者を助けたい（柔道整復師法昭和49年法律第19条に規定する業務範囲におけるの処置）互いの信頼関係で使命を全うしたい」また、「安曇野市では足腰らくらく体操でもお世話になっています」と謝辞を述べました。

30分という短い時間でしたが大変中身の濃い協定が結べたことに感謝しております。



平成28年度 県内赤十字病院医療救護班（主事） 特殊奉仕団合同研修会

事業部副部長 倉科 正

平成29年1月28日（土）日赤長野支部会議室に於いて県内赤十字病院医療救護班（主事）・特殊奉仕団合同研修会が開催されました。



AM10時開会その後、災害救護活動報告（熊本地震災害救護活動報告）を徳武信也長野県支部救護係長より報告していただきました。赤十字の強みは迅速に活動できること。また、継続した活動ができることと説明を受けました。



AM10時20分より長野地方気象台上野忠良次長より「地震に備える」という演題で断層の種類、活断層とは、マグニチュードとは、緊急地震速報（P波・S波）、糸魚川静岡活断層など、これから起こるであろう地震についてのご講演をいただきました。

「日本は、いつどこで地震が起こるかわからない、日頃からの備えが必要である。」

AM11時30分 須藤晴彦長野県支部事業推進課課長より「日本赤十字社の救護活動と医療救

護班の役割」についてのご講義がありました。



昼食をはさみ、午後からはドラッシュテントの設営、グループワーク（救護班とボランティアの活動内容の理解と題し我々が、今チームを組んだとして何ができるのか、何ができないのかという議題で討論会を開きました。

我々柔道整復師会では、骨折・脱臼・捻挫・打撲・挫傷の応急手当ができるのではないかなどの意見が出されました。

参加会員（安藤恒久、阿部光典、伊藤睦、飯塚康弘、尾曾共春、倉科正、北沢玄、森本健雅、中村吉孝、塩原孝一、田中健一、福澤亮、宮澤敬介、塚田達星、井出和光）の皆様、土曜日の朝から一日本当にご苦勞様でした。



一般社団法人長野県地域包括医療協議会 平成28年度第3回理事会

前会長 内山 富之

平成29年3月28日（火）午後2時30分より長野県医師会館で17名の理事・監事出席のもと開催された。

議事は平成29年度の事業計画と平成29年度収支予算について討議され、可決された。

長野県日体協公認 スポーツドクター協議会研修会

スポーツ支援部 中信地区部長 高原 祐樹

平成29年4月1日（土）松本市医師会館にてスポーツドクター協議会研修会が開催されました。講師に、国立スポーツ科学センタースポーツ科学部研究員である中村真理子先生をお招きし「女性アスリートのコンディショニング」についての講演を頂きました。女性アスリートに対して、我々柔道整復師は外傷を診る事はあっても、コンディショニングまで含めて診るのは非常に難しい分野といえます。研修会では、女性の身体の構造を理解し、トップクラスの女性アスリートが普段どの様に身体を調整して試合に

臨んでいるかを勉強でき、非常に有意義な時間となりました。

東京オリンピック開催の折には、世界各国から多くの女性アスリートがこの日本を訪れます。また、様々な大会等で女性アスリートの活躍が増々期待される今、我々柔道整復師も、更に専門性を高めてトレーナー活動に臨みたいものであります。日々の現場で遭遇する症例を丁寧な診察することは勿論、包括的な診察を目指すべく様々な知識を吸収していきたいものがあります。

長野県赤十字救護隊結成30周年記念大会

事業部副部長 倉科 正

平成29年3月25日（土）日本赤十字社長野支部に於きまして、長野県赤十字救護隊結成30周年記念大会が行われました。



日本赤十字社長野県支部長（10年）（5年）の表彰者に感謝状が贈呈されました。来賓として、内山富之会長、酒井正彦副会長、安藤恒久副会長、倉科正事業部副部長が出席しました。内山富之会長より、受賞者に対しての祝辞また、長野県赤十字救護隊結成30周年を迎えたことに対しまして敬意を払われました。

その後、安曇野赤十字病院 第二脳神経外科部長 上條幸弘先生より、演題「長野県神城断層地震、熊本地震の救護活動を経験して」ご講演をいただきました。

【災害によって発生する基本的要求】

1. 医療
2. 食料
3. 衣料
4. 住居

【災害準備における3要素】

計画・訓練・備蓄

【災害医療対策の3Cs】

Community

地域間の連携、広域システムの構築

Communication

通信網の確立、的確な情報

Coordination

統合調整、縦割り行政における横断的調整



平成29年度医療救護班（主事）・特殊奉仕団 合同研修会の開催

南信事業部長 伊藤 睦



平成29年5月12日（金）、13日（土）、午前9時30分～午後3時30分まで日本赤十字社長野県支部において『平成29年度医療救護班（主事）・特殊奉仕団合同研修会』が開催されました。12日は医療救護班（主事）だけの講習で、13日には県内赤十字病院の医療救護班（主事）26名・長野県赤十字救護隊23名に、我々の長野県柔道整復師会赤十字奉仕団19名での講習会（合計68名）参加となりました。

【参加会員】

安藤恒久、宮下厚、倉科正、伊藤睦、井出和光、小林毅、北沢玄、渡邊尋、尾曾共春、松村秀樹、西條友教、桧山治、塚田剛、端山千草、今村勇治、浅川健一、内藤守春、兼田佑、弓田和輝（19名）

当日は1月に行われたドラッシュテント（エアテントに代わる強靱なテント）設営の実習

の続きがメインの講習会でしたが、雨天の為野外での実習が中止になり講義中心の研修会となりました。

始めに、『日本赤十字社長野県支部・事業推進課長・須藤晴彦様』のご挨拶では奉仕団の方々への感謝の意をいただき、引き続き『日本赤十字社長野県支部・救護係長・徳武信也様』の進行で講習会が始まりました。



講習会の初めは、【気象災害と防災気象情報】を『長野地方気象台・防災管理官・向井利明先生』の講習で内容は①災害とは、防災とは（特に災害は素因に誘因が加わることで発生する）。②台風や大雨がもたらす災害（台風は遠くても広範囲の大雨等の災害をもたらす、タイプ、コースによっていろいろな災害を起こす。大雨は特に集中豪雨に警戒が必要）。③積乱雲がもたらす災害（積乱雲がもたらす雨の災害はもちろんだが、その他に竜巻・ダウンバースト・ガストフロントなどにも注意し、その場合は短時間、頑丈な建物への非難が大切）。④情報の活用と安全確保行動（災害情報はテレビ・携帯電話だけでなく気象庁ホームページも活用するとより詳しい情報がわかる。安全確保行動は、ただ避難所に行くことだけが最善ではなく、各人の置かれた周囲の環境や気象状況により変わるので各人の判断力・行動力がカギとなり、普段から考えておくことが大切）でした。普段の気象情報よりかなり細かな情報を聞くことができ勉強になりました。

続いて、【国内型緊急対応ユニット・d E R U】の説明を聞きました。d E R Uとは仮設診療所設備+トラック・コンテナ+医師・看護師等の事で、装備内容は医薬品・大型エアータンク・衛生材料・医療資器材・簡易ベット・担架・貯水タンク・等々の装備で、機能としては1日150人程度の軽症・中等症の傷病者の治療が3日間可能と言う事で、長野県には全国20台中1台配備されているようです。

続いては当初行う予定の【ドラッシュテントの設営の仕方】をDVDで講義を受けました。大型・強靱なテントで、複雑かつ手間のいる物なので、複数回の実習が大切になってくると思われました。

午前中最後は8班のグループに分かれて【グループ討議・医療救護班とボランティアの理解】というテーマで討議しました。内容は①災害時に主事、奉仕団員がそれぞれ実施できる活動とは何でしょうか。②災害時に主事、奉仕団

員が協力して行える活動とは何でしょうか。と言う事で話し合いました。その中で各班の会員各位とも柔道整復師としての出来ることをアピールしておられました。特に主事の方々はこの研修会へは毎年違う方々が出られているようなので、柔道整復師は何ができるかをこの機会にアピールしないとわかっていただけないと思いきその意味でも大切な研修会だと思いました。



昼食後、午後の初めの講義は、雨天で野外実習ができないので代わりに【避難所体験ゲーム】を8班に分かれて行いました。これは模造紙に書かれている避難所のスペースに想定したあらゆるケースの人・家族（カードになっている）を振り分けるといったカードゲームです。この中で、避難所にはこれといった答えはないのですが、例えば足の不自由な高齢者は避難所では特に動かないでいる時間が多くなるので、通路を作りその近くに配置する。また、最近ではペット同伴の避難も多くなってきたので避難所でのペットのルール作りも大切である等、それぞれのケースに対応することが重要だということです。ゲームというと面白いイメージがありますが、あらゆるケースに対応することの難しさがよくわかるゲームで避難所に行ったときにとっても参考になるゲームでした。

研修会の最後は実習で【規律行動と救急車のストレッチャーの取り扱い】を行いました。規律行動では、気をつけ（足は両踵つけて60度開き、手はズボン横縫い目の位置。）・休め（気をつけから左足を約25センチ左横へ移動して、手の背側を整列時は腰ベルト上、その他は腰ベル



ト下にて左手で右手を持つ。)・敬礼(右上肢の指、手、上腕水平、肩外転で指先が帽子のつば右先に来るように行う)・頭中(整列して指揮者の方へ顔を向ける)・整列(集合して左手を腰に当て右にならう。消防とは逆の手だそうです)を行いました。規律行動は知らない人が集まってもこれを行うと気持ちまでまとまるので災害時などの緊張した場面では大切だと感じました。また、ストレッチャーの取り扱いでは、『長野赤十字病院・清水謙治様・静谷泰司様、安曇野赤十字病院・齋藤一樹様』の指導で行いました。ストレッチャーは、人が乗るとかなり重くなり取り扱いがとても難しいと思いまし



た。

今回の研修会では、当初の予定と違う内容になってしまいましたが、ドラッシュテントの設営ばかりでなく他の事でも一回の講習ではなかなか身につくものではないので、繰り返しの研修参加が大切だと思いました。また、柔道整復師が災害時に何が出来るかをアピールすることもとても大切だと思いました。

参加されました会員におかれましては、早朝より雨天の中長時間の講習を大変お疲れ様でした。

第47回自由民主党長野県連大会in伊那

南信地区上伊那ブロック 小口 幸一

今年度の自民党県連大会が5/20（土）13時より長野県伊那文化会館で開催されました。

当会を代表して、上伊那から宮下厚（県理事、IT・広報部長）南信地区長をはじめ、小野啓吉、熊谷謙一、片桐宣洋、渡邊尋、小口幸一の会員5名と、県から西條春雄職域支部長、安藤恒久県副会長の2名、計8名が代議員として出席しました。会場は満員の熱気の中、県連会長の後藤茂之代議士をはじめ、地元の宮下一郎代議士や県自民党衆参議員の先生方全員と、阿部県知事や伊那市白鳥市長など、県関係者が壇上を埋め尽くし、総会は、最後に「一億総活躍社会」の実現に向かって最大の努力をしていくと言う、『大会アピール（案）』を可決し、盛会の中、滞りなく終了しました。

特別講演として、茂木敏充自民党政調会長による、北朝鮮問題をはじめ、現在抱えている話題をユーモアも混ぜながら分かりやすく解説してくださり、我々も国政への関心がより一層高まりました。

総会終了後に衆参議員の先生全員が挨拶され



ましたが、昨年参院選で惜しくも敗れた若林健太ふるさと振興支部長も挨拶され、短い言葉の中に心にグッと残るものがありました。頑張れ健太先生！

最後になりましたが、第47回県連大会功労者として表彰されました、上伊那の片桐宣洋会員、誠におめでとうございます。



第7回関東甲信越フロアホッケー競技大会

北信地区 伊豫田 幹幸

第7回関東甲信越フロアホッケー競技大会（特定非営利活動法人日本フロアホッケー連盟主催、長野県フロアホッケー連盟主管）が2017年6月10日（土）にホワイトリング（長野市真島総合スポーツアリーナ）にて開催された。

小学生の部には、長野市、軽井沢町、東京都から計4チームが、一般の部には県内のほか、東京都、神奈川、富山、新潟、茨城県から企業や大学生、社会人クラブなど18チームが出場した。

（公社）長野県柔道整復師会からは、救護員として荻上良尚会員と伊豫田幹幸の2名が参加した。我々救護スタッフは、長野県医師会、長野県看護協会、長野県柔道整復師会の3団体が協力して救護活動を行い、10数名程の負傷者をケアした。負傷者は、スティックを使ってプレーする競技なのでスティックが当たったことに

よる打撲の負傷がほとんどでアイシング、テーピング固定等で対応した。

フロアホッケーは、長野県内で2005年に開いた知的障害者のスポーツ大会、スペシャルオリンピックス（SO）冬季世界大会の公式競技で、大会後、各地に広がることとなった。

最後になりましたが本大会開催の趣旨をご説明させていただきます。

「スペシャルオリンピックスから生まれたフロアホッケーの普及啓発、競技力の向上を図るため、多くの人に参加でき、共に楽しめる競技会を開催する。もって連盟設立の趣旨であるフロアホッケー競技を通じて、障がいの有無、性別、年齢等を超えた誰にも住みやすい社会の創造を推進す」（大会プログラムより抜粋）

今後とも多くの会員の皆様のご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。



ナーノちゃん和小松裕衆議院議員と
関医師会会長の始球式



全員そろって準備体操



来賓席での荻上会員



荻上会員メダル授与



子供たちと関隆教医師会会長



医療スタッフ



日本柔道整復接骨医学会 平成29年度 評議委員会・通常総会

学術部 原 隆

「一般社団法人 日本柔道整復接骨医学会 平成29年度 評議委員会」が、平成29年6月24日（土）午後3時より東京有明医療大学で開催されました。

当日は、梅雨の合間で日差しも強く30度近い暑さのなかでしたが、全国より10地区から選出された評議員50名中、34名の出席がありました。ご来賓として北信越学会でご祝辞を戴きました全国柔道整復学校協会会長の碓井貞成様を始め、顧問の弁護士、税理士の先生方にもご列席頂きました。

開会に先立ち今回は、評議委員会・通常総会ともに同時刻とした経緯について話がありましたが、同様の審議内容を同じ時間費やすことで長時間となるため、参加者の負担を考慮し総会参加者にも評議委員会を傍聴頂いて時間を短縮させる目的ということで、了承頂きたいとの説明がありました。

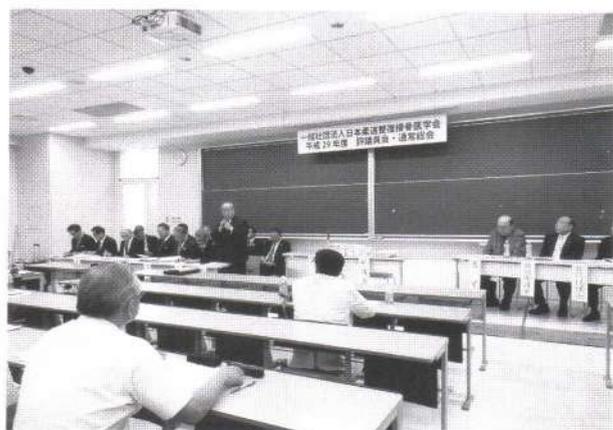
次第は、櫻井康司会長の挨拶から始まり、第1号議案「平成28年度事業報告承認に関する件」から第6号議案「定款の一部変更承認に関する件」までの決議事項に対し慎重審議の結果、議案通り承認されたあと「評議員・役員選挙について」、「第26回学術大会開催について」等の報告事項があり無事に終了いたしました。

引き続き通常総会となりましたが、当初は委任状の提出が少なく流会となる可能性があるため、提出の協力依頼もあり心配をしていたところでしたが、正会員4871名中、出席者48名、

委任状3386名、合計3434名で2436名の定足数を満たし無事に開催することができ、審議も議案通り承認され滞りなく終了いたしました。

その他の報告事項としまして今回、私は学術大会の発表申込みの期限について質問を提出させて頂きました。例年は7月末が期限だったのに対し今年度は6月末になった理由と、明年以降も変更の可能性があるかどうかという点ですが、回答としては今年度の開催日は11月初旬となったため、プログラム・抄録集作成のスケジュールを考慮して変更になったということと、来年度以降に関しては、開催日が11月下旬であれば7月末が期限になるということでした。ちなみに来年度については、11月17日・18日に名古屋市で開催予定のため7月末が期限の予定となるが、発表希望の場合は、医学会のホームページで事前に確認をして頂きたいとの話しがありました。

今回参加し感じたことですが、櫻井会長より全国的に会員が減少傾向にあるという話がありました。その対策の一つとして第4号議案で学生会員の年会費を現行4000円から2000円に減額し、知的好奇心を持つ学生が学会に入会しやすくなったことは良かったと思いますが、本県におきましても医学会に対して、また関連して学術に対する意識の違いや地区、県学会等の学会参加者数も減少している現状を見つめ、学術部としても先を見据えた対応や変革の必要性を感じ、今後活かしていきたいと思いました。



平成29年度 公益社団法人日本柔道整復師会総会報告

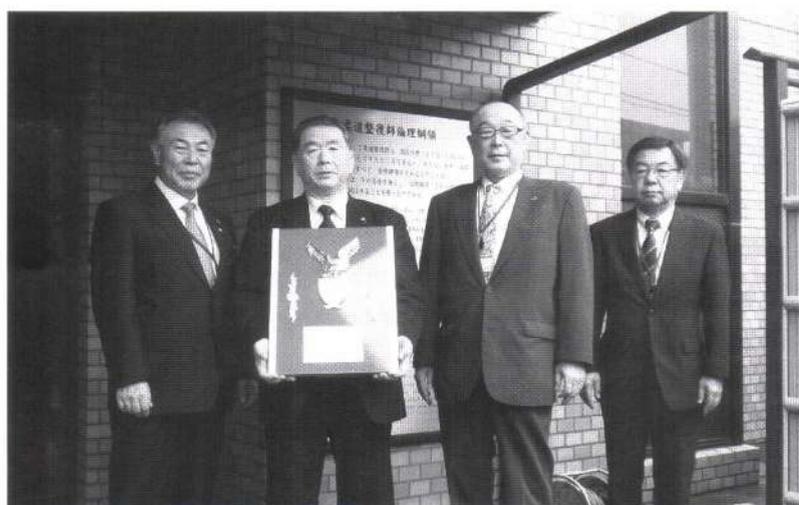
会長 高田 保

平成29年6月25日（日）平成29年度公益社団法人日本柔道整復師会通常総会が日整会館で行われ、本会から内山日整監事と高田・酒井・安藤日整代議員が出席しました。

総会に先立ち、当会の村山良治会員が永年にわたり青少年の健全育成を目的とした柔道指導を通じて柔道の普及・発展に寄与された功績が高く評価され、工藤会長より「帰一精錬賞」を授与されました。村山先生は、昨年も「文部科学省生涯スポーツ優良団体表彰」と「関東防犯協会連絡協議会特別功労表彰」を受賞されています。これは本会としても大変名誉なことです。村山会員の今後益々のご活躍をお祈りします。

議事に入り、議題は滞りなく承認されました。当日は役員改選が行われ、北信越ブロックからは富山県の林豊輝会長が理事に、石川県の嶋谷清会長は監事に当選されました。閉会にあたり内山監事が退任者を代表して謝辞を述べ、会場は大きな拍手で包まれました。長い間、日整及び業界発展のためにご尽力いただき、ありがとうございました。大変お疲れ様でした。

当会の酒井副会長は、保険ガイドラインの作成など、日頃の保険業務に対する実績が評価され日整の保険部に配属となりました。今後のご活躍を大いに期待しています。日整は新体制になり、日々前進しています。



帰一精錬賞の楯を手に 村山良治会員
(日整会館正面にて)



日整総会で退任の挨拶をする内山富之前会長
(日整会館にて)

第22回長野県少年少女柔道チャンピオン大会 第26回（公社）長野県柔道整復師会少年柔道大会

スポーツ支援部 柔道委員 市川 敦

6月25日（日）標記の大会が、上田市自然運動公園体育館にて行われました。

県下より、地区大会を勝ち抜き推薦された280名の選手が、学年別タイトルを獲得すべく、熱戦を繰り広げました。特に高学年は、県代表として全国大会に派遣されることもあり、指導者・保護者の熱の入った応援のもと気合いの入った戦いを見せてくれました。

低学年においては、緊張のあまり始めの「礼」をせず畳に上がってみたり、「待て」「一本」の声がかかっても一生懸命攻めの姿勢をとっていたりと、微笑ましくも頑張っている姿がありました。

また、本年は柔道家への第一歩とした、県柔

連主催の「礼節・受身コンテスト」が企画実施され、歌手・タレントの松山三四六さんを講師に迎えた柔道教室も行われました。

柔道教室には、村山良治会員の教え子で、誠心館道場出身の全日本強化選手・百瀬優選手も特別ゲストとして、参加していただき、子供達にわかりやすくご指導いただきました。

閉会式では、保尊スポーツ支援部長より、『日整全国少年柔道大会』県代表に選出された選手に認定証が授与されました。全国での活躍を期待したいと思います。

最後に大会役員及び柔道指導に携わる先生方、大会開催に際しご尽力いただいた皆様、大変お疲れ様でした。



長野県選手団

監督	内山 貴之 会員（開示塾）	
選手	竹内 皓星（旭日柔道場）	小4
	徳永 右京（克己塾）	小5
	山本 威吹（松代文武館）	小5
	北原 想大（小林錬成塾）	小6
	山口 遼馬（小林錬成塾）	小6

試合結果

【男子】

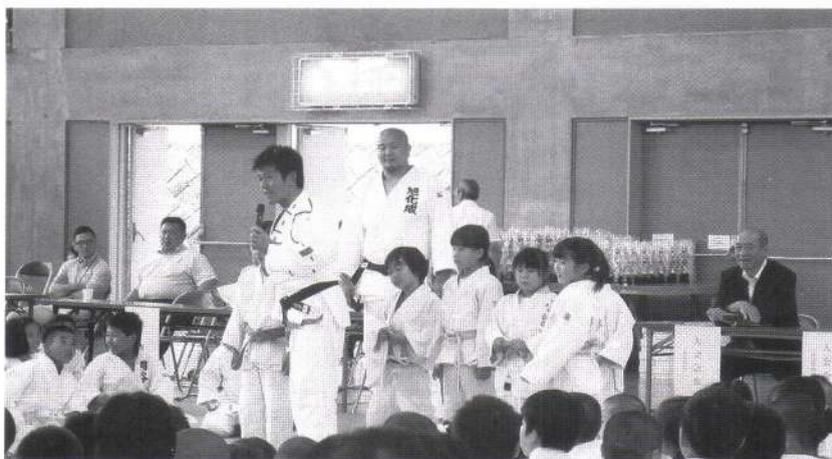
	1位	2位	3位	3位
1年	森本 大輔 飯田武道館	秋元 敬士郎 飯田武道館	原山 快音 長野市中央教室	内藤 雄晟 旭日柔道場
2年	新井 瑠心 東御市柔道教室	滝沢 晴大 東御市柔道教室	布野 栄信 誠心館道場	蓑 錬太郎 克己塾
3年	鷹野 碧星 東御市柔道教室	山崎 聡太 開示塾	塩澤 晴 松尾公民館柔道ク	宮尾 恭平 松川少年少女柔道ク
4年	竹内 皓星 旭日柔道場	田中 健太 東春近柔道教室	田尻 大道 倉嶋塾武道館	中村 太一 須坂市柔道教室
5年 45kg級	新井 善心 東御市柔道教室	寺沢 龍之介 松尾公民館柔道ク	蓑 大樹 克己塾	古平 大和 中村道場
" 45kg超級	山本 威吹 松代文武館	小林 寛希 小林錬成塾	徳永 右京 克己塾	野村 楓風 誠心館道場
6年 50kg級	北原 想大 小林錬成塾	木船 恭佑 本郷柔道会	今津 成道 誠心館道場	徳武 虹汰 長野市中央教室
" 50kg超級	山口 遼馬 小林錬成塾	中島 昂誠 倉嶋塾武道館	秋元 航太郎 飯田武道館	赤沼 智和 開示塾

【女子】

	1位	2位	3位	3位
1年	鈴木 絆 滴水館道場	古幡 菜々子 克己塾	日向 八妃呂 川上柔道教室	市川 日彩 小諸少年柔道ク
2年	丸山 心美 若穂柔剣道育成会	小澤 璃久 小野明倫館	船山 彩花 上田市スポ少年団	西澤 夢珈 中村道場
3年	鈴木 結菜 東春近柔道教室	高橋 未紗 旭日柔道場	丸山 真生 若穂柔剣道育成会	溝上 凜 東春近柔道教室
4年	鈴木 ケイ 滴水館道場	佐藤 りず夢 旭日柔道場	太田 和花 松尾公民館柔道ク	茂住 未来 本郷柔道会
5年 40kg級	永田 夢空 岡谷市柔道協会	我妻 結凧 誠心館道場	塩沢 千咲 松尾公民館柔道ク	宮内 明希 下久堅柔道ク
" 40kg超級	田口 ありさ 旭日柔道場	角田 愛 高丘育成会	中村 未結 上田市スポ少年団	大西 芭奈 創武館道場
6年 45kg級	伊藤 鈴 松尾公民館柔道ク	小田桐 真央 創武館道場	小林 果愛 中野市スポ少年団	宮田 夢 丸北輪心塾
" 45kg超級	鈴木 結絆 小林錬成塾	松村 美津 創武館道場	中田 咲希 安曇野市柔道ク	小林 暖 小諸少年柔道ク



百瀬優選手



柔道教室

日本赤十字社長野県支部に寄付金寄贈

事業部長 安藤 恒久



6月13日（火）新会長高田保会長と共に日本赤十字社長野県支部を訪問し、平成29年度の寄付金20万円を望月孝光局長に手渡しました。

その際、徳武信也救護係長より今年度もびんずる祭りの救護要請を頂きました。その後、高田保会長より安曇野市との防災協定を説明いただき、私たち柔道整復師が業務範囲内で活動できればという話と、DJATに関する説明をして今後も連携を図っていきたい旨をお伝えしまし

た。

平成16年11月11日に長野県柔道整復師会奉仕団を設立し、13年目を迎え、顔の見える関係が少しずつ出来てきたような気がします。

今後も、日本赤十字社長野県支部とは、円滑な関係構築に努めますので、皆様のご協力をよろしくお願い致します。



平成29年度 競技力向上事業 競技力向上のためのトップ指導者ミーティング 主催：(公財)長野県体育協会 長野県教育委員会

スポーツ支援部 北信地区 高原 義勝

平成29年6月24日(土) ホテル信濃路2F穂高に於いて、平成29年度トップ指導者ミーティングが開催された。

今回の講師は、内藤尚行氏、私と同じ年代の方は良くご存じだと思いますが「ギャオス内藤」と言った方が分かりやすいと思います。

野村ヤクルトで 池山隆寛・広沢克己・古田敦也・長嶋一茂選手などと一緒に黄金時代を築いた1人だ。

講演のテーマは「名監督に学ぶ一流のリーダーシップ」 現役時代はヤクルト→ロッテ→中日とチームを移る中で、関根潤三・野村克也・ポビーバレンタイン・星野仙一監督とそうそうたる名監督のもとで活躍してきたギャオス氏。

そんな経験から、BCリーグ・新潟アルビレックス「監督」としての仕事は、チームを作り上げる方法論ではなく、それぞれの監督が強い意志で理想とする「チームのビジョン」を持って率いていたという。

また、選手個々の能力を最大限に引き出すためには弱点を指摘するよりも、その選手が持っている良いところを伸ばしていくことが先決であり、そこで壁にぶち当たったときに的確なアドバイスや視点を変えるヒントを与えてくれる。試合に当たっては、緊迫した場面で選手の

プレッシャーをいかに下げ、「やる気」にさせるか？何気ない声かけの中に「プラスのイメージ」が湧くような一言を「ほやく」ということが名監督はうまいのだという。(いわゆる上手に選手を操るのだそうだ！)

プロや日本のトップレベルで活躍している選手は、どの競技においてもたくさん練習をする。

我々一般人には、苦しい練習でありながらもプロは、それを楽しめる工夫をしているため苦痛には感じない。(むしろ当たり前)

実際に、現役時代のギャオス本人は、全体練習が大嫌いで、1人で練習するのが大好きだったという。

もちろん練習そのものは苦しいものだが、常に実践でのゲームのシチュエーションをイメージし、投球練習をすることがギャオスにとってものすごく楽しく感じていたのだそうだ。

優秀な指導者は、ただ単に決まりきった練習を提供するのではなく、選手本人が楽しめるような練習環境を提供し選手個々のレベルアップだけでなく強靱な精神力も同時に獲得できるような指導が望ましいのであろう。

笑いの絶えないとても楽しい講演会でした。もちろん勉強にもなりました！！

長野DJAT報告

長野DJAT隊長 渡邊 尋

5月28日、長野県柔道整復師会館にて、長野DJAT（ディージャット）結団式が行われましたので、御報告させていただきます。

まず内山富之前会長、高田保会長を始めとして、安藤恒久副会長、酒井正彦副会長、柏木久明副会長、並びに理事、役員には大変にお世話になりました。昨年より御尽力、御協力を頂きましたお陰様で、長野DJATがこうして産声を上げることができましたことを、心より感謝致します。

さて当日は午前9時より公益社団法人長野県柔道整復師会の総会があり、その後に結団式を執り行う手筈となっていました。おそらくお昼過ぎには、結団式も終了するかと予想をしていましたが、総会が我々の想像よりもずっと長引いてしまい、結団式が予定より大幅に遅れてしまいました。そんな中でも、多くの会員が会場に残って頂き、結団式を見守り、我々隊員に温かい拍手や声援を頂きましたことを深く感謝致します。

さて内山会長の指揮の下で昨年度より発足準備をして参りました長野DJATですが、何分まだ産声を上げたばかりですので、DJATと言う組織自体がどんな活動をするのか、おそらく多くの会員が被災地でのボランティア活動をすると言うおぼろげなビジョン以外に、はっきりとした理解を頂けていないのではないかと思います。それにつきましては、実は我々もまだ手探りの状態と言わざるを得ない所があります。なぜかと申しますと今後、日本柔道整復師会のDJATと各県に発足しつつある各県DJATは協力し合い、日整の指揮系統の下で活動を行うことになるのですが、我々の長野DJATは全国的に見ても、かなり先行して活動を始めていま

す。そのため日整DJATの活動がまだ決定できていない段階では、独断先行することができないと言う事情があります。

日整DJATの活動体制につきましては未だにその内容が決定していない状況でありますので、その進捗状況と様子を見ながらの活動が余儀なくされています。今、我々長野DJATの活動体系を性急に進めてしまうと、今後また活動方向性の修正があった場合に活動体型の再構築が生じる恐れがあります。それは一番に避けたい所ですので、先ずは徐々に急ぎ過ぎずに活動を行いながら、日整DJATと歩調を合わせて行くようにしたいと考えています。

次に隊員の入隊状況ですが、結団式を行うのに当たり、本年度になりましてから、隊員の募集をお願い致しましたところ県内でDJAT役員を含めて全員で20名の会員が手を挙げて下さいました。内訳は北信6名、東信5名、中信2名、南信7名となっています。20名の内、実際に出勤できる隊員はさらに絞られ、13名となっています。現在必要最小限の人数は確保できていますが、まだまだ足りないと言うのが実情かと思えます。今後も有志を募って行きたいと思えますので、御協力頂ける会員にはぜひ手を挙げて頂きたいと思えます。

我々の構想では県内四地区ありますので、その関係上もあり4班に分けて隊を編成し、被災地にはリレー方式でそれらの4班を交代で送り出すつもりでいます。我々柔道整復師は個人事業主として、日々患者さんを診ています。それらの患者さんに何日も待ってもらって、被災地に長期間赴くことはとてもできません。1班3～4名の班を4つ編成し、被災地に赴いて2泊3日程度の活動をして一旦帰還し、次の班と交

代すると言うリレー方式を取ると、4班で合計12日間の活動が可能となります。そのようにして財政的にも体力的にも無理のない範囲で当面活動できるようにして行くのが、いいのではないかと考えているところです。

今後の状況にもよりますが、連絡網や隊員のコミュニケーションの体制が整い次第、今入隊してもらっています20名の隊員を中心として訓練を積みながら、今後、災害が発生することがあっても対応して出動できるように、隊員の負担を考えつつ、少しずつ訓練を積み重ねながら準備をして行きたいと考えています。

その為に先ずこれから行うべきことは、隊員間の連絡網の充実を図ることです。隊員には名簿に各自の情報を記入して頂きましたので、これを基に全県を北信・東信・中信・南信の4班に分け、出動命令が出た折に情報を伝達し、共有し、出動可能かどうかをフィードバックして、その場の状況に応じて先発隊と後発隊に分けて、出動できるような体制を作って行きます。各地区・各班毎に今後は顔合わせの機会をもうけて、LINEによる連絡網を構築しコミュニケーションを取りながら、隊員の相互の交流と連絡体制を整えたいと考えています。そしてその体制が整ったところで、順次少しずつでは

ありますが訓練を行って行きたいと思います。この点につきましては費用も発生しますので、事業部並びに學術部の先生方等、関連部会の先生方に相談しつつ、理解と御協力を得ながら、隊員に災害時の心構え、準備、体力作り、救急法、応急処置等の訓練を行いたい所存です。

また同時に出動時に使用する資材、材料、食料、水等を準備する手筈も整えて行く必要がありますが、予算の関係もありますので、協同組合に加入している各企業の協賛や、県内の会の会員の先生方の御支援・御協力を今後ぜひお願いしたい所です。やりたいことは山積みではありますが、日整DJATの流れを見つつ先走りせず焦らず、じっくりと力を蓄えるように取り組んで行くのが、ささやかではありますが今年度の目標です。

さて最後となりましたが、お忙しい中、我々長野DJATの結団式のために席を立たずに長時間会館に残って頂いた全県の会員の方、結団式を温かく見守って頂きまして本当にありがとうございました。また当日は会館に来られなかった会員からも、温かいお言葉を頂き、隊員共々感謝の気持ちでいっぱいです。重ねて御礼申し上げます。ありがとうございました。

平成29年度新年挨拶まわり

高田 保

平成29年1月6日（金）正副会長と霜村常務は新年あいさつ廻りで関係団体を訪問しました。行く先々で暖かく迎えていただき、日頃の信頼関係を実感しました。

訪問先

1. 長野県国民健康保険団体連合会審査業務課
2. 県庁内
 - ・長野県知事
 - ・健康福祉部医療推進課管理係
 - ・健康福祉部健康福祉政策課
 - ・総務部情報公開・法務課
 - ・県警本部交通部長・交通部付交通企画課理事官
3. 全国健康保険協会長野支部
4. 長野県医師会事務局
5. 関東信越厚生局長野事務所長
6. 損害保険料率算出機構長野自賠責損害調査事務所
7. 長野県農業協同組合健康保険組合・自動車部
8. 健康保険組合連合会長野連合会
9. 長野労働局労働基準部労災補償課

県庁で阿部知事と懇談した折に介護予防事業の協力をお願いされました。

今後は地域包括ケアシステム構築においても知事の要望に応じていきたいと思っています。



県庁にて阿部知事にご挨拶



国保連合会の皆様にご挨拶

高田新体制発足に伴う関係機関挨拶回り

総務部長 酒井 正彦

平成29年5月21日、(公社)長野県柔道整復師会の通常総会において高田保新会長が誕生したことから、平成29年6月26日(月)、内山富之前会長、高田保新会長、酒井副会長、安藤副会長の4名で、県庁(県知事、総務部情報公開・法務課、健康福祉部)、関東信越厚生局長野事務所、長野労働局労働基準部労災補償課、一般社団法人長野県医師会、協会けんぽ長野支部、損害料率算出機構長野自賠責損害調査事務所、J A 共済連自動車損害調査部、長野県農業

協同組合健康保険組合への挨拶回りを行った。

特に、長野県知事阿部守一様には、ご多用のところ長時間に亘り対応していただき感謝申し上げます。

その中で、健康長寿全国一を維持するために、(公社)長野県柔道整復師会柔道整復師会にも是非協力して欲しいとの要望がありました。高田会長も会を上げて検討し、協力体制を構築していく意向でありますので、会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



春の北信越ブロック理事会報告

会 長 高 田 保

第39回北信越学術大会長野大会およびブロック柔道大会を1週間後に控えた平成29年6月10日・11日（土・日）金沢シティーホテルにおいて春の北信越ブロック定例理事会が開催されました。本会からは内山富之前会長、高田保 酒井正彦 安藤恒久 柏木久明副会長が出席しました。理事会の前に5県の会長会が行われ、北信越ブロック会の役員と日整担当者などを決定しました。

理事会では以下の議題について協議されました。

1. 平成28年度事業報告について（承認）
2. 平成28年度収支決算報告並びに監査報告について（承認）
3. 平成29年度事業計画案について（承認）
4. 平成29年度収支予算案について（承認）
5. 5月6日の会長会審議について
北信越学術大会の懇親会に柔道選手と監督が出席した場合はブロックより一人につき5,000円の助成を行う。
ブロックの災害積立金を設けることについては継続審議とする。
ブロックのホームページは作成せず各県のホームページでアップする。
6. 全国保険部長会議（要望書）について
日整通知を遵守し取止め。
7. 役員選任について（承認）

8. 新役員の紹介
9. 各県提出議題について

- 長野県 協同組合の運営について・他
他県協同組合も指定業者の自己申告に基づき斡旋手数料を受け取る。
広告代は無料の県あり。組合祭りなどでプレゼンの場を業者に提供。
内山前会長は北信越ブロック参与に推薦。
- 新潟県 北信越ブロックの運営について
ブロックの活動を会員に周知させたい。
- 富山県 柔整審査会の役割について
長期・頻回・多部位について保険請求上の制約について各県から報告有り。
- 福井県 保険請求の減少対策について・他
- 石川県 北信越学会及びDJATに対する助成金について

最後に、長い間役員を務められた新潟県の阿部会長と福井県の砂子会長、そして当県の内山会長が退任されるにあたり、その功労を称え感謝状が授与されました。

退任される先生方におかれましては、長きにわたり北信越ブロック及び業界発展のためにご尽力賜り誠にありがとうございました。これからも、お元気で益々ご活躍ください。

平成28年度 救護・トレーナーレポート

スポーツ支援部長 保尊 伸昭

平成28年4月～29年3月のスポーツ支援部の派遣 救護・トレーナー活動の活動内容を集計しました。中体連、高体連、国体、地域大会にと県内幾多の会場において活動が展開されました。公益社団法人の会員 地域の身近な整骨

院・接骨院の先生がボランティアとして地域に溶け込んで地道に活動を行ってきた結果でもあります。この活動を地区統一のフォームにしてデータを取りました。活動の概要を把握するとともに傾向と対策にお役に立てれば幸いです。

大会名 中体連夏季大会、新人大会、国体 他
 大会日 平成28年4月～平成29年3月
 参加人数 中体連 299名 国体他 132名

外 傷		(当日1007件)		(以前から1210件)		計2217件	
・捻挫	730件	頭部	10件	肩部	85件	大腿	359件
・打撲	193件	頸部	49件	上腕	64件	膝部	224件
・挫傷	886件	顔部	5件	肘部	61件	下腿	366件
・脱臼	2件	胸部	7件	前腕	41件	足部	243件
・骨折	11件	背部	110件	手部	83件	趾部	68件
・創傷	80件	腰部	260件	指部	71件	他	1件
・他	315件	股部	62件	殿部	48件		

障 害 (計893件)			
・大腿部痛	169件	・腰部痛 (腰痛症)	164件
・下腿部痛	162件	・オスグッド	58件
・ジャンパー膝	51件	・シンスプリント	40件
・アキレス腱炎	22件	・肩部痛 (野球肩)	21件
・足関節痛	20件	・足底筋膜炎	20件
・腱鞘炎	13件	・膝部痛	11件
・体調不良	11件	・肘部痛	10件
・腰椎分離症	10件	・熱中症	7件
・嘔吐	3件	・脳震盪	3件
・頭痛	3件	・腸脛靭帯炎	2件
・上腕二頭筋炎	2件	・鼻血	2件
・腹痛	2件	・過呼吸	2件
・めまい	1件	・その他	84件

ケア・処置内容（計6983件）			
・アイシング	486件	・手技	917件
・温熱	2件	・テーピング	1133件
・マッサージ	1457件	・止血	81件
・ストレッチ	1308件	・固定	222件
・指導	1315件	・その他	62件

特記事項

＜中体連 内訳＞

	中体連	国体他		中体連	国体他
北信	76人	60人	南信	66人	6人
中信	73人	24人	東信	84人	42人

バレーボール 66人 サッカー 54人 バスケットボール 52人
 軟式野球 27人 ソフトテニス 23人 柔道 15人 陸上 14人 卓球 12人
 バドミントン 10人 剣道 8人 水泳 5人 ソフトボール 5人
 ハンドボール 4人 新体操 2人 相撲 2人（計15競技）

＜各地区からの報告＞

- ・寒い場所、試合の合間での防寒のストレッチ、準備運動が必要不可欠だが、行っていない生徒が多く見られた。
- ・適度な水分補給をしておらず、試合中筋痙攣をおこした選手がいた。
- ・障害を持っている選手も事前の強化練習、合宿に帯同することができたので、ケア・コンディションの指導を行え、大会当日は比較的良いコンディションで臨むことが出来た。
- ・軽度の熱中症者あり、救急搬送するか否かでもめる事があったが、迷ったら呼んだ方が良かった。
- ・応援している生徒に虫刺され、転んで擦り傷、熱中症状が多く見られた。
- ・サポーター、テーピングしている選手が多く目立った。
- ・朝、午後からの派遣でも、混雑する駐車場で毎年、駐車スペースを確保して下さっていて助かります。
- ・クールダウンしているチームが皆無なのが気になった。日々の部活動でストレッチ、クールダウンが取り入れられているのだろうか。
- ・国体や県外大会では毎日平均30人のケアをするトレーナー活動を行う会員もいたため、マッサージやストレッチ、手技の件数が多くなっている。
- ・先生、監督を気にしてなかなか救護を求められないと相談を受けた。
- ・当日の外傷よりも陳旧性の怪我を引きずり試合に出る選手が多く見られた。
- ・どの競技においても集合時間よりも早く会場入りし、ウォーミングアップ前にテーピングなどの処置をする必要を感じた。

- ・近年、ジュニア（小学生低学年）からの強化育成増加に伴い、疲労性障害も多くなってきている。
- ・熱中症で身体を冷やし過ぎて低体温症に陥る選手、生徒が多く見られた。
- ・骨折をして日数が経過しないうちにテーピングだけで競技に臨む選手がいた。
- ・怪我、障害等を持って試合をしている選手も多いが試合に出たいが先行していて痛みに苦しむ姿が見られた為、監督、顧問先生達の怪我への意識をもう少し高めてほしいと感じた。
- ・睡眠不足と疲労が原因であると思われる体調不良があったので、今後は日常生活における指導の必要を感じた。
- ・前年に比べて、中体連・国体・各種スポーツ大会への派遣数が増加した。それに伴いケア・処置件数も増加した。当会のスポーツ救護・トレーナー活動が浸透して来ていると感じた。

救護・トレーナー派遣状況報告

スポーツ支援部長 保尊 伸昭

当会の重要公益事業である中体連や国体、各種スポーツ大会への救護・トレーナー派遣の状況を各地区ごと報告いたします。この活動は我々の職能を活かし、スポーツ現場で起こる骨折、捻挫の応急処置をはじめ、捻挫、肉離れ等の急性外傷の処置、様々なスポーツ傷害への対応を行っております。地域社会への貢献を目的とし（公社）長野県柔道整復師会そして社団会員と社団外の柔整師との区別を明確にする一面も持ち合わせるものであり、地域社会が社団会員柔整師（整骨院・接骨院）へのさらなる信用

と理解が深まることを期待いたします。現場での活動は多岐にわたり外傷の処置（アイシング、整復、固定）、テーピング、ストレッチ、手技、スポーツマッサージ、選手のケガやトレーニング指導 e t c

今後も職能を活かした救護・トレーナー活動を通し地域社会に貢献いたします。

最後になりましたが県下各地で多種目にわたる活動に携わっていただいた会員の方々のご協力に感謝申し上げます。

東信地区 救護・トレーナー派遣状況報告 H29. 1～6 (担当部員 横関 康寿)

氏名	活動日	競技名	会場
浅川 健一	5月14日	東信高校空手道大会	小諸高校
出田 吉徳	5月3日	太郎山登山競争	太郎山
内山 貴之	1月14日	高校柔道選手権大会	小諸市武道館
	4月9日	県柔道成年ジュニア体重別選考会	小諸市武道館
	5月3日	太郎山登山競争	太郎山
	5月13日	東信高校柔道大会	小諸市武道館
	6月25日	県柔整師会少年少女チャンピオン大会	上田自然運動公園
	7月2日	柔道国体予選	小諸市武道館
市川 敦	5月14日	東信高校柔道大会	小諸市武道館
荻原 誠	5月14日	東信高校剣道大会	佐久穂しらかば体育館
	6月24日	中体連東信剣道	浅間中学校
	7月16日	中体連県大会剣道	青木村総合体育館
柏木 亮輔	6月25日	中体連東信女子ソフトテニス	小諸乙女湖テニスコート
菊池 和哉	6月24～25日	中体連東信サッカー	菅平サニアパーク
國友 康晴	5月7日	上田市少年柔道大会	上田市城跡公園
小池 祐貴	6月24日	中体連東信男子バスケットボール	軽井沢中学校
	6月25日	中体連東信男女バスケットボール	佐久市総合体育館
小嶋 国彦	5月3日	太郎山登山競争	太郎山
桜井 秀信	6月25日	中体連東信男子バレーボール	塩田中学校
田口 信宏	6月24日	中体連東信サッカー	菅平サニアパーク
竹田 悠毅	6月24日	中体連東信女子バレーボール	東御ふれあい体育館
寺嶋 久程	3月12日	東信高校剣道大会	上田市城跡公園
	5月13日	東信高校剣道大会	佐久穂しらかば体育館

スポーツ支援部の活動報告

	5月21日	武道空手道少年少女大会	上田市城跡公園
	6月24日	中体連東信女子バスケットボール	佐久市総合体育館
	6月25日	中体連東信サッカー	菅平サニアパーク
	7月16日	中体連県大会ソフトボール	小諸市総合運動場
廣川 喜博	6月24～25日	中体連東信女子バレーボール	立科中学校
母袋 直也	5月3日	太郎山登山競争	太郎山
柳原 靖	2月12日	立科町バレーボール大会	権現山体育センター
	5月27日	蓼北中学生バレーボール大会	立科中学校、蓼科高校
横関 康寿	6月24～25日	中体連東信 ソフトテニス	東御中央公園テニスコート

北信地区 救護・トレーナー派遣状況報告 H29. 1～6 (担当部員 高原 義勝)

氏名	活動日	競技名	会場
小橋 義彦	5月21日	中野カチューシャふるさとマラソン	中野小学校
	6月11日	更埴 サッカー	千曲市サッカー場
	6月25日	北信大会 柔 道	千曲市更埴体育館
肥後 和樹	5月21日	中野カチューシャふるさとマラソン	中野小学校
	6月11日	上高井 サッカー	福島グランド
丸山 桂	5月21日	中野カチューシャふるさとマラソン	中野小学校
	6月11日	中野・下高井 バスケットボール男女	飯山市民体育館
堀内 健太郎	5月21日	中野カチューシャふるさとマラソン	中野小学校
	6月25日	北信大会 ソフトテニス男女	南長野運動公園庭球場
松本 毅	5月21日	中野カチューシャふるさとマラソン	中野小学校
樋口 知宏	5月21日	中野カチューシャふるさとマラソン	中野小学校
松田 和也	5月21日	中野カチューシャふるさとマラソン	中野小学校
高橋 和也	5月21日	中野カチューシャふるさとマラソン	中野小学校
小橋 茂之	5月21日	中野カチューシャふるさとマラソン	中野小学校
廣川 さつき	5月21日	中野カチューシャふるさとマラソン	中野小学校
野竹 康之	5月21日	中野カチューシャふるさとマラソン	中野小学校
川久保 澄人	5月21日	中野カチューシャふるさとマラソン	中野小学校
原 和正	5月21日	アメリカンフットボール	リバーフロントスポーツガーデン
	5月27日	長野県高等学校体操競技	ホワイトリンク・サブアリーナ
	5月28日	長野県高等学校体操競技	ホワイトリンク・サブアリーナ
	6月4日	アメリカンフットボール	飯綱高原南グランド
	6月18日	アメリカンフットボール	飯綱高原南グランド
久井 真	6月4日	長野上水内 卓 球	市営豊野体育館
	6月11日	長野上水内 バスケットボール女子	豊野中学校
	6月25日	北信大会 バスケットボール男女	高山中
西澤 亘	6月11日	長野上水内 バレーボール男子	篠ノ井西中学校
	6月25日	北信大会 バレーボール男子	篠ノ井西中
脇本 裕	6月11日	長野上水内 ソフトテニス女子	南長野運動公園庭球場
	6月25日	北信大会 ハンドボール	埴生中学校体育館
関 賀文	6月11日	長野上水内 バスケットボール男子	東北中学校
小林 尚生	6月11日	長野上水内 バスケットボール男子	三陽中学校
柳澤 卓三	6月11日	長野上水内 サッカー	千曲川リバーフロント
柳澤 英翔	6月11日	長野上水内 サッカー	千曲川リバーフロント
森嶋 隆文	6月11日	長野上水内 サッカー	千曲川リバーフロント

小林 秀樹	6月11日	長野上水内 サッカー	東北中学校
山口 智弘	6月11日	長野上水内 バレーボール男子	篠ノ井東中学校
小林 克徳	6月11日	長野上水内 バレーボール女子	裾花中学校
中島 裕多郎	6月11日	長野上水内 ソフトテニス男子	長野運動公園庭球場
宮崎 結衣	6月11日	長野上水内 ソフトボール	若穂中央公園多目的広場
山内 明	6月11日	剣 道	松代中学校
塚田 剛	6月11日	更埴 バスケットボール	千曲市更埴体育館
高原 義勝	6月11日	更埴 バレーボール女子	坂城中学校
水橋 拓也	6月11日	上高井 バスケットボール男女	相森中学校
田中 利幸	6月11日	上高井 バレーボール女子	須坂市立東中学校
高橋 文彦	6月11日	中野・下高井 バレーボール女子	中野平中学校
寺内 亨	6月11日	中野・下高井 柔 道	飯山市武道館
田中 翔太	6月25日	北信大会 軟式野球	長野県営球場
窪田 勝	6月25日	北信大会 バレーボール女子	裾花中
淵田 高章	6月25日	北信大会 卓 球	長野運動公園総合体育館
瀧澤 哲也	6月25日	北信大会 バドミントン	南長野運動公園体育館
古岩井 裕之	6月25日	北信大会 ソフトボール	若穂中央公園多目的広場
小島 弘光	6月25日	北信大会 水 泳	アクアウイング

中信地区 救護・トレーナー派遣状況報告 H29. 1～6 (担当部員 高原 祐樹)

氏 名	活動日	競技名	会 場
荻上 敦志	6月25日(日)	中信大会バスケットボール	穂高西中学校
小澤 成幸	6月11日(日)	松本市中大会バレーボール	清水中学校
	6月11日(日)	松本市中大会ソフトテニス	かりがねサッカー場
	6月11日(日)	松本市中大会サッカー	あがた運動公園
	6月18日(日)	中信大会バドミントン	梓川体育館
	6月25日(日)	中信大会ソフトテニス	三郷文化公園テニスコート
折口 裕史	6月11日(日)	松本市中大会サッカー	あがた運動公園
忍田 行憲	6月25日(日)	中信大会水泳	松本今井市民プール
川窪 武志	6月11日(日)	塩筑大会バスケットボール	塩尻市立体育館
	6月11日(日)	塩筑大会ソフトテニス	中央スポーツ公園
河西 伸	6月11日(日)	塩筑大会女子バレーボール	塩尻西部中学校
倉科 正	6月4日(日)	安曇野ハーフマラソン	豊科南部公園
塩原 孝一	6月11日(日)	安曇野市中大会軟式野球	堀金総合グラウンド
下里 泰伸	6月11日(日)	安曇野市中大会サッカー	豊科南中学校
嶋崎 健一	6月11日(日)	塩筑大会サッカー	中央スポーツ公園グラウンド
	6月11日(日)	塩筑大会ソフトテニス	中央スポーツ公園テニスコート
	6月25日(日)	中信大会軟式野球	塩尻市営野球場
曾根 直紀	6月11日(日)	安曇野市中大会軟式野球	三郷文化公園グラウンド
征矢野 勝利	6月11日(日)	松本市中大会卓球	松本市総合体育館
田村 淳	6月25日(日)	中信大会ソフトテニス	波田扇子田公園
竹内 泰二	6月11日(日)	松本市中大会軟式野球	スカイパーク県多目的広場
	6月25日(日)	中信大会バレーボール	三郷文化公園体育館
高原 祐樹	2月4日(日)	全日本選手権長野予選兼全日本女子	三郷文化公園体育館
	2月14日(日)	中体連総反省会	深志神社
	4月16日(日)	松本市民祭柔道	松本柔剣道場

スポーツ支援部の活動報告

	6月4日(日)	安曇野ハーフマラソン	豊科南部公園
高田 貴史	6月4日(日)	安曇野ハーフマラソン	豊科南部公園
千野 愛華	6月11日(日)	安曇野市中大会女子バレーボール	三郷文化公園体育館
中村 吉孝	6月11日(日)	安曇野市中大会ソフトテニス	豊科南部公園テニスコート
	6月26日(日)	中信大会ソフトテニス	三郷文化公園体育館
中條 昌信	6月11日(日)	松本市中大会バレーボール	松島中学校
	6月11日(日)	松本市中大会バレーボール	鉢盛中学校
	6月11日(日)	松本市中大会バレーボール	梓川中学校
	6月11日(日)	松本市中大会バレーボール	梓川体育館
	6月25日(日)	中信大会バレーボール	鉢盛中学校
松村 直行	5月14日(日)	日整柔道大会兼チャンピオン大会	三郷文化公園
降旗 秀徳	6月4日(日)	安曇野ハーフマラソン	豊科南部公園
	6月11日(日)	安曇野市中大会バスケットボール	穂高西中学校
濱野 勝宏	6月11日(日)	松本市中大会軟式野球	波田中央運動広場
保尊 伸昭	6月4日(日)	安曇野ハーフマラソン	豊科南部公園
宮澤 直哉	6月11日(日)	松本市中大会バスケットボール	波田総合体育館
吉澤 公平	6月11日(日)	松本市中大会ソフトテニス	浅間温泉テニスコート
吉澤 貴史	6月12日(日)	松本市中大会バスケットボール	松本南部体育館

南信地区 救護・トレーナー派遣状況報告 H29. 1～6 (担当部員 伊藤 浩兼)

氏名	活動日	競技名	会場
諏訪ブロック			
宮坂 卓治	5月14日	高体連体操	岡谷工業高校
宮坂 卓治	6月11日	中体連バスケットボール男子	茅野北部中学校体育館
山本 陽介	6月11日	中体連バスケットボール女子	富士見中学校体育館
大森 省吾	6月11日	中体連サッカー	長峰中学校グラウンド
野口 邦治	6月11日	中体連軟式野球	諏訪湖スタジアム
藤田 良輔	6月11日	中体連軟式野球	富士見乙事球場
濱 ひろみ	6月11日	中体連軟式野球	下諏訪スタジアム
伊藤 篤	6月11日	中体連バレーボール男子	岡谷南部中学校体育館
赤羽 翔	6月11日	中体連バレーボール女子	岡谷北部中学校体育館
伊藤 篤	6月25日	中体連バスケットボール男女	富士見町民センター体育館
野口 邦治	6月25日	中体連軟式野球	諏訪湖スタジアム
増澤 孝信	6月25日	中体連軟式野球	茅野市営球場
上伊那ブロック			
小口 幸一	6月11日	中体連バレーボール男子	中川村社会体育館
渡邊 尋	6月11日	中体連バレーボール女子	飯島中学校体育館
宮沢 一夫	6月11日	〃	〃
佐藤 光洋	6月11日	中体連バスケットボール男女	伊那中学校体育館
清水 仁美	6月11日	〃	〃
石田 国博	6月11日	中体連サッカー	赤穂中学校校庭
小野 真理恵	6月11日	中体連卓球(個人戦)	伊那市民体育館サブアリーナ
北原 弘靖	6月11日	中体連軟式野球	伊那スタジアム
酒井 洋樹	6月11日	中体連軟式野球	伊那市営球場
吉原 賢一	6月25日	中体連ソフトテニス(個人戦)	伊那中学校体育館

飯伊ブロック			
西森 六三	6月10日	中体連柔道	飯田市武道館
関島 康道	6月10日	〃	〃
村松 文次	6月11日	中体連バスケットボール男子	豊丘中学校体育館
高木 観志	6月11日	〃	〃
原 翔一郎	6月11日	中体連バスケットボール女子	豊丘村民体育館
原 友仁	6月11日	〃	〃
奥村 幸志	6月11日	中体連バレーボール男子	阿智中学校体育館
東垣外 竜	6月11日	〃	〃
伊藤 睦	6月11日	中体連バレーボール女子	緑ヶ丘中学校体育館
丸山 申介	6月11日	〃	〃
伊藤 浩兼	6月11日	中体連サッカー	飯田総合グラウンド
木下 甲太郎	6月11日	〃	〃
矢澤 克浩	6月11日	〃	〃
石原 尚幸	6月11日	中体連サッカー	喬木中学校グラウンド
木下 陽子	6月11日	中体連軟式野球	県営飯田球場
土屋 隆伍	6月11日	〃	〃
北林 武文	6月11日	中体連軟式野球	飯田市営今宮球場
馬場 修平	6月11日	〃	〃
後藤 安成	6月11日	中体連卓球	高森町民体育館
古賀 修平	6月24日	中体連柔道	飯田市武道館
関島 康道	6月24日	〃	〃
井坪 克人	6月25日	中体連バレーボール男子	緑ヶ丘中学校体育館
小池 輝宗	6月25日	〃	〃
竹内 敏弘	6月25日	中体連バレーボール女子	高森中体育館
奥村 明日美	6月25日	〃	〃
松村 秀樹	6月25日	中体連卓球	高森町民体育館



地区学会を終えて

東信地区 竹田 悠毅

平成29年1月28日に小諸市の小諸グランドキャッスルホテルにて東信地区学会が行われました。会員研究発表として、廣川喜博会員と私が発表させていただき、特別公開講座として東京有明医療大学の久米信好先生をお招きして、「足関節内返し捻挫について」の講演、ミニ講演会と題しまして掛川晃先生による、「膝前十字靭帯の構造と機能」についての講演をしていただきました。会員発表も二題とも足関節についての発表ということもあり、当日は久米信好先生には実技も含めた足関節の講演をしていただき、足関節捻挫における急性期の徒手整復の方法や重要性、テーピングや包帯による固定法などを学ばせて頂き、また、テーピングや固定をすることにより歩容の変化が起こるというデモンストレーションを実演し、とても分かりやすく貴重な勉強になり、会場中も一体となつてとても盛り上がっていました。

掛川晃先生による膝前十字靭帯についての講

演は基礎的構造や機能の重要性を、動画などを交えて解説していただき、中でもLachman testの検査肢位でもある膝関節軽度Flexion位で、脛骨の前方移動制御の約85%をACLが担うことから、Lachman testがACLを評価するのに最適な検査法ということの重要性を改めて認識させられました。毎回お話を聞く度に近年の新しい研究の報告などを教えていただき、驚かされているばかりです。

足関節や膝関節は日頃の診療内で頻繁に遭遇する疾患の中の一つなので、構造的な基礎知識はもちろんのこと、改めて初期の徒手検査や徒手整復、経過をみていく中での的確な手技療法などの重要性を感じさせられました。

私事ではありますが、発表を迎えるにあたりたくさんの先生方から、ご意見やアドバイスなどいただきありがとうございました。廣川喜博会員、久米信好先生、掛川晃先生方のおかげで、とても充実した学会となりました。



掛川晃先生



久米信好先生実技



第32回北信接骨学会 一般公開講座

北信地区 学術部 関 賀文

平成29年1月15日（日）に第32回北信接骨学会が長野市のホテル国際21、千歳の間にて開催されました。1月13日から17日にかけて日本の上空には非常に強い寒気が入り強い冬型の気圧配置となり、北部を中心に大雪となりました。そのためか一般公開講座でしたが出席人数が少なく残念でした。

まず、小林聖会員、西澤亘会員、山内明会員による会員研究発表が有り、その後 医療法人 健成会 小林脳神経外科病院 診療部長 新田純平先生より、「脳卒中の治療と予防」と題し90分の特別講演をいただきました。くも膜下出血（動脈瘤）の重症度、再出血の予防手術、くも膜下出血で死なないために、くも膜下出血の原因、くも膜下出血の予防、脳動脈瘤の成因、動脈内膜・中膜（弾性板）剥離、椎骨動脈剥離などのお話が有りました。

中でも印象に残ったことは、経験した事のない持続する片方の後頭部痛や後頸部痛は、「椎骨動脈解離」を疑ってかかる事が必要と言う事です。椎骨動脈そのものには、頸髄からの神経が分布しており椎骨動脈に何らかの損傷が生じた際には放散痛として同側の後頸部痛や耳の後

ろ側に痛みが生じる事が多い。頭痛発症の椎骨動脈剥離のうち95%の方に同側の後頸部痛が見られたとのことでした。

アメリカでは34歳の女性が、頸部痛の治療で首を押したり捻ったりした事により痛みが増し、治療の為に椎骨動脈剥離で亡くなったとニュースになりました。首に痛みが出た時点ですでに椎骨動脈剥離が有り治療が原因では無い、と否定する人はいなかったそうです。

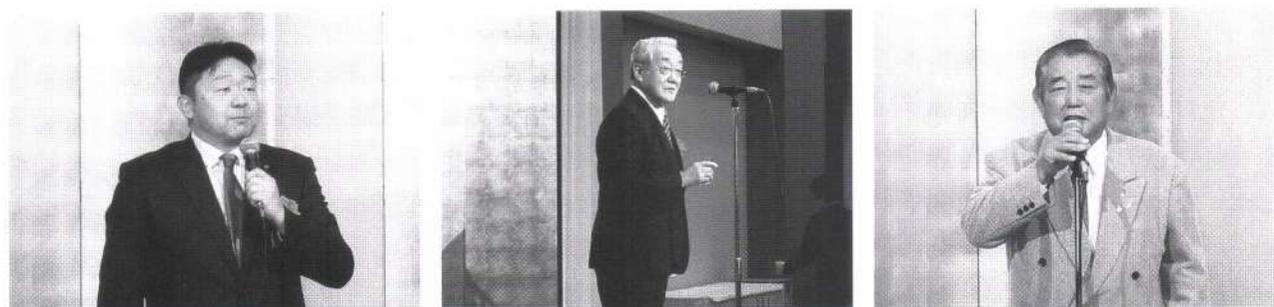
柔整師の知識として必要な内容が一般公開講座の中にあります。年初めでお忙しいと思いますが参加してみたいかでしょうか。

新田先生は日頃から、いつ緊急オペが入るかもしれない身の上ですが、最後まで何事もなく提供していただいた資料と共に素晴らしい講演をしていただきました。有難うございました。

北信接骨学会の後は新年会が行われました。加藤久雄長野市長、岡田昭雄千曲市長、関隆教員医師会長、小林堅一光和学園理事長、宮澤建治弁護士、内山富之県柔整会長、小松裕衆議院議員、若林健太前参議院議員、西沢正隆県議会議員、風間辰一県議会議員、北澤哲也市議会議員ら大勢のご来賓をお招きして、盛大に開催されました。







平成29年中信柔道整復師会賀詞交歓会

中信地区 牛山 博仁

平成29年1月21日（土）午後6時半よりホテルブエナビスタ2Fメディアールにて中信柔道整復師会賀詞交歓会を開催いたしました。

会員は51名が参加してご来賓には、衆議院議員後藤茂之様 秘書小山悦次様、衆議院議員務台俊介様 秘書村瀬元良様、安曇野市長宮澤宗弘様、県会議員本郷一彦様、松本市医師会理事唐澤博之様、中信松本病院リハビリテーション科医長小林博一様、瀧本税理士事務所所長瀧本孝様がお忙しいところご出席くださいました。

特に安曇野市長宮澤宗弘様におかれましては、前日に公益社団法人長野県柔道整復師会と安曇野市との間において、災害時における協力に関する協定の調印式が安曇野市役所にて執り

行われ、過密なスケジュールのなかご出席くださいまして誠にありがとうございました。

交歓会は倉科正副会長の開会の辞から始まり、保尊伸昭会長から挨拶並びに業界の現状と今後についてのお話があり、ご来賓よりご祝辞を頂きました。

本郷一彦県会議員の乾杯のご発声で祝宴となり、皆さん和やかな時間を過ごされましたが、時間となり万歳三唱で、中信地区の発展と繁栄を祈り、万歳返しで、ご来賓の皆様のご発展とご繁栄をお祈りしました。

最後に、三澤茂明副会長の閉会の辞となり無事に会を終えることが出来ました。

また来年も素晴らしい賀詞交歓会が出来るよう会員の皆様のご協力をおねがいたします。



会場風景



安曇野市長宮澤宗弘様



県会議員本郷一彦様



松本市医師会理事唐澤博之様



中信松本病院リハビリテーション科医長小林博一様



来賓の皆様の登壇・万歳

高森町「松源寺」

～ NHK大河ドラマ「おんな城主 直虎」 ゆかりの地 ～

南信地区 竹内 敏弘

NHK大河ドラマ「おんな城主 直虎」は、昨年放映された「真田丸」に引き続き人気となっています。主人公の井伊直虎（次郎法師）は遠州（静岡県）浜松市を舞台に男性名で城主となった女性であるが、その直虎の許嫁だった井伊直親（幼名・亀之丞）が20歳までの12年間を高森町にある「松源寺」で過ごしていました。そんな直虎のゆかりの地、亀之丞を育んだとされる松源寺と、亀之丞の生い立ちを紹介したいと思います。

松源寺は臨濟宗妙心寺派の寺院で、永正8年（1511）～永正10年（1513）頃に松岡城主・伊予守貞正によって創建され、開山は貞正の実弟の文叔瑞郁禪師です。しかし、天正10年（1582）信濃国に侵攻した織田軍の兵火により、焼け失せてしまいます。そして、現在の高森町下市田の松岡城跡に建つ松源寺は、江戸時代（寛文6年（1666））に再興されたものです。季節によっては「秋の鐘楼の柿すだれ」や「春の門前桜」が見られ風情があります。また、松源寺の東側には、中世の伊那谷を代表する段丘の城「松岡城跡」があり、そこから南アルプスと伊那谷を眺望できます。

松源寺と松岡氏と遠州（静岡県）井伊谷とのつながりは、井伊家20代の城主・井伊直平が文叔瑞郁禪師を自浄院（後の龍潭寺）の院主に迎えたのが始まり。文叔禪師は、応仁元年（1467）の生まれで、松岡城主・伊予守貞正の実弟。松源寺や龍門寺（飯田市松尾）を開山した名僧です。井伊氏の菩提寺 龍潭寺を開山したのは、文叔禪師の弟子である黙宗瑞淵禪師でした。この法縁から、亀之丞（井伊直親）が高森町市田郷に逃れて過ごすことになり、直虎

（次郎法師）とのつながりも生まれてきました。後に、徳川家康に改易された松岡貞利が井伊直政に命を助けられることにもなります。それから約420余年後の今でも、浜松市井伊谷と高森町との交流は続いています。

亀之丞（後の井伊直親）は、井伊氏分家の井伊直満（井伊直平の次男）の子で、9歳の時に井伊家の家老の讒言により、父・直満が直義（直平の四男）とともに駿府で今川義元に謀殺されました。その時、亀之丞も命を狙われたので、家臣の今村籐七郎が亀之丞を臥（わらむしろで作られた袋）に入れて隠し、黒田の山中に潜んでいました。しかし、探索が激しくなったので、南溪瑞聞（龍潭寺2代住職・直平の二男）は師の黙宗瑞淵が文叔瑞郁禪師に師事した縁から、松源寺に亀之丞の庇護を依頼する書状を今村籐七郎に持たせ、亀之丞を松源寺に逃しました。亀之丞は松岡氏と松源寺に快く迎えられ、以後12年の間、住職から学問を教わって育ちました。当時の市田郷を支配していたのは松岡氏で、領主である右衛門太夫貞利は、亀之丞を保護し、松岡城の侍たちに武芸や弓馬の稽古をつけさせました。

青年期に入った亀之丞は「青葉の笛」を手にすることも多くなり、故郷を偲んで奏でる愛笛の音が響き渡りました。また、笛を教えてもらったお千とは深い仲になり、一子を儲けたとの話も伝えられています。

20歳になった亀之丞は井伊谷に戻り、井伊直親を名乗って嫡子虎松（後の直政）を儲けますが、27歳で非業の死を遂げてしまいます。そこで、出家していた次郎法師が、おんな城主直虎として虎松を後見し、井伊家の危機を救いまし

た。

高森町では、昨年より「直虎のいなずけ、亀之丞ゆかりの里 たかもり！」として観光PR活動をしており、のぼり旗やリーフレット、ポスターなどを作成し、町内各所に設置・配布してあります。また、現地を案内するガイドも養成し、約20名が活動しています。昨年末より、ほぼ毎日、観光ツアーバスが町内を訪れる

盛況ぶりとなっています。

私自身、歴史に疎く興味がなかったのですが、今まで松源寺を訪れたことはありませんでした。しかし、今回の寄稿を機に松源寺を訪れ、歴史に触れることにより、少しではありますが、興味を持つことができました。時には立ち止まり、歴史に触れることも良いものです。皆さんもこちらの方へお越しの際には、是非お立ち寄りください。



松源寺門



松源寺本堂



春には見事な門前桜が…



秋には鐘樓の柿すだれが…



文叔瑞郁禅師木像



松岡城跡からの眺め



愛笛を吹く亀之丞



青葉の笛 (レプリカ)



「おんな城主 直虎」ゆかりの地PR



のぼり旗で観光PR

俊成会

俊成会会長 北信地区 松坂 佳雄

私的研究会「俊成会」は、整形外科医の吉松俊紀先生が学術講演会で講演をして頂いたのを機に更埴ブロックの会員を中心に平成21年に発足致しました。

当時は現在の千曲中央病院に勤務されていたため中央病院の会議室をお借りして、2～3か月に一回の割合で金曜日の夜8時より開催致しております。

当初は珍しい症例があるとレントゲンを見ながら吉松先生が解説するというスタイルをとっていましたが、途中から吉松先生の同僚の望月先生が加わり評価法をはじめとする実技に力を入れた勉強会になっております。

その後、望月先生がアメリカ留学に旅立たれ、また吉松先生が上山田病院に移られたのを機に現在は上山田病院のリハビリ室をお借りして開催致しております。

当初十数名で発足した勉強会も現在は当初の3倍近く会員も増えており、当初更埴ブロック

会員がほとんどでしたが、現在は長水ブロック、高水ブロックからも噂を聞き多くの会員が参加されております。また理学療法士も10名近く参加致しており平日の夜にも関わらず和気あいあいと研修致しております。また理学療法士と接してみてそのレベルの高さに改めて驚愕致しております。もしPTが開業権を取得し合法的に開業してきたら我々にとって整体以上の脅威にさらされると云う事を改めて認識致しました。私だけではなくいかに勉強が必要かと云うことを俊成会のメンバーは身に染みて、また肌で感じているのではないかと考えております。

俊成会の特徴は座学の他に実技を行うと云う事と、吉松先生がスポーツドクターと云う事でスポーツに興味の有る方には最善の勉強会になっております。

北信の会員はもちろんの事また上山田病院に比較的近い東信の会員や他の地区の会員で興味のある方は松坂までご一報ください。



私的研究会 隆信会と 中野市介護予防教室の現状

北信地区 大塚 祥司

今回地区の広報部長から「私的研究会 隆信会と中野市介護予防教室の現状」と題しての原稿依頼がありましたので、浅学非才ですが、全力で文書を作成しました。

私的研究会である「隆信会」は、中野市、飯山市、山ノ内町に施術所を置く会員で構成された私的研究会です。皆様ご存知ですが、会の顧問は長野県医師会長の関隆教先生です。隆信会としての主な活動は、夏と年末に、一堂に会して、関先生から御講義をいただき、日常診療での骨折等の難しい症例の患者様の、施術についての同意と指導について、事細かに説明していただいているところです。関先生が、介護保険開始当時には、中野市の介護認定に携わっておられた関係から、隆信会としても要介護者についての運動指導等について、かねてより関先生からご指導いただいていたところでした。そんな経験があって、平成26年度から、中野市からの依頼で、「ひざ腰らくらく教室」を開催しております。当初は、中野市としてもなかなか教室の立場に迷いがあり、どの様に開催する事が良いのか手探り状態だったと思います。立ち上げ当初は、一次予防に重点を置いた内容で始まりました。また、過去に、当地区の会員により県学会にも教室の内容についての発表がされていますので、内容の詳細については省略いたします。現状と題しての原稿ですので、平成29年度からの方向性について書きたいと思います。介護保険制度の見直しに伴い、介護予防事業が各地方自治体に任される形になった事から、中野市も「ひざ腰らくらく教室」を新しい介護予防・日常生活支援総合事業の中に取り込んでゆく事となりました。そこで、「ひざ腰らくらく教室」は、一般介護予防事業として実施される

事となりました。今までの教室は、参加者の状態に合わせて事業が組み立てられておりました。つまり、要支援・虚弱高齢者を教室に参加させて要介護とならないように予防して行こうと言う事が中心でした。しかし、今年度からは、総合事業に移行してゆくための方針が加えられました。参加者が65歳以上の一般の方、要支援・虚弱高齢者、要介護を含む大きな枠組みになりました。この事を受けて、本年度から教室での運動種目、運動方法、評価などに変更が行われました。具体的には、虚弱者だけでなく、元気な参加者にも対応できるように負荷の調整、種目の多様性に対応する事となりました。しかし、指導者側にも都合がある為、今までの方法に少しだけオプションを加える形での対応といたしました。個別指導の充実を願う中野市側に対応するよう、1クール続けて教室に参加する教室担当者を決めて、1クール通して参加者の個別評価・指導をできるように変更しました。又教室開催中に行政側も、教室参加者が、ゆくゆくは各出身地域でリーダーとして地域住民同士の活動をしてゆくように支援して行く為の講習会も加えられました。今現在は、まだ行政が積極的に介護予防に取り組むこととなっていますが、今後、地域住民主体の活動に介護予防事業を移行してゆく事が予想されます。まだしばらくの間は、地域リーダー養成が必要のため「ひざ腰らくらく教室」は継続してゆく事となると思いますが、今後どうなるかは注意深く見守らなければならないと思います。介護予防教室を続ける事は良い事なのかどうか？という問題もありますが、実際に会員の所に通う患者さんが、教室に参加する事もあるし、教室に参加された方が、会員の施術所にかかること

もあります。今のところ介護予防教室を続けてゆく事にマイナス要素はありません。行政側とのつながりが出来ている事を考えると、今のところ良い事が多いと思われます。今後の課題としては、事業の継続に対応できるように、隆信会顧問の関先生のご指導のもと、会員同士のス

キルアップが必要になると思います。定期的に会員同士の講習会を開催しながら意見交換をして今後につなげて行ければよいと思います。簡単ではございますが、以上が「私的研究会 隆信会と中野市介護予防教室の現状」についての御報告といたします。



大腸内視鏡検査

東信地区 内堀 泰明

初老になってくると血液やエコー検査に異常値が出てきて数年前から経過観察が3箇所が増え、平成28年の検査では潜血に+が入り専門医へ受信してくださいと書いてありました。2本のうち1本が+となっているが無視するのも精神衛生上悪いので、アマゾンから検査キットを注文し自己再検査。定量測定が出来る検査で定性では-、定量では検出限界以下と微妙に検出との通知。

重い腰を上げて佐久医療センターへ電話をすると1ヶ月後の予約が取れ診察へ。バリウムと内視鏡の方法があり迷わず内視鏡検査を選択すると10日後の1月4日に検査をする運びとなりました。事前説明で、売店から内視鏡検査食を購入し、当日下剤を2L飲んで下さい！水も同じぐらい飲んで下さいね、と説明を受ける。病院で腸の中を空にしていると思っていたが自宅で午前中に出し切って午後検査を受ける段取りです。

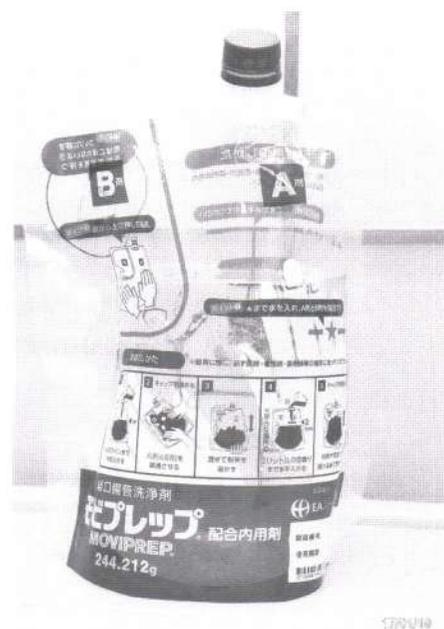
検査前日の昼食から検査食を食べます、レトルトになっていて量は少ないけど味は結構旨い、夜もレトルトと下剤を1錠飲んで就寝。朝、2Lの下剤を2時間かけて飲んでいきます。30分もすると便意が始まりトイレへ、普通の便が出て小休止、キュルキュルと腸が踊っているが不思議と痛みは無い。1Lを飲んだ頃水便となりました、水道の蛇口をいっぱいに開けたような勢いで出て行きます、びっくり！水も同じぐらい飲んで下さいの意味がわかりました、下痢状態なのでのども渴きます、1.5Lは飲みました。11時頃になるとお腹の状態も落ち着き医療センターへ向かいます。

便の状態と体調の問診後、検査着に着替え、腸の動きをおさえる鎮痙薬を注射し順番を待ち

検査室へ入ります。中は薄暗く、医師と助手の二人が待っていて、結構大きな検査機材が待ち構えています。肛門に麻酔ゼリーを塗り内視鏡を入れていきます、S状結腸が痛いのかな？と思っていたら、下降から横行の曲がり角が難しらしく体位をかえお腹を押しながら進めて行きます。これが虫垂ですよ、中は綺麗でしたね、の返答に、いえいえ、これからが検査ですと先生、抜く時にぐるぐる見回して病変を見つけて処置をするのが本番でした。ポリープも無くどこも綺麗で、最後にカメラを曲げて肛門を内側から見て終了です。

テレビで5年は安心と聞いたのですが、の問いに、ポリープの癌化にはそのぐらいかかるけど、上皮癌の場合もあるのでまた引っかけたら受診して下さい、と指導されました。

処置料が無いから3割負担で5,000円。恥ずかしいなんて言えない、大腸内視鏡検査の体験談でした。



2Lの下剤、味はスポーツドリンクに近い



介護予防教室の現状

北信地区介護委員 松本 毅

「北信地区の概況」

北信地区において柔道整復師がかかわる介護事業は市町村単位で行われ、飯山市・中野市・木島平村の3地区が対象となり、介護予防教室が開催されています。

坂城町や千曲市でも本年度から始動します。又、市町村福祉包括センターを介さず、地区の自治会公民館活動として、介護予防教室を開催している先生方もおられます。少人数でも十分介護予防事業に取り組める余地はあります。

介護予防教室に介入する事に躊躇される先生には、社会との関係を密にし、自分の体験を通して柔道整復師の活躍の場を広げられる場所となります。

公的機関は一次予防事業として、地域リーダーを作るといった発展的計画を持っていますが、実現するためには時間がかかります。

高齢の受講生を対象とする事業は、理想と現実の大きな差があります。思い描いたようなサポートはすぐにできるとは思わずに、一步を踏み出す心構えが大切です。各地区で先進的に取り組んでおられる諸先生方には感謝致します。

今後は機能訓練だけでなく、認知症のサポートも行っては、という構想もあります。

「飯山市の現状」

飯山市の介護予防事業の一つは、2次予防が対象であり、市の社会福祉協議会が主体で、6教室開催される「すこやかくらぶ」「転倒予防教室」があります。

飯山市と中野市の若い先生6名が、活動に取り組んでいます。各人の特色を生かし、基本的運動とレクリエーション運動を組み合わせ担当を変えながら、月2回行います。通年延べ160教室になりますが、好評をいただいて今年で10年目になります。

又、飯山市包括センターが主体となる、一時介護予防日常支援総合事業としての「はつらつ健康教室」があります。28年より始動し29年は本格的になりました。

週1回連続12回。2クラスの同時進行で5クール開催予定です。昨年は3クール開催しました。受講生より質問されることは専門的なことも多く、指導者側が学び理解していなければ適切な答えを出しがちです。

その意味においても柔道整復師自身のスキルアップの必要性を痛感します。あらゆるジャンルに理解を深める努力が不可欠です。介護事業に目を向け学ぶ事により自分自身の役に立つ事と思います。



第22回 長野県少年・少女柔道 チャンピオン大会中信大会・息子の応援

中信地区 神農 来吉

こんにちは！中信地区会員の神農です。5月14日にチャンピオン大会中信大会が開催され、小学4年生の息子も選手として出場しました。勝ち上がれば県大会、そして県大会で上位入賞し、選ばれれば長野県代表として日整全国柔道大会に出場できます。

昨年の同大会にも出場しましたが、一回戦で、抑え込まれて見事に一本負け。始めたばかりとはいえ、悔しかったのか涙を流していました。県大会は一緒に行ったものの、応援のみで物足りなかったと思います。

あれから一年。今年の大会はどうなるのであろうか？息子は兄の克己塾で日々稽古を積んでいます。以前よりは柔道らしくなってきましたし、体格も少しずつたくましくなってきました。周りと比べてみて、お世辞にも強いとは到底言えませんが、何とか一回戦を突破し、県大会に出場してほしいです。息子の一回戦の相手は何と昨年と同じ相手。リベンジなるか？

そういえば、柔道大会のルールも大きく変わりましたよね。

有効がなくなり技ありのみ（今までの有効判定は技あり）、技あり2回の合わせ技の一本はなし、抑え込みの技ありは5秒短縮されて10秒、などなど

そして結果は、技あり3つ取っての優勢勝ち。リベンジ成功です。何とか県大会への切符

を掴みました。続く2回戦は抑え込まれて負けてしまいましたが、攻めの姿勢は崩さず一生懸命頑張ったと思います。

続く県大会では息子は1回戦負け。中信地区からは長野県代表として1名の選手が選ばれました。

息子は柔道を始めて一年になります。幼稚園の頃からずっと兄に勧誘されて、3年生になってようやく始めました。本人のやる気に関係なく、親が送迎出来るのかどうかの不安があり、なかなか踏ん切りが付きませんでした。何とか送迎出来る環境が整い、柔道を始められました。

息子にとって柔道を始めてよかったことは、新しい仲間が出来たことや、同学年の子供だけでなく、幅広い学年の子供との関わりが持てること、体がたくましくなってきたこと、柔道だけでなく、「礼儀・挨拶・感謝の心」など大人になっても大事な事を教えてもらえる事だと思います。

息子が柔道を始めて私がよかったこととしては、柔道の応援が楽しく盛り上がること、送迎をする中で会話が増えたこと、飲み会が増えたこと（笑）です。

柔道を息子が始めた事で、息子も私も世界が広がりました。下の子もやっているの、まだまだ楽しませてもらえそうです。

上伊那接骨師会ゴルフコンペ開催される

上伊那ブロック 吉原 賢一

去る4月9日(日)桜の開花が遅れる程の、季節外れの寒波の影響で寒い日が続いておりました。当日の朝は雨模様でカッパを余儀なくされましたが、4・5ホール以降は春の陽射しもどってまいりました。上着も脱ぎ捨て、正にゴルフ日和といった様相を呈し気持ちのよいプレーができました。(日頃の行いに感謝!)

毎年の定例行事となります、上伊那接骨師会ゴルフコンペが木曾駒高原CCに於いて盛會に開催されました。権兵衛トンネル開通後、伊那一木曾の人の流れが格段に変わりました。当ゴルフ場へも伊那市街から30分程で到着し、第2第3のホームコースにしている上伊那ゴルフ場もいるはずで

また、木曾駒高原CCは県下でも有数の名門コースでありまして、キャディをすべてに付けるなど、接客にも力を入れているのが伺えます。コースも長雨が続いたにもかかわらず、ぬかるんだところもほとんど無く、グリーンに至っては雨が降ったことを忘れさせる程でストレスなくパッティングできました。丁寧な整備を想像させられます。にもかかわらず、破格の低料金で、尚且つコンペ商品まで提供して頂き、至れり尽くせりの待遇に幹事としてはありがたい限りであります。今回も色々とわがまを聞いて頂き、ありがとうございました。宮下会長のお力添えもあったことをご報告させて頂きま

す。

さて、昨年夏に上伊那接骨師会は上伊那歯科医師会とはじめての懇話会、懇親会を学術部中心に行いました。今回は事業部を中心に同じ趣味を持つ者同士、ゴルフを通じて親睦を深めようと、歯科医師会へ案内したところ6名の先生方が参加して下さいました。まだまだ深い話とまでとはいきませんが、お顔とお名前が一致して、ゴルフ談議に花を咲かせてのラウンドは有意義な交流が出来たことと思います。歯科一接骨の患者の行き来のきっかけになればと考えます。

歯科の先生方の他に(株)トークの徳武修一社長、総会・役員会等で会場にお世話になっております肉の北野屋の岸浩史社長、県会より高田保副会長ご夫妻にも花を添えて頂きました。また、過分なるご祝儀を頂戴し重ね重ね御礼申し上げます。

結果の方は新ペリア方式で行いました。優勝 池上秀樹先生(歯科 伊那市) 準優勝 倉田友宏先生(歯科 南箕輪) 第3位 吉原賢一会員となりました。柔整はゲストに遠慮したかな・・・(実力です)

最後に小野啓吉顧問の総評でこれからも歯科と接骨の絆が益々深まることを祈念しますとのご挨拶でパーティも終了となりました。



まずは開会式を行って



集合写真ではい、チーズ!



上伊那歯科医師会・市川紀彦先生ご挨拶



佐藤光洋会員・デビュー戦B・B



上伊那歯科医師会・倉田友宏先生準優勝



上伊那歯科医師会・池上秀樹先生優勝

18日 水曜日

市民タイムス

柔道・長野誠心館道場を創設

キラリ
この人 471

村山 良治さん (66) 塩尻市広丘吉田



中学2年生の時に松本市の今井スポーツ少年団で柔道を始め、週1回程度の練習だったがその面白さに夢中になった。松本工業高校柔道部では3年時に団体の県代表にもなり、「卒業後も柔道を続けたくて親に内緒で進学

柔道の普及に心血注ぐ

希望を出したと笑う。恩師の柔道家・巖谷一美さんから「柔道を通して地元貢献しなさい」と教えられた。柔道整備師となり、卒業後は北海道士別市

た。その姿に薫陶を受け、「生活をしながら柔道に携わる道が開けた」と感謝する。帰郷して昭和52年9月に村山整骨院を開業し、借金をして裏に道場を建て、54年4月に自宅裏に長野誠心館道場を開いた。中学生までの子供たちを教え、「礼儀は道場のルールに従ってれば自然と身につく。勝つための小手先の技に走らず、基本の技をしっかり習

得させることが大事」と話す。「高校生になると基本の上に自分で考えるようになり、勝てるようになる」といい、巣立った選手たちが多く活躍している。道場の創立30周年に長男の洸介さんに館長を託し、指導を任せている。創設時から現在まで月謝はなく、必要経費だけは保護者らでつくる育成会が集めて運営している。現在は園児から中学生まで58人が通い、道場の卒業生の子供も多い。昨年は文部科学省から生涯スポーツ優良団体表彰も受け、「継続することが大事。県の柔道のレベルアップのために、今後も底辺を広げていきたい」と力を込める。(柳 純一)

シニアスケート世界へ

富成常幸さん 百瀬一男さん 松本協会2選手上位狙う

松本スケート協会(松本市)に所属する

出場する。富成さんは、初めて、百瀬さんは6回目の出場で、2人は好成績を収め、百瀬は74歳の部でそれぞれ000を2回、1000を2回を叩き、計4回、ブロンズメダルを獲得する。富成さんは65歳、百瀬さんは70歳。富成さんは1900円で8位入賞を果たしたこともある。一昨年のロシア大会では、6位入賞した。松本スケート協会1級審判員が誕生した平成20年から毎年開いている。表彰式では最優秀フェリーや表彰式であいさつする連委員長



表彰式であいさつする連委員長

松本スケート協会常務委員会は、松本市中のホテルモンターニュ松本で、昨シーズンの表彰式と新年会を開いた。約30人が参加し、シーズンを通過して活躍した審判員や観戦者をたたくとともに、審判活動の一層の推進を誓い合った。

のが

創

H29年 2月12日(日)

子宝相談

産科から産んだ喜びの瞬間の一人の一部をご紹介します

中信地区

1月18日 水曜日

市民タイムス

安曇野

柔道整復師会と災害協定

市が20日に救護体制充実



安曇野市市長 宮沢宗弘

安曇野市の宮沢宗弘市長は17日の定例記者会見で、県柔道整復師会（長野市）と災害時に連携するための協定を、20日に結ぶと発表

市町村と県柔道整復師会が、災害時の協力体制の充実が目的で、避

いう。柔道整復師は、骨折、脱臼、打撲などの骨折、脱臼、打撲などののがに對し、手術をしない「非観血的療法」によって、整備、固定などの治療を行うことができる専門家をより強化するとし

ミサトクラブが優勝

郷早起き野球の開幕式

安曇野市の郷早起き野球連盟主催の開幕式が、17日（土）朝7時、同連盟の練習場（同連盟グラウンド）で行われ、ミサトクラブが優勝した。この試合は、ミサトクラブと早起き野球連盟の対戦で、ミサトクラブが1対0で勝利した。



防予枯れ松 招き

明北小で巣箱作り

「11」は、飼育にアマガサが来るようになり、将来の松枯れを防ぐための「巣箱作り」が行われた。5年生は、巣箱作りの一環で、地元産の松枯れについて



ける上位チームや

のエメラルド 数十年前の原石には魂の美がある

オールドノリタケ

営業時間 10:00-19:00

南信地区

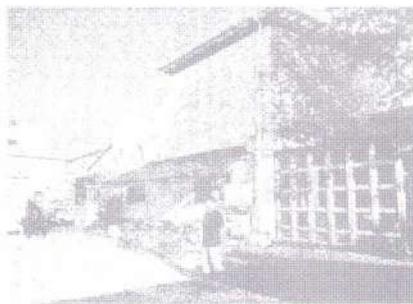


飯田出身の矢野浩之博士

OPICS ス

矢野浩之博士は、飯田出身の建築家である。...

飯田出身の建築家、飯田浩之博士の建築活動について...



飯田浩之博士の設計した建物

飯田浩之博士の建築活動について、その建築家としての...

究で本田賞

本田賞を受賞した飯田浩之博士の建築活動について...

開花遅れよ

豊丘田戸さんの開花遅れよ。...

ストレッチを大切に

豊丘中でけが予防講習会。...



体育館でストレッチを体験する生徒

また、豊丘中での活動では、そのけが予防講習会に参加した生徒約140人が参加した。...

Advertisement for 'Matsuyama no' (松本家の) featuring rice and other products.



自己紹介

北信地区 淵田整骨院 **淵田 高章**

平成29年1月に正会員にさせていただきました淵田高章です。

赤門鍼灸柔整専門学校を卒業し、仙台市の整骨院・整形外科で研修・勤務をさせていただきました。

その後、長野に戻り長野市小島で淵田整骨院の院長である父と共に仕事をし、多くの方々の力になれるよう努力しております。

最近、健康のためにも年2～3回ほどランニング大会に参加しています。ランニングを通

じてのけがなどの経験を毎日の仕事に生かしていければと思い走っているところです。

患者さんの声をよく聴き、患者さんを笑顔にするために施術をしていきたいと思い、日々仕事をしています。まだまだ足りない部分が多く苦勞をしておりますが、更なる努力を続けて参りたいと思います。

諸先生方の日頃の温かいご指導に感謝しております。今後とも宜しくお願い致します。



自己紹介

北信地区 みずはし整骨院 **水橋 拓也**

初めまして、去年12月に北信地区の上高井郡高山村でみずはし整骨院を開業致しました水橋拓也（みずはしたくや）と申します。

高校卒業後、信州医療福祉専門学校へ進学、卒業しました。専門学生時代は午前中を須坂市の墨坂整骨院で研修、午後は学校で勉強という日々を過ごし、免許所得後も5年半に渡りお世話になりました。

私は小学生の頃からバスケットボールをやっていますが、高校時代は怪我に悩まされました。元々怪我は多い方でしたが高校時代が特に酷く、3年間の内の3分の1は部活動に参加できませんでした。部活に参加できるようになって授業終了後に自転車を飛ばし整骨院へ行き、施術とテーピングを巻いてもらい、部活に

参加という毎日でした。怪我をせずもっと部活に集中できていれば、今よりもっとバスケットボールが上手かったはずだと本気で思っています（笑）

そんな高校生活を送る中で整骨院の先生にお世話になり、私のように怪我で悩む方の助けに少しでもなりたいと思い柔道整復師の道を選びました。

この高山村という地域はスポーツが盛んな地域です。また農業が盛んな地域です。怪我に悩む方々の助けに少しでもなれるよう、今後も精進していきます。

まだまだ未熟者ではありますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。





地域医療に携わるものとして

北信地区 よしだ鍼灸整骨院 吉澤 賢治

初めまして。北信ブロック高水地区の吉澤賢治と申します。平成29年4月より中野市吉田にて「よしだ鍼灸整骨院」を開業させていただきました。

私は幼少のころから野球に明け暮れる毎日を送り、高校も野球に打ち込めるところに行きたいと思い地元大町市を離れ、長野市で下宿をしながら長野商業高校に進学いたしました。

夢を追って田舎を出てきたものの、高校三年生の夏前に肩を壊し、最後の夏を完全燃焼することができませんでした。そのことがきっかけで、怪我や痛みで最後までやりたいことができない人たちの力になりたいと思い、この業界を目指すことを決意いたしました。

専門学校では、業界の先輩方にもあたる熱意にあふれた先生方との出会いもあり、医療とは

何か、医療人としてあるべき姿を教えていただきました。

卒業後は学校付属の臨床施設に勤めながら鍼灸師の資格を取得し、知識を広げたいと思い、東京の整形外科にて研修をしました。約10年の研修期間を経て、様々な医療の現場を見ていく中で、地域医療の大切さを感じ、自分ができることは何かを考えた末に開業に至りました。

まだまだ未熟ではありますが、「医療は人なり」という整形外科研修時代の先生の言葉を胸に、地域の方々の健康をサポートできるよう自分ができることを精一杯努力していこうと思います。

これからのご指導ご鞭撻のほどよろしく願っています。





日々精進

北信地区 くりた接骨院 中島 裕多郎

初めまして、平成29年5月9日長野市栗田にて「くりた接骨院」を開業いたしました院長の中島裕多郎（ナカジマ ユウタロウ）と申します。

私は幼少の頃、体が弱く、好き嫌いが多く、運動も苦手で何かと体調を崩すことも多い典型的な虚弱体質の子供でした。

そんな自分に子供ながらコンプレックスを持ち、少しでも克服しようと中学時代から野球を始めました。やはり最初の頃は練習についていけず、心も体も疲弊しきっていた当時の苦い思い出は今でも鮮明に記憶しています。

いま改めて自分の過去を思い返すと、もの凄く周りの人に恵まれていた事を実感しております。心が疲弊したときは学生時代の友人、先生、家族に何度も励ましてもらい勇気をもらいました。

整形外科、接骨院の先生に痛みをとってもらい助けてもらいました。

高校在学中、こんな自分でも誰かの役に立ちたい、心も体もサポートできる施術家になりたいと強く決意しこの道を選びました。

専門学校に進学してからもたくさんの尊敬できる先生方、友人に出会いました。勉強のことだけでなく、施術家として、人としてこんな存在になりたいと、より具体的な目標もできまし

た。

国家資格取得後、3年間中野市の「小橋接骨院」にて、丁寧にご指導いただき、施術に対する情熱や患者様との向き合い方、自分たち柔道整復師がどうあるべきか、日々学ばせていただきました。

その後4年間長野市の「光和接骨院」にて勤務させていただき、トレーナー活動や学生への指導など、また違った経験をさせて頂き知識を深め開業に至りました。

開業して1か月以上経ちましたが、いろいろな場面で自分の至らなさを痛感しております。

施術の事だけでなく幅広く様々な分野での知識も深め勉学に励み、患者様一人一人と向き合い少しずつ信頼していただけるよう日々精進して参ります。

最後になりますが、長野県柔道整復師会に正会員として入会させて頂き、改めて「柔道整復師倫理綱領」「長野県柔道整復師会憲章」に感銘を受けました。

禪を締め直し、いい意味で若さとパワーを存分に振るい長野県柔道整復師会会員として恥じぬよう精進して参りますので、諸先生方にはこれまでと変わらずご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



地域に笑顔が溢れるために

北信地区 フジ接骨院 藤田 卓也

初めまして。北信地区、更埴ブロックの藤田卓也（ふじたたくや）です。

信州医療福祉専門学校で研修させて頂き、平成29年5月15日に千曲市寂蒔に『フジ接骨院』を開業致しました。

私が柔道整復師を目指すきっかけとなったのは高校時代に出会った接骨院の先生の存在でした。高校時代は怪我が多く、その全ての怪我を接骨院で治してもらいました。どんな怪我でも即座に症状を判断し治してくれたので安心する場所でした。困ったら接骨院、どんな怪我でも試合に出なかったら接骨院。そんな接骨院が、施術をしてもらえる場所からいつの日か私が目指す場所になっていきました。包帯1つで患者さんが喜んでくれる、言葉一つで患者さんを助けるきっかけをつくることのできる、そして何よりも目の前で痛みが消え喜んでくれる表情を見ることができる職業であると思い、信州医療福祉専門学校に入学しました。専門学校卒業後

は信州医療福祉専門学校の付属臨床施設で研修させて頂き、この度、地元である千曲市に接骨院を構えることができました。

開業して日々の業務の中で評価の大切さに改めて気づきました。初期評価で痛みの根本を見つけるだけでなく、日々変化する症状をしっかりと評価し施術する。患部に触れて評価するだけではなく、コミュニケーションをしっかりと患者さんの訴えを聞き逃さないようにする。このコミュニケーションが私には足りないと思開業してから気づかされました。地域の方々が痛みなく快適な生活を送っていただけるように全力でサポートするためにも自分自身の評価をしっかりと行い、一歩ずつ成長していきたいと思ます。

常に初心を忘れず、何事にも妥協せず、謙虚な姿勢で接し、地域に笑顔が溢れるように精進してまいります。まだまだ未熟な部分が多々ありますが、これからも宜しくお願い致します。



自己紹介

中信地区 北深志整骨院 穂高 康也

平成29年4月1日に公益社団法人長野県柔道整復師会に入会しました。中信柔道整復師会では、松本北ブロックに所属となった穂高康也（ほたかやすなり）と申します。

私は高校卒業までの18年間、松本で生まれ育ちました。小学4年生より野球（リトルリーグ）を始め、高校時代まで本格的に取り組んでおりました。先日入会して初めて出席した総会の際、私が高校球児だった頃に診ていただいた先生を33年ぶりにお見かけしました。今思うと私が「柔道整復師になろう」と意識し始めたきっかけは、その先生が存在があったからなのかもしれません。

松本で18年過ごした後、大学進学と同時に上京し、昨年松本にIターンするまでの約30年間を東京で過ごしてまいりました。上京2年目より昼間の大学と併行し夜間の柔整学校に通い、卒業と同時に柔道整復師免許を取得、大学関係の神奈川県日整会員先生のもとでの研修終了後、都内の整形外科（理学療法室・付属トレーニング施設）勤務を経て現在に至ります。

オリンピック東京開催が決定し、私自身の仕

事も生活も充実していた事もあり、ほんの数年前までは地元長野県にて独立開業はおろか、長野県民に戻ることにすら全く頭にありませんでしたが、突然の親の病により状況は一変、昨年春より松本の現自宅に腰をすえる運びとなった訳です。実家の事情もあり、自営業（他業種会社）を続けながら整骨院を開業してから早3か月、最初は2つの仕事をどうやって両立したら良いか迷走した時期もありましたが、現在は整骨院業も徐々に軌道に乗り理想の形になりつつあります。

これからも一人一人の患者様に対して適切な施術を誠心誠意行う事を最優先に努力して参りたいと思います。

私の様に免許取得後26年も経てから初めて独立開業するケースは恐らく珍しいのではないかと思います。今は、2つの仕事を両立する事と両親の健康サポートをすることで精一杯の毎日ですが、将来的には整骨院業務にもっと集中できる環境を整え、会員としても柔道整復師会に貢献出来る様になれば幸いです。

何卒宜しくお願い致します。



自己紹介

南信地区 せき接骨院 関島 康道

この度、今年度の1月に入会と同時に私の生まれ育った飯田市で開院した関島康道と申します。

私がこの業界を志したきっかけは、小学校高学年から始めた柔道で骨折や脱臼等様々な怪我に悩まされてきました。その事を通して、将来は「人の役に立ちたい」という思いからこの業界を目指そうと志しました。

高校卒業後は、まず鍼灸学科の専門学校へ進学。在学中は今まで耳にした事のなかった専門用語等覚えることが多く苦勞したこともありました。卒業後は、鍼灸接骨院にて鍼灸師として勤務しました。初めての臨床の現場でもあり、失敗や挫折しそうな事もありましたが、先輩たちのご指導やアドバイスによって自信や多くの

事を学ばせて頂きました。

それから約3年の勤務を経て、柔整学科の専門学校へ新たに入学。在学中は、接骨院等で研修をしながら学生生活を送っていました。勉強との両立は大変な事もありましたが、充実した3年間を送る事が出来ました。

それから卒業して以来、開業に至るまで数々の鍼灸接骨院等で勤務してきました。開院して5ヵ月余りが経ち、未だ軌道に乗らず試行錯誤の毎日ではありますが、救護活動や様々な勉強会に参加する等より多くの事を吸収していきたいと思います。

今後のご指導やアドバイスの程宜しくお願い致します。



自己紹介

南信地区 小池鍼灸接骨院 小池 輝宗

はじめまして、4月より南信地区の松川町で小池鍼灸接骨院を開業しました小池輝宗といたします。

高校を卒業後約12年間勉学、修行に励み「温故知新」をモットーに柔道整復術はもちろんCSPT、ISR、マリガンコンセプト等を用いて原因に対しての改善を目標に日々診療に当たっています。また、日体協公認ATの取得を機に

学生時代打ち込んだ野球（特に投球動作）の動作改善、動作解析にも力を入れて勉強し当院から甲子園に行くような選手やプロ野球選手を輩出することも目標としています。野球好きの先生がいらっしゃいましたら是非お声かけください。

皆さま今後ともよろしくお願ひします。



事業部

事業部会議事録

事業部長 安藤 恒久

1. 開催日時 平成29年2月18日（土）午後3時～
2. 開催場所 （公社）長野県柔道整復師会 会議室・柔道場
3. 出席人数 11名
4. 出席者 安藤恒久・宮下厚・倉科正・小林毅・井出和光・北沢玄・伊藤睦・金児充
松本毅・田中兼次・戸田佐保（事務局）
5. 会議名 平成28年度機能訓練指導員・フォローアップ講習会準備会
6. 内 容
 - ①介護予防改訂版作成
戸田佐保（事務局）にモデル協力していただき前回撮りきれなかった写真、動画撮影（介護予防トレーニング法のバリエーション・一般介護に向けた介護予防機能訓練体操実技について）
 - ②機能訓練講習会の役割確認・準備会場作り 受付は介護委員が担当するが森本健雅が欠席のため代わりに北沢玄が受付を担当する
 - ③平成28年度生涯学習単位・ボランティア単位の最高単位取得者を各地区で3/25の部会までに選定する
 - ④DJATについて 事務局にある軽自動車を緊急車両として登録する
 - ⑤日本赤十字奉仕団について 各地区10名を選定（なるべく若手）し固定化する
ユニフォーム・靴を使わないと思われる会員から回収し新たに選ばれた会員へ渡すようにする
 - ⑥講習会講師森直哉先生を囲んでの懇親会 内山富之会長・高田保副会長・酒井正彦副会長も同席しホテルJALシティ長野にて開催される
 - ⑦次回事業部会 3月25日（土） 会館会議室

平成28年度 第6回事業部会・介護委員会報告

南信地区事業部長 伊藤 睦

日時 平成29年3月25日（土）午後4時～6時
場所 長野県柔道整復師会 会館 会議室
出席者 安藤恒久・宮下 厚・倉科 正・小林 毅・井出和光・北沢 玄
伊藤 睦・金児 充・松本 毅・森本健雅・田中兼次 11名
会議名 第6回 事業部会・介護委員会
議 題

- (1) 生涯学習単位集計 各地区高単位者選考（総会表彰者）
東信 西村公紀 会員 北信 小林 修 会員
中信 矢口 修 会員 南信 小澤雄司 会員
- (2) ボランティア活動単位集計 各地区高単位者選考（総会表彰者）
東信 國友康晴 会員 北信 高橋文彦 会員
中信 下里泰伸 会員 南信 後藤安成 会員
- (3) 私的研究会報告書による選考（総会表彰団体）
俊成会（北信地区） スポーツ救護研究会（北信地区）
来年度より學術部に選考依頼。また、選考された団体は学会等で発表する。
- (4) 来年度の事業計画案について
四地区親睦交流会を8月27日（日）東信地区主管でメイン会場を上田市『上田高砂殿』にて開催
生涯学習講演会を新入会員研修会と別の日程で開催する。
- (5) 来年度の予算案について
介護予防事業予算（保険部移行）を抜いた事業部予算とDJAT予算にて運営する。
- (6) 28年度の反省 来年度への要望
日赤活動は平日の要請（訓練等）があるが会員に負担が多いので、出来るだけ休日開催を要望する。
- (7) 来年度から介護保険（介護事業）保険部へ移行の説明
日整では保険部管轄になっているのでそれに準ずる。
- (8) 介護事業冊子改訂版作成
3月現在、ほぼ完成間近にて誤字、脱字の確認。監修文の依頼等を行う。

4月22日（土）午後3時から最終編集・構成会議を開催する。

(9) 介護予防事業規定の見直しについて

29年度は規定通り行う。

確認事項として委託契約書・事業計画書・事業報告書は必須。また、委託契約書提出出来ない場合は補助金給付不可。（私的活動とする）

(10) その他

介護事業冊子改訂版作成にご協力頂いた事務局の戸田佐保さんに感謝の意を申し上げた。

第1回 介護委員会 会議録

日 時 平成29年4月22日（土）午後3時～午後5時
 開催場所 長野県柔道整復師会館2階 会議室
 出席者 松本 毅 田中 兼次 金児 充 森本 健雅
 書記 井出 和光

議事内容

介護予防事業 第三版 冊子作成のための会議

1) ページレイアウトの件

8ページを一つとして印刷するので、8ページ単位でカラー印刷・白黒印刷となると経費を削減できる。

2) 見積書の件

4月21日の見積もりでは総合計 569,162円 十分対応できる。

3) フォント・写真などの件

明和印刷に統一したものでお願いし、ゲラ刷りが出来た所で意見を集約する。

4) 記事の追加の件

安曇野教室の包括のコメント記事、関 隆教医師会長の挨拶 など。
 （資料CD-R 提出）

平成29年度 第1回事業部会 会議録

日 時 平成29年6月3日（土）午後4時～6時 場 所：長野県柔道整復師会 会館
 出席者 ：安藤恒久・倉科 正・小林 毅・桧山 治・権藤俊和・上原 哲（計6名）

議 題

(1) 自己紹介

(2) 平成29年度事業計画について

- ・ 8月5日（土） 長野びんずる救護を午前からと依頼されるも負担が多いため、午後3時～10時まで北信地区より10名派遣。
 - ・ 8月19日（土） 第2回事業部会
 - ・ 9月3日（日） 安曇野市・松本市総合防災訓練
 - ・ 9月9日（土） 新入会員研修会準備・第3回事業部会
 - ・ 9月10日（日） 新入会員研修会は各専門部々長に講義をしていただく。
 - ・ 10月14日（土） 平成29年度赤十字社長野県支部合同救護訓練（下伊那赤十字病院）に南信地区より派遣。
 - ・ 10月14日（土） 生涯学習講演会準備・講師接待
 - ・ 10月15日（日） 生涯学習講演会を各地区では開催せずに県のみで開催する。
講師は「サイクリストの小口良平」または「安曇野日赤の上條医師」に依頼。
 - ・ 10月22日（日） 生活習慣病予防検診 松本会場
 - ・ 10月29日（日） 生活習慣病予防検診 長野会場
 - ・ 11月5日（日） 平成29年度長野県総合防災訓練（飯田市内）
防災・救護訓練にはDJATをメインで派遣。
- (3) 平成29年度四地区親睦交流会について 8月27日（日） 会場：上田高砂殿
別詳細資料有り
- ① 別所線で行く信州の鎌倉コース
 - ② 上田城跡公園コース
 - ③ サントミュージゼ美術館と北國街道・柳町コース
 - ④ ボーリングコースの4種目で各コース40名
- ・ ①の別所線で行く信州の鎌倉コースだけは各地区10名ずつ合計40名丁度で行う。
 - ・ 月刊信州整骨内報7月号に案内文を掲載する。
 - ・ 締切りは7月31日で以後のキャンセルは受け付けない。
- (4) 平成29年度日本赤十字社長野支部との懇談会について 7月22日（土）
- ・ 自己紹介の後、長野県柔道整復師会からの要望を伝える。
 - ・ 救護訓練には毎年参加する先生が変わると内容が分からないので、若い先生を固定して2年間参加させてほしい。
- (5) 北信越ブロック 開会式・懇親会について（受付等の確認）
- ・ 来賓以外は席次表・席札がなく受付が混乱し案内を間違える可能性がある。
 - ・ 来賓控室が分かり難いため誘導に3人程配置する。
 - ・ 一般長野県席を用意した方が良い。等の意見があった。
- (6) その他
- ・ 研修生（柔整学校実習生）を受け入れる接骨院、整骨院のリストを管理する。

第五回 長野DJAT会議 議事録

平成29年2月5日
箕輪輪町文化センター 9:00～

1. 塩尻県学会の前夜祭会議の場所の選定と、宿泊場所について

次回会議と同日開催の学術部と広報部の前夜祭へ参加させてもらえることとなった。
学術部の柏木先生、三間先生にお願いし、宿泊場所を提供してもらえらることとなった。

- 会議場所について 担当 尾曾
- 連絡担当 西條

2. 各協同組合宛の協賛願いのアンケート 西條

アンケート最終案が完成した。

校正が終了したので事務局より各協同組合にFAXにて送付し、3月県学会に間に合うよう、2月中に事務局にFAX返送をしてもらうこととする。

- 担当 西條

3. 小松議員事務所訪問報告 宮澤・西條

宮澤・西條の2名が1月12日に、小松議員との面談を行った。

DJATの活動に理解を得た。小松議員の計らいで医師会、日赤本部がどの程度、柔道整復師の災害支援に対して理解があるのか調べてくれるとの返答を得ることができた。

現在の日赤奉仕団の後方支援とは別に、柔道整復師のスキル（医療資格）を生かす活動をしていくためには、何ができるのかを共通認識として分かりやすく文章化し、外部へ提出する際の正式文章として用意しておいたほうが良いとのアドバイスを頂いた。

2月15日を目途に原案作成をし、理事会に質問状として提出することとした。

- 担当 渡邊・宮澤・尾曾

4. 1月29日 日赤合同訓練報告 尾曾

参加人数の半数が柔道整復師であったが、運搬がメインの役割である為、DJATの活動は救護団とは明確に分別し、災害医療への理解と活動内容を確立していかなければならない。

5. 予算案校正報告 宮澤・西條

初年度に必要な隊員装備品、車両、事業案を2月6日までに事業部に提出指示があったため、確認を行った。

初年度限度額を提示してもらい、徐々に揃えていく形とした。

車両に関しては、公用車両の登録がないと現地に入れなため、予算案は変更せずそのまま提出することとした。

6. 結団式開催について

6月18日の北信越学会終了後14時～日程で、来年度理事の参加のもと開催できるよう、4月中に人数をまとめ、開催地区である北信事業部に連絡の上、新役員が決定次第、理事会に報告する。

7. 来年度講習会について

来年度3月の県学会で取り入れてもらうことを目指す。

DJATの隊員募集、講習を一般公開として、柔道整復師の社会での働きを理解してもらえりような内容で、JIMTEF役員（日整DJAT本部）を講師としてランチョンセミナー・講演を目標とする。

●日時・会場等確認 担当 西條

8. 隊員募集要項について

2月3月のレセプトに募集要項と入隊希望書を同封し、4月内報と各地区支部総会でもお知らせをする。

入隊希望書は事務局宛てにFAXとする。

●担当 渡邊

9. 長野県公安委員との面談報告 渡邊・尾曾

2月8日、渡邊・尾曾の2名が長野県公安委員長大澤氏と面談を行った。

事前連絡では請願についてはNGとのことであったが、資料を持参し説明、協力を求めたところ、全面的賛同をしていただき、2月9日の県警・県の合同会議にて各関係者に紹介していただくことになった。

緊急車両の登録・通行証の発行に関してもスムーズに行えることが期待できる結果となった。

10. その他

- ・チェックリスト・マニュアルは今後日整DJAT本部の資料が出来上がり次第、随時修正を行っていくものとする。
- ・実習については研修所併設の施設を現在選定中である。
- ・次回会議は塩尻にて、3月4日行う予定である。

保 険 部

平成28年度 第2回保険部会報告

保険部副部長 保尊 伸昭

日 時 平成29年1月25日（水） 13：30より
場 所 （公社）長野県柔道整復師会会館 会議室

出席者：酒井正彦 保尊伸昭 宮沢康信 高橋文彦 濱 敦 高木観志

進 行 保尊伸昭 副部長

次第及び議題

1. 開会の辞 保尊伸昭 副部長
2. 部長挨拶 酒井正彦 部長
3. 議 事
 - 1) 最近の柔道整復師会の動向について
 - 2) 予算書（案）について
 - 3) 目安表について（自賠責）
 - 4) 国保審査会と公的審査会の協議会開催について
 - 5) 保険講習会の状況及び未受講者への対応について
 - 6) 返戻、不支給、保険者から受療者への通知等の対策について
 - 7) 各支部からの質問・要望事項について
 - 8) その他
4. 開会の辞 保尊伸昭 副部長

平成28年度 第3回保険部会報告

保険部副部長 保尊 伸昭

日 時 平成29年3月30日 13：30より
場 所 （公社）長野県柔道整復師会会館 会議室

出席者：酒井正彦 保尊伸昭 宮沢康信 高橋文彦 濱 敦 高木観志

進 行 保尊伸昭 副部長

1. 開会の辞 保尊伸昭 副部長

2. 部長挨拶 酒井正彦 部長

3. 議 事

1) 最近の柔道整復師会の動向について

2) 事業計画について（介護） 来年度より介護班を含む

3) J A 共済連との懇談会について 3/30 16時より長野ホテル犀北館にて開催

4) 各支部からの質問・要望事項について

5) その他

4. 開会の辞 保尊伸昭 副部長

学 術 部

平成28年度第4回学術部会報告

日 時：平成29年1月7日（日）17時より

場 所：ホテル国際21・長野市

出席者 柏木久明 西條義明 井坪克人 原 隆 宮崎 剛 菊池和哉 三間慎一郎
鶴田 隆 篠崎裕一（敬称略）

会議次第

1. 開会の辞
2. 部長挨拶・特別増員部員紹介
3. 協議・報告事項
4. 閉会の辞

協議・報告事項

1. 平成27年度解剖学講習会及び学術講演会開催について。（第25回）（終了事業報告）
担当（三間中信部長）

平成28年11月13日（日） 会場 信州大学解剖学教室 13時～16時20分

- 特別講演 「スポーツ外傷・障害」
相澤病院 スポーツ障害予防治療センター長 伊坪 敏郎 先生
- 講演「覚の不思議」
信州大学医学部人体構造学教授 森泉 哲次 先生
- 解説 「上肢」
信州大学医学部人体構造学教授 森泉 哲次 先生
- 解剖実習 「上肢の解剖」
帝京平成大学ヒューマンケア学部 准教授（信州大学医学部特任教員） 掛川 晃 先生
(本会会員)

地区別参加者数 東信24名 北信38名 中信34名 南信26名
参加者総数 122名でした。

2. 第24回日本柔道接骨医学会学術大会（終了事業報告）

開催日 平成28年11月19日（土）～20（日）

会場 仙台国際センター

本県参加者総数 22名

地区別参加者数 東信8名 北信1名 中信1名 南信12名でした。

3. 28年度・第43回長野県接骨学会開催について担当（三間中信部長）別紙資料作成済み
主管地区開催地の輪番は次のとおり南信・中信・東信・北信
23年度（24年開催）より2順目となった。

28年度接骨学会

前日準備 3月4日（土）17時 レザンホール集合

前夜祭会場 ホテル中村屋 塩尻市大門 TEL0263-52-1300

開始時間 18時30分

学会

日時 平成28年3月5日（日）

会場 塩尻市レザンホール

開始時間 午前9時開会（8時30分ホール開錠）

論文発表

1 研究発表 各支部 1 題 *自由テーマ

2 実技発表 今回無し

3 シンポ 中断

特別講演 社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院医院長・理事長 相澤 孝夫 先生
演題 [子高齢化・人口減少社会を迎えた我が国の社会保障]

4. 地区学会及び学術講演会・講習会の開催について

各地区の状況報告開催予定日

北信地区1月15日（日） 東信地区1月28日（日）

中信地区12月11日（日） 南信地区11月27日（日） 中南信地区は終了

5. ボンラル・ほねつぎ及び月刊内報の投稿について

ボンラル・ほねつぎ年2回発行7月・1月（予定）

1 部会報告・行事案内 担当 部長、副部長、理事

2 学術シリーズ 担当 部員（中、東、北、南信の順で）

3 行事報告 [解剖・中信 県学会・南信 北信越学会・北信] 部員
日接医学会・実技研修会・その他は参加者で調整担当する。

月刊内報 毎月発行 原稿は情報担当委員長に20日までに提出する。

6. 公益社団法人日本柔道整復師会第39回北信越学術大会長野大会 について 別紙参照

開催日 平成29年6月17日（土）～18日（日）

会 場 ホテル国際21・長野市

7. その他

○29年北信越ブロック学会に関する関係部会を12月24日（土）に開催しました。

経験豊かなベテラン2名の増員が理事会で承認されました。

○北信越ブロック学術部長会議の開催は残念ながら見送られました。

○第43回県接骨医学会の前夜祭にIT広報部の参加あり。

8. 今後の予定

第5回学術部会・学会準備会 3月4日（土） 塩尻市

第6回学術部会・学会反省会・選考会 3月5日（日） 塩尻市

第4回部会終了後第39回北信越学術大会長野大会開催会場ホテル国際21にて学術部関係者にて会場下見とホテル関係者との打ち合わせを行った。

平成28年度第5回学術部会報告

日 時：平成29年 3 月 4 日（土） 17時～18時30分

場 所：レザンホール・塩尻市

出席者 柏木久明 西條義明 井坪克人 原 隆 宮崎 剛 菊池和哉 三間慎一郎
鶴田 隆 篠崎裕一（敬称略）
以上県学術部員他中信地区学術部員

平成29年 3 月 5 日（日）開催の第43回長野県接骨学会の会場塩尻市レザンホールにて学術部員およびホール担当市職員 2 名と共にPC・照明・椅子・机等の配置、数等の確認作業を行い当日の進行手順の打ち合わせと確認を行った。

終了後ホテル中村屋に移動の上、県役員、関係者等で前夜祭を開催した。

平成28年度第6回学術部会報告

日 時：平成29年 3 月 5 日（日） 13時30分～14時40分

場 所：レザンホール控室

出席者 柏木久明 西條義明 井坪克人 原 隆 宮崎 剛 菊池和哉 三間慎一郎

当日開催された第43回長野県接骨学会の反省及び平成29年 6 月18日（日）開催の（公社）日本柔道整復師会第39回北信越学術大会長野大会への本県代表論文の選出会議と長野県大会運営打ち合わせを行った。

反省点の重要課題は学会の会員、一般参加者を増加させることであった。

選出会議の結果、長野県代表発表として廣川喜博東信地区会員発表演題「急性足関節外側靭帯損傷における手技後の加重能力調査」が決定された。

39回北信越学会の会場は長野市のホテル国際21を確保済み。

29年は役員改選に当たるが現学術部その他現職が6月18までは現在の役職、肩書を継続することとする。

IT・広報部

平成29年度 第3回IT・広報部会

平成29年1月7日（土曜日） 午後3時～
於.（公社）長野県柔整師会館会議室

出席者 西條賢治 石坂秀司 内堀泰明 篠崎裕一 永澤健志
木下正人 宮沢康信 竹岡聖師 北村豊 以上 9名

開会の辞
部長挨拶

1. 議 事

- (1) IT・広報部事業計画、予算について
- (2) 会報104、105号の内容について
- (3) ホームページについて
- (4) IT・広報活動について

2. 会報103号校正作業

閉会の辞

平成29年度 会報103号 最終校正

平成29年1月16日（土曜日） 12時30分～
於.（公社）長野県柔道整復師会事務局・部長宅
出席者 西條賢治 以上 1名

会報103号 最終原稿校正作業

以上

平成29年度 第4回IT・広報部会

平成29年3月4日（土曜日） 午後4時～
於. ホテル中村屋

出席者 西條賢治 石坂秀司 内堀泰明 篠崎裕一 永澤健志
木下正人 宮沢康信 竹岡聖師 北村豊 以上 9名

開会の辞

部長挨拶

1. 議 事

- (1) IT・広報部の在り方
- (2) 会報104・105号の特集について
- (3) ホームページについて

2. 2年間の反省

閉会の辞

スポーツ支援部

平成28年度 第3回スポーツ支援部会

平成29年2月4日（土）午後2時～

本会会館3階和室

出席者 保尊伸昭 田中健一 横関康寿 桧山 治 高原祐樹 小松孝史
市川敦（柔道担当） 神農来栄（柔道担当）

1. 開会の辞 田中健一 副部長
2. 部長挨拶 保尊伸昭 部長
3. 議事 議事録作成（中信 高原部員）
 - （ア） スポーツボランティア
 - ① 事業計画案・予算案・H28事業報告
 - ② 救護、トレーナー派遣活動とりまとめ（活動支援金）
本会様式に記入し、提出 本会より各地区部長に入金。
 - ③ スポーツドクター協議会 4/1 松本市：中信で対応する
 - ④ 日体協トレーナー推薦 正副部長で選考した1/14（安田智哉会員）。
 - ⑤ その他
 - （イ） 柔道関連
 - ① 日整全国柔道大会報告会（合同練習・懇親会） 2/4 15：00～
担当 田中副部長
 - ② 日整柔道大会関係
 - ・日整全国少年柔道大会10/8
地区大会共催する（5/14頃）協賛5 + 5
チャンピオン大会共催（6/25）
 - ・日整全国少年柔道形競技会（今年は新潟県）
 - ・日整全国柔道大会 10/8講道館
予選会5/20本会会館
北信越ブロック6/17長野市
 - ③ 北信越ブロック柔道大会 予選会
H29.5.20（土）15：00～本会
18：00～壮行会 会場：検討中
 - ④ 北信越ブロック柔道大会 H29.6.17（土） 13：00
長野市運動公園総合体育館柔道場
役員リスト今期役員は大会まで会務延長とする。
打ち合わせを5/21本会総会終了後 行います。
審判長及び審判4名を県柔道連盟に派遣要請 ⇒ 2/6済
 - ⑤ 全国柔道大会参観チケット2/20締切

部会・理事会に提出 申込先 田中先生 先着順

⑥ その他

日整全国少年柔道大会において選手に大会用柔道着を供与したが、成長期とも相まって、所属団体でのユニホームのほうがよいとの見解⇒同金額内において混成チームの活動助成金及びワッペン、チームTシャツを検討。

4. 閉会の辞 田中健一副部長

平成29年度 第1回スポーツ支援部会

日 時 平成29年5月20日（土） 13:00～ 会館2F支部長室

出席者 保尊伸昭 田中健一 市川 敦 神農来栄

桧山 治 横関康寿 高原祐樹 小松孝史

開会の辞 スポーツ支援委員会副部長 田中健一

部長挨拶 保尊伸昭

議 事 北信越ブロック柔道大会選考会

北信越ブロック柔道大会運営等 プログラム等の確認

○柔道関係

・チャンピオン大会地区予選会 5/14・21（日）頃 各地区対応

協賛金5万円・活動支援金5万円（必要経費分のみ）

・チャンピオン大会県大会 6/25（日）上田市（正副会長）部長 副部長 部員1名

・開会式9:30～ 上田市自然運動公園総合体育館上田市大字下之郷935

長野県少年・少女柔道チャンピオン大会と共催で行います。

参加入賞選手から選抜チームを結成し10月8日 講道館で開催される日整全国大会に出場します。

・北信越ブロック柔道大会 6/17（土）長野市

・日整全国少年柔道大会 10/8（日）講道館

日整全国柔道大会

〃

・醍醐杯柔道大会 11/26（日）松本市

・総会会場準備 北信越予選会の後、明日の本会通常総会の会場設営を行う。

○スポボラ関係

・第2回部会 6月10日（土）頃を予定

・中体連 市大会（6/11頃）

地区大会（6/25頃）

県大会（7/9頃）

・平成29年度トップ指導者ミーティング6/24（土）北信対応（田中・高原）

・中体連 北信越大会 当番県：長野県

広告 救護支援

◎北信越ブロック柔道大会選手選考会

平成29年5月20日（土） 15：00 本会柔道場

内報、ボンラル原稿（写真）北信松山部員

司会進行 スポーツ支援副部長 田中健一

部長挨拶 保尊伸昭スポーツ支援部長

会長挨拶 内山富之 会長

練習試合 神農来栄部員の指示による

※選考会後総会会場準備を部員と参加者で行った。

◎代表選手壮行会・出場選手慰労会

平成29年5月20日（土） 18：00 : 茶苑 志もだ

参加者19名 内山富之 酒井正彦 西條賢治 部員7名 監督・選手9名

司会 田中健一

開会の辞 東信 市川 敦

部長挨拶・監督発表 保尊伸昭

会長挨拶 内山富之

監督挨拶代表選手発表 岩下富夫

※代表選手 土屋 樹 村山洸介 岩下貴士 神農来栄 齊藤公志郎

◎北信越ブロック柔道大会大会役員打ち合わせ

日 時 平成29年5月21日（日） 14：30～（本会総会・協同組合総会終了後）

場 所 会館 柔道場

出席者 保尊伸昭 田中健一 松山 治 高原祐樹 市川 敦 神農来栄

正副会長 他20名（事務局4名含む）

昼食用意 弁当30 資料20部（役務分担表・タイムテーブル）

会 務 報 告

新入会員

平成29年6月現在

地区	氏 名	郵便番号	住 所	会員種別	入会年月日	備考
東信	飯田 秀男	389-0516	東御市田中66-1	正	H29. 4. 1	
中信	穂高 康也	390-0872	松本市北深志1-4-10	正	H29. 4. 1	
南信	関島 康道	395-0804	飯田市鼎名古熊2018-1	正	H29. 1.21	
南信	小池 輝宗	399-3303	下伊那郡松川町元大島1385-2	正	H29. 4. 3	
東信	土屋 樹	389-0111	北佐久郡軽井沢町長倉2383-1	賛助	H29. 4. 3	
東信	北原圭一郎	384-1406	南佐久郡川上村大字原312	賛助	H29. 4.10	
東信	中村 元	386-0012	上田市中央4-2-13	賛助	H29. 5.12	
北信	小林しおり	381-0012	長野市柳原2201-23	賛助	H29. 3. 2	
北信	宮寄 結衣	381-0044	長野市中越1-9-35	賛助	H29. 4. 1	
北信	山崎 元太	388-8011	長野市篠ノ井布施五明296-1	賛助	H29. 4. 1	
北信	熊井 貴一	381-0031	長野市西尾張部293-14	賛助	H29. 4. 5	
北信	小橋 香穂	389-2101	中野市豊津2479-11	賛助	H29. 6. 1	
北信	鶴田 啓人	383-0012	中野市一本木233-9	賛助	H29. 6. 1	
中信	大日方直樹	399-8304	安曇野市穂高柏原4632-4	賛助	H29. 1. 4	
中信	清水 晴香	399-0025	松本市寿台2-6-11	賛助	H29. 2. 1	
中信	松尾 雄太	399-0744	塩尻市大門1080-1	賛助	H29. 4. 1	
中信	北澤 誠也	399-0745	塩尻市大門桔梗町2-3	賛助	H29. 4. 1	
中信	春原 潤也	399-7104	安曇野市明科七貴5728-2	賛助	H29. 4. 1	
中信	多嶋田 陵	399-7104	安曇野市明科七貴5728-2	賛助	H29. 4. 1	
中信	高藤 優	399-8101	安曇野市三郷明盛2897-10	賛助	H29. 6.12	
南信	尾曾 友美	399-4601	上伊那郡箕輪町中箕輪600-1	賛助	H29. 4. 1	

会員の異動

平成29年4月現在

地区	氏名	郵便番号	住所	会員種別	入会年月日	備考
東信	伊藤 洋文	384-0414	佐久市下越1-52	正	H29. 2.23	死亡
北信	鎌原 雅和	381-2215	長野市稲里町中氷鉋998-1	正	H29. 3.31	退会
中信	舟木 健	399-8601	北安曇郡池田町池田4124	正	H29. 4.30	退会
南信	原 利夫	395-1100	下伊那郡喬木村1290-5	正	H29. 2.28	退会
南信	関 博和	394-0002	岡谷市赤羽2-3-34	正	H29. 3.31	退会
南信	竹下 永治	399-3103	下伊那郡高森町下市田2076-5	正	H29. 4.30	退会
東信	永井香奈美	389-0512	東御市田中66-1	賛	H29. 4. 1	退会
北信	池上 真司	381-0044	長野市中越1-9-35	賛	H29. 3. 1	退会
北信	小松 千恵	387-0011	千曲市杭瀬下505-4	賛	H29. 3. 2	退会
北信	矢口 暉	387-0011	千曲市杭瀬下505-4	賛	H29. 3. 2	退会
北信	小林 明	381-0401	下高井郡山ノ内町平穏4013-1	賛	H29. 3.31	退会
北信	倉石紘二郎	380-0806	長野市三輪田町1338-6	賛	H29. 3.31	退会
北信	安田 智哉	380-0911	長野市稲葉625	賛	H29. 3.31	退会
中信	小平 明彦	399-8101	安曇野市三郷明盛2787-10	賛	H29. 3.31	退会
中信	五十嵐友彰	399-7104	安曇野市明科七貴5728-2	賛	H29. 4. 1	退会
中信	舟木ひろ子	399-8601	北安曇郡池田町池田4124	賛	H29. 4.30	退会
南信	小原 剛寛	395-1100	下伊那郡喬木村1290-5	賛	H29. 2.28	退会
南信	大島 康義	394-0029	岡谷市幸町7-40	賛	H29. 3.31	退会
南信	竹下 祥一	399-3103	下伊那郡高森町下市田2076-5	賛	H29. 4.30	退会

KANAKEN

痛み・美肌・疲労回復に

Biomini II

— バイオミニ II —

バイオミニ II

KE-562 本体価格 138,000円+消費税

(クラスII/特管) 認証番号: 226AFBZX00071000

- 定格電圧: DC5V、単三形乾電池4本、専用ACアダプタ UC8312-0520 (入力 AC100V)
- 定格消費電力: 0.3W
- 寸法: (高さ) 37.1mm × (幅) 223.5mm × (奥行) 124.6mm
- 重量: 290g
- 最大出力電流: 2mA_{rms} (1000Ω 負荷時)
- 定格出力電圧: 12.6V_{p-p} (1000Ω 負荷時)
- 出力周波数: 0.27~333Hz
- パルス幅: 1ms~1850ms
- 出力波形: パルス波
- 出力チャンネル数: 2チャンネル
- 治療時間: 15、20、35分
- 使用環境条件: 温度 10~40℃、湿度 30~75%、気圧 700~1060hPa
- 安全装置: ゼロスタート方式、電源スイッチ、出力レベルDOWNスイッチ
- 適合規格: JIS T2003 :2011

- 付属品 (消耗品) 別売品
- ①粘着導子 TRS-7000
 - ②オクトパスコード
 - ③ワニ口アダプター(4個1組)
 - ④専用ACアダプター

4つのモードから選ぶ
簡単操作!!

マイクロカレント
微弱電流



モード こり

- ▶痛めた部位をメンテナンス。
- ▶こりや痛みはお肌の大敵。

モード 痛み

モード 美肌 (再生)

- ▶傷ついた身体の修復。
- ▶しみ・しわ・たるみ・くすみ肌を改善。

モード 疲労 (リンパドレナージュ)

- ▶疲れ切った身体を回復。
- ▶疲れた体は美容の大敵。

痛みの治療に新しい提案
即効深部刺激、サーノスだけのPDMウェーブ搭載

KANAKEN

低周波治療器

SARNOS

— サーノス —

低周波治療器

SARNOS (サーノス)

KE-548 本体価格 850,000円+消費税

(クラスII/特管) 認証番号: 222ALBZX00038000

- 定格電圧: AC100V
- 電源周波数: 50/60Hz
- 電源入力: 100VA
- 最大出力電圧: 130V_{pp} ± 20% (500Ω 負荷時)
- 最大出力電流: 70 ± 10mA_{rms} (500Ω 負荷時)
- 出力周波数: 1.36kHz ± 10% ~ 1.74kHz ± 10% 2.7kHz ± 10%
- 出力波形: A、B
- 出力チャンネル数: 6
- 安全装置: ゼロスタート方式・ストップスイッチ・電源ヒューズ5A
- 本体の寸法: 幅330mm × 奥行351mm × 高さ226mm
- 本体の重量: 約5.2kg
- 保護の形式: クラスI 機器
- 保護の程度: BF形被装部

【付属品】

- 電源コード..... 1本
- アースコード..... 1本
- 2P-3P交換プラグ..... 1個
- 導子コード..... 黄緑色各2本
- 丸型湿性平導子..... 黄6個、青6個
- マジックバンド..... 長3本、短3本
- 添付文書..... 1部
- 取扱説明書..... 1部



表層部位から深層部位まで刺激をコントロール。
新開発の『PDM波形』を搭載。

ただいまデモンストレーションを実施中です。
お気軽にお問い合わせください。

総発売元 株式会社 カナケン

本社: 〒225-0002 神奈川県横浜市青葉区美しが丘2-17-39
TEL 045-901-5471代 FAX 045-902-9262
オンラインショップ http://e-kenkou.jp/ E-mail info@kanaken.co.jp

大阪営業所: TEL 06-6935-3016代 FAX 06-6935-3017
新潟営業所: TEL 025-286-0521代 FAX 025-286-8870
福島営業所: TEL 024-961-7211代 FAX 024-961-7221
仙台出張所: TEL 022-287-6273代 FAX 022-287-6218

健康社会への貢献を目指す。

PHARMACARE[®]
ファルマケア

帝國製薬グループ

テイコクファルマケア
株式会社

〒769-2695 香川県東かがわ市三本松567番地
☎0879(25)7771 Fax.0879(24)1611

www.teikoku-pc.co.jp

柔道整復師向 事務管理システム

三四郎くん Ver.7.2

療養費改正等の保険改正にすばやく対応。迅速サポートでご好評を頂いている「三四郎くん」は、常に進化を続ける信頼と実績の事務管理ソフトです。



※一部ご希望に添えない場合があります。



保険証入力画面 ▲
傷病通院入力画面 ▶

オプションでさらに便利!



保険証リーダー



サーマルプリンタ



バーコードシステム

超音波画像観察装置 ラインナップ

骨・軟骨・筋・腱・靭帯などがリアルタイムに観察できます。



Viamo
Limited Edition

医療機器認証番号
226ABZX00136000
販売元: 東芝メディカルシステムズ株式会社



ARIETTA
Prologue SE

医療機器認証番号
227ABZX00109000
製造販売元: 株式会社日立製作所



Xario100
S Edition

医療機器認証番号
225ACBZX00068000
製造販売元: 東芝メディカルシステムズ株式会社

※その他、様々な機種を取り揃えております。



東京ショールーム・ 超音波研修センター

多くの先生方に超音波観察装置をご理解いただくため、「東京ショールーム・超音波研修センター」を開設致しました。当社で取り扱いのある超音波画像観察装置を実際にご使用いただけます。また、定期的に超音波セミナーも開催していますので、お気軽にご相談ください。

SSB 株式会社 エス・エス・ビー

<https://www.sanshiro-net.co.jp/home/>

【北信越営業所】〒381-0037
長野県長野市西和田1-13-6 レジデンス西和田102号
TEL 026-256-9020 / FAX 026-256-9021

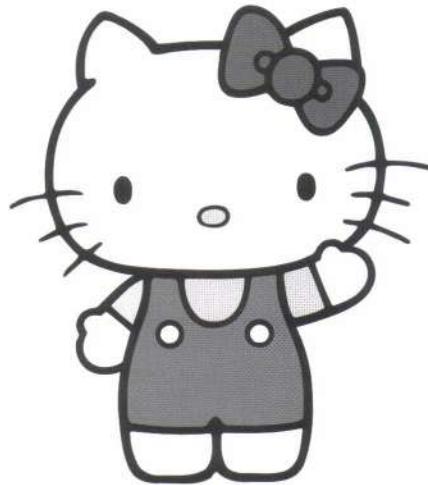
最新柔整情報が読める!! 柔整ホットニュース
▶▶ <http://www.jusei-news.com/>

詳しくはこちら





フコク生命は、「ハローキティ」とともに
夢と安心をあなたにお届けします!!



HelloKitty

©1976, 1999, 2017 SANRIO CO., LTD. APPROVAL No. G572850
「ハローキティ」は、フコク生命のイメージキャラクターです。

富国生命保険相互会社 松本支社 〒390-0874 松本市大手 2-3-18 松本フコク生命ビル 6F TEL : 0263-32-1963

登広-045-2262 (H29.6.23)

すてきな未来応援します

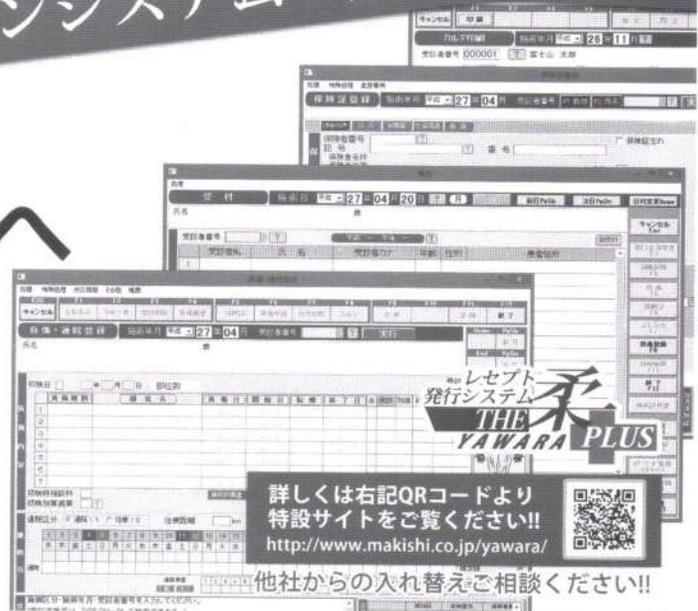
フコク生命

柔整の保険請求35年!!

進化を続けたレセコンシステム「柔プラス」

全ての治療院へ

柔整向けレセコン「柔プラス」は、保険請求に関する機能が充実しているのはもちろん、どうすれば治療院運営のお役に立てるかを追及し、レセコンソフトの枠にとらわれないシステムになっています。



詳しくは右記QRコードより
特設サイトをご覧ください!!
<http://www.makishi.co.jp/yawara/>



他社からの入れ替えご相談ください!!



鍼灸・あんま・マッサージの保険請求決定版

鍼灸マッサージ管理システム 快癒プラス

保険請求業務や運営補助機能などがあり、鍼灸・あんま・マッサージ院の日々の業務を徹底的にアシストします。

- ・レセプト、カルテ発行
- ・リピート率向上機能
- ・往療診療対応
- ・複数業務形態対応

ゆがみ見る

「ゆがみ見る」は姿勢を評価するシステムです。人体のバランス測定により様々な筋肉・関節の炎症や、疾病による治療前治療後のバランス変化の比較ができます。「姿勢を見る」ことは人体の健康評価の原点です。

足裏バランス測定装置〜フットルック〜

FootLook

フットルックでわかること

- ・足裏の圧力分布
 - ・足の内側外側、前後などにどのように圧力がかかっているか
 - ・指がそれぞれ接地しているか
- ・重心位置の計算
 - ・重心がずれているか
 - ・圧力分布と比べて体のゆがみを推測
- ・凹凸チェック
 - ・土踏まずの形状はどうか
 - ・タコ、魚の目などはあるか
- ・指の角度と土踏まず
 - ・外反母趾角、内反小趾角に異常はないか
 - ・土踏まずの発達是否正常か

WEB予約システム ご予約ドットネット



顧客側・管理側共に直感的に操作でき、初見でも迷う事ありません。ガントチャート表示での予約一覧は視認性に優れ、予約の把握が容易にできます。



詳しくは
ホームページを
ご覧ください。

<http://www.go-yoyaku.net/>

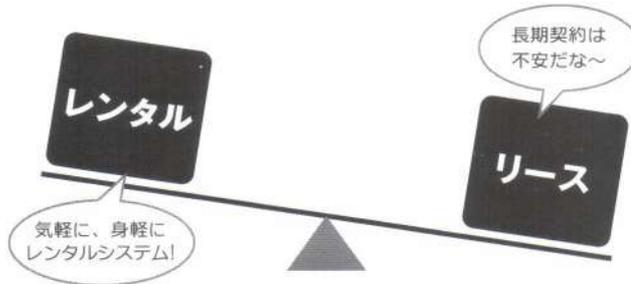
M マキシィ株式会社 ☎ 0120-411-822

【本社】静岡県富士市本市場新田63-5

【支社・代理店】山形 福島 長野 大阪 山口
【長野】090-4158-3456 (担当: 立川)

ホームページもご覧ください。URL <http://makishi.co.jp> 柔プラス特設サイト <http://makishi.co.jp/yawara/>

気軽に、身軽に。 「高性能レセコンソフト」は レンタルで活用する時代です!!



レンタルは魅力いっぱい! リースとの違いを比べてください!

1. リースのように「5~6年間」という拘束期間がありません。
2. 当社の「レンタル料」は非常に激安になっています。
3. 法令改正などのプログラム修正は、「レンタル料」に含まれています。
4. 休業期間中は「レンタル料」の支払いを休止することもできます。
5. 廃院の場合でも残債の支払いが残ることはありません。

保険請求システム利用料金 初期導入費 100,000円 (税別) 月額レンタル料 6,000円 (税別)

QRコードシステム

保険請求システムと連動。
レセプト用紙をセットしたら
あとは無人自動印刷。



レセプト印刷の自動化を実現
QRコードを使って患者様の管理が行えます。
レセプト作業を効率的に行えます。

手間と時間を削減
レセプト用紙をプリンターにセットする前に
並び替え不要で手間と時間を削減。

特別価格!!
120,000円
税別価格 180,000円

レシートプリンター

スピーディーに領収証を発行。
窓口業務を強かにサポート。



1枚あたり約20~25銭の低コスト
熱転写プリンターだから、インク代と紙代不要。
専用の感熱紙は必要です。

簡単操作・高速印刷で手間と時間を削減
1枚あたり約1秒のスピード印刷。
患者さんの名前を手書きする必要もありません。

税別価格 60,000円

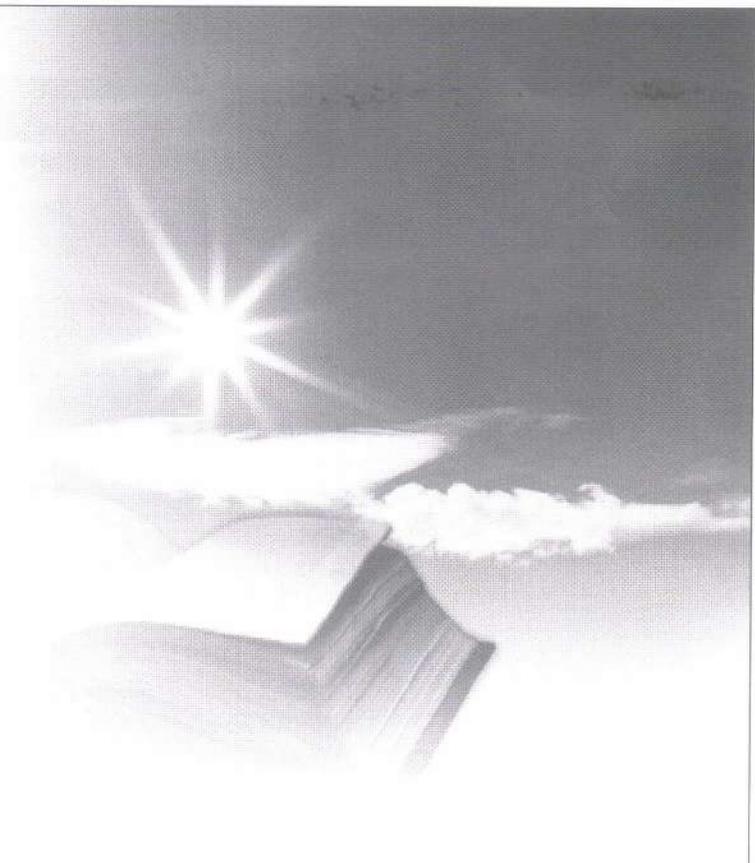


株式会社 メディカルシステム
本社 / 〒921-8064 金沢市八日市5丁目439
E-mail info@medicalseystem.co.jp

お問合せ・お申込みは **0120-00-1552**
http://www.medicalseystem.co.jp メディカルシステム 検索

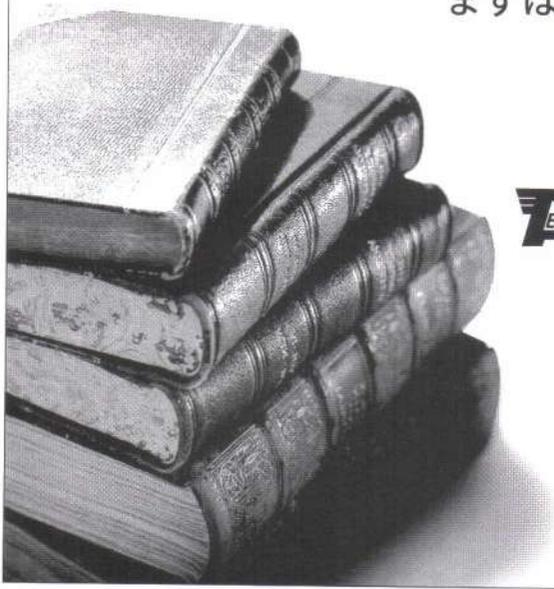
私たちが育てられたもの

いつまでも「本」の明和でありたい



出版・印刷のご相談はお気軽に当社へ！

本づくり一筋に！
100%まかせられるプロ集団が
あなたの本づくりを強力にバックアップ！
まずはご相談ください。



 **明和印刷株式会社**

本社 〒380-0943 長野県長野市安茂里 2161-2
TEL.026-226-5311 FAX.026-228-0799
E-mail info@meiwa-ms.co.jp
URL <http://www.meiwa-ms.co.jp>
東京支社 〒175-0081 東京都板橋区新河岸 2-9-12
TEL.03-3976-1801 FAX.03-3976-1802

ほねつぎ第105号（冬季号）発行予定日と締切予定日

▶投稿される方へのお願い◀

1. Wordで作成された原稿・写真はUSBメモリーに書き込みお送りいただくか、E-mailの貼付ファイルで送信してください。
2. 原稿にテーマ・タイトル・地区名・氏名など記載していただき、指示書と共に提出してください。
3. 寄稿者の顔写真も貼付してください。
4. 投稿用写真には必ず説明文を記載してください。

業界の年鑑となるよう様々な情報・事業報告・ご提言等多くお寄せください。

原稿締切	◆平成29年12月10日◆
宛先	(公社)長野県柔道整復師会 IT広報部宛
電話	026-224-6800 ファックス 026-224-7575
Mail address	chousei@orion.ocn.ne.jp
発行予定日	平成29年7月

▶編集後記◀

広報ほねつぎ 2017・夏号が出来上がりました。

2017年はトランプ大統領が就任、森友学園・加計学園問題、ヤマト運輸値上げ方針、稲田防衛相失言・今村雅弘復興相失言・豊田真由子議員罵声、北朝鮮ミサイル問題、韓国ムン・ジェイン氏当選、カール販売縮小、等のニュースが飛び交う中長野県では、震度5強の南部地震がおり息つく暇が無い上半期でした。



表紙写真説明

「第39回北信越学術大会」

第39回北信越学術大会 長野大会の会場風景です。長野県会員は184名の参加、他県・一般を加えると総数399名になりました。

(魚眼レンズで撮影後、ソフトで修正)

公益社団法人長野県柔道整復師会機関誌
広報 ほねつぎ (第104号) 夏季号

発行所 長野市大字安茂里伊勢宮2167-9
公益社団法人 長野県柔道整復師会

発行 平成 29 年 7 月 末日

発行人 高 田 保

編集責任者 宮 下 厚

印刷所 明和印刷株式会社



